



Data Projector

簡易説明書 _____ JP

Quick Reference Manual _____ GB

Guide de référence rapide _____ FR

Manual de referencia rápida _____ ES

Kurzreferenz _____ DE

Guida rapida all'uso _____ IT

快速参考手册 _____ CS

Краткое справочное руководство _____ RU

よくあるお問い合わせはホームページをご利用ください。
<http://www.sony.jp/professional/support/>

お問い合わせは
 「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

出版日期: 2020年7月

Sony Corporation Printed in China

VPL-CH375/CH370/CH355/CH350

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
 火災や人身事故になることがあります。

この簡易説明書と付属の CD-ROM に入っている取扱説明書をよくお
 読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
 いつでも見られるところに必ず保管してください。

© 2014 Sony Corporation



4541954040

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

5年に1度は、内部の点検（有料）を、ソニーの修理窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、ソニーの修理窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・煙が出たら
- ・異常な音、においがしたら
- ・内部に水、異物が入ったら
- ・製品を落としたりキャビネットを破損したときは



- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続コードを抜く。
- ③ ソニーの修理窓口に連絡する。

警告表示の意味

この説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電



高温



手を挟まれ
ないよう注意

行為を禁止する記号



接触禁止



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



フラグをコン
セントから抜く
アース線を接続せよ





警告

下記の注意事項を守らないと、火災や感電により、死亡や大けがにつながることがあります。



火災



感電

電源コードを傷つけない



禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間に、はさみ込んだりしない。
 - 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
 - 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
 - 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
 - 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- 万一、電源コードが傷んだら、ソニーの相談窓口に交換をご相談ください。

付属の電源コード、接続ケーブルを使う



注意

付属の電源コード、接続ケーブルを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。



禁止

容量の低い電源延長コードを使用しない

</div

床置き、または天吊り金具を使った天吊り以外の設置をしない



禁止

それ以外の設置をすると火災や大けがの原因となることがあります。

指定された交換部品を使用する



指示

指定以外の部品を使用すると、火災や感電および故障や事故の原因となります。ランプ、電池、フィルターは指定されたものを使用してください。

内部に水や異物を入れない



禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、ソニーの修理窓口にご連絡ください。

ランプ交換はランプが充分に冷えてから行う



高温

電源を切った直後はランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプ交換の際は、電源を切ってから1時間以上たって、充分にランプが冷えてから行ってください。

ランプ収納部に金属類や燃えやすい異物を入れない



火災

感電

ランプを取りはずした後のランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。
火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

長時間の外出、旅行のときは、電源プラグを抜く



スラグをコンセントから抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

内部を開けない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はソニーの修理窓口にご相談ください。

レンズをのぞかない



禁止

投写中にプロジェクターのレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離して使用する(USB ワイヤレス LAN モジュール(別売)使用時)



禁止

電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではワイヤレス機能を使用しない(USB ワイヤレス LAN モジュール(別売)使用時)



禁止

ワイヤレス機能の使用を中止してください。電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

製品の上にものを載せない



禁止

製品の上にものを載せると、故障や事故の原因となります。特に、水が入ったものをおくと内部に水が入り、火災や感電の原因となることがあります。

天吊りした時、プロジェクターにぶら下がらない



禁止

落下してけがの原因となります。

幼児の手の届かない場所に置く



禁止

本体の高温部でやけどしたりする場合があります。お子様がさわらないようにご注意願います。

調整の際レンズを覗かないように注意する



禁止

レンズのシフト調整をする際、レンズを覗かないように注意してください。

危険な可動部に指や身体を近づけない



禁止

エアーフィルターカバーを外したときにファンに指や身体を近づかないようにしてください。

△ 注意

下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

不安定な場所に設置しない



禁止

ぐらついた台の上、あるいは傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

水のある場所に置かない



水ぬれ禁止

水が入ったり、濡れたり、風呂場などで使うと、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない



禁止

火災や感電の原因となることがあります。

スプレー缶などの発火物や燃えやすいものを排気口やレンズの前に置かない



禁止

火災の原因となることがあります。

本機を立てて置かない



禁止

保管や、一時的に立てておくと倒れて思わぬ事故の原因になり危険です。

前脚部（調整可）調整時に指を挟まない



手を挟まれ
ないよう注意

前脚部の調整は慎重に行ってください。前脚部に指を挟み、けがの原因となることがあります。

設置の際、本機と設置部分での指挟みに注意する



手を挟まれ
ないよう注意

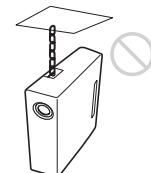
設置する際、本機と設置部分で指を挟まないように慎重に取り扱ってください。

盗難防止用バーを運搬や設置目的で使用しない



禁止

盗難防止用バーを使って持ち上げたり、吊下げなどの設置に使用したりすると、落下してけがや故障の原因となることがあります。



電源コード、接続ケーブルに足をひっかけない



注意

電源コードや接続ケーブルに足をひっかけると、プロジェクターが倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

落雷のおそれがあるときは、電源プラグに触れない



感電の原因となります。

接触禁止

定期的に内部の掃除を依頼する



注意

長い間掃除をしないと内部にはこりがたまり、火災や感電の原因となることがあります。5年に1度は、内部の掃除をお買い上げ店またはソニーの修理窓口にご依頼ください(有料)。

特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

運搬・移動は慎重に行う



注意

- 床置きのプロジェクターを移動させるととき、本体と設置面との間に指を挟まないようにご注意ください。
- キャビネットのカバーを開けたまま、電源を切らずに移動せないでください。感電の原因となることがあります。

エアーフィルターカバーをつかんで持たない



禁止

本機をエアーフィルターカバー部分をつかんで持ち上げると、不意にエアーフィルターカバーが外れて本機が落下し、けがや故障の原因となることがあります。

本機を運搬するときは落下に注意する



注意

本機を持ち運ぶときは落下にご注意ください。落下するとプロジェクターが壊れたり、ケガの原因となります。

前脚部（調整可）を運搬や吊り下げ目的で使用しない



禁止

前脚部を運搬用の取っ手代わりに使用したり、吊り下げなどの設置に使用したりすると、本機が落下してけがや故障の原因となることがあります。

定期的にエアーフィルターを掃除する



注意

掃除を怠るとフィルターにごみがたまり、内部に熱がこもって火災の原因となることがあります。

排気口周辺には触れない



高温

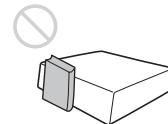
排気口付近に手を近づけたり、変形しやすいものを置くとやけどや変形の原因になります。

投写中にレンズのすぐ前で光を遮らない



禁止

遮光した物に熱による変形などの影響を与えることがあります。投写を一時的に中断するときには、リモコンを使ってピクチャー ミューティング機能をお使いください。



キャビネットのカバー類はしっかり固定する



指示

天吊りの場合、カバー類が固定されていないと落下して、けがの原因となることがあります。

レンズが破損したときはすぐに修理を依頼する



指示

万一レンズを破損させてしまうと、プロジェクター内部にガラス片が飛散する可能性があります。修理はお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

エアーフィルター清掃時はフィルター抑えの金属端に注意する



注意

エアーフィルターカバーを引き出し、エアーフィルターを取り外す時、フィルター抑えの金属端に注意してください。けがの原因となることがあります。

排気口をのぞかない



禁止

光が目に入り、悪影響を与えることがあります。万一ランプが破裂した場合、ガラス片が飛散する可能性があり、けがの原因となることがあります。

ランプが破裂したときはすぐに交換を依頼する



注意

ランプが破裂した際には、プロジェクター内部やランプハウス内にガラス片が飛散している可能性があります。ソニーの相談窓口にランプの交換と内部の点検を依頼してください。また、排気口よりガスや粉じんが出たりすることがあります。ガスには水銀が含まれていますので、万が一吸い込んだり、目に入ったりした場合は、けがの原因となることがあります。

ランプを傾けて持たない



注意

ランプを傾けて持つと、ランプの破損時にランプの破片が飛び、けがの原因となることがありますので、水平に持ってください。

運搬するときは USB 機器 (USB メモリーなど) をはずして移動する



指示

本機を運搬するときは必ず USB 機器 (USB メモリーなど) を取りはずして移動してください。取り付けたままで移動すると、USB 機器や本機に損害を与える原因となることがあります。

エアーフィルターをはずしたまま使用しない



注意

内部にゴミがたまり、故障の原因となります。

本製品を使用中に他の機器の電波障害などが発生した場合は、ワイヤレス機能を使用しない (USB ワイヤレス LAN モジュール (別売) 使用時)



禁止

ワイヤレス機能の使用を中止してください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

レンズキャップをつけたまま投写しない



注意

投写する前に必ずレンズキャップをはずしてください。レンズキャップを付けたまま投写すると、熱によりキャップが溶け出す場合があります。

天吊り状態でランプまたはフィルターを取りはずす際は、周りに人がいないことを確認してから取りはずす



注意

天吊りのままランプまたはフィルターを取りはずす際は、落下に注意しないと思わぬ事故の原因となります。

使用済みランプを廃棄する場合



注意

本機のランプの中には水銀が含まれています。

ソニーにてランプの回収をご希望の場合は、業務用商品相談窓口までご相談ください。

なお、お客様ご自身でランプを廃棄される際は、地域の産業廃棄物の廃棄ルールに従ってください。

特約店様へ



警告

天井への取り付けには細心の注意をはらう



注意

天井への取り付け強度が不充分だと、落下により死亡や大けがにつながることがあります。必ずソニー製または推奨の取付金具を使用してください。

・取り付けを安全に行うために、本書および取付金具説明書の注意事項をお読みください。

・取り付けは、取付金具説明書の手順に従い確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、落下する可能性があります。

また、取り付け時には手をすべらせてプロジェクターを落下させ、けがをすることのないようご注意ください。

調整用工具を内部に入れない



禁止

調整中などに、工具を誤って内部に落とすと火災や感電の原因となることがあります。万一、落とした場合は、すぐに電源を切り、電源コードを抜いてください。

低い天井に天吊りしない



指示

頭などをぶつけたけがをすることがあります。

⚠ 注意

天吊りを行う際は必ず天井の強度を確認する



指示

天井の強度を確認しないまま設置すると落下による事故の原因となります。

天吊りする場合の安全上のご注意

⚠ 警告

天井への取り付け、移動は絶対に自分でやらない



禁止

天井への取付は、必ずお買い上げ店もしくは専門の設置業者へご相談ください。

落下防止をする



指示

天吊りする場合、必ずワイヤーなどを用いて落下防止策を施してください。その施工は、必ずお買い上げ店もしくは専門の設置業者へご相談ください。

電池についての安全上のご注意

ここでは、本機のリモートコマンダーで使用可能な（コイン型）リチウム電池についての注意事項を記載しています。

⚠ 警告

- ・乳幼児の手の届かないところに置く。
- ・電池は充電しない。
- ・火の中に入れたり、加熱・分解・改造をしない。
- ・電池の（+）と（-）を正しく入れる。
- ・電池の液が目に入ったときは、失明の原因となるので、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗ったあと、医師の治療を受ける。
- ・電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談する。
- ・ショートの原因となるので、金属製のネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない。
- ・電池に液もれや異臭があるときは、すぐに火気から遠ざける。
- ・電池に直接はんだ付けをしない。
- ・電池を保管する場合および破棄する場合は、テープなどで端子（金属部分）を絶縁する。
- ・皮膚に障害を起こすおそれがあるので、テープなどで貼り付けない。

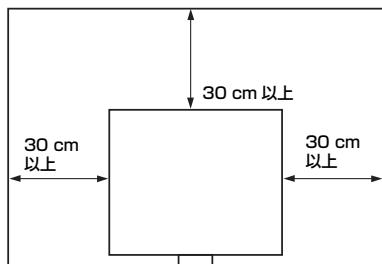
⚠ 注意

- ・電池を落させたり、強い衝撃を与えたいたり、変形させたりしない。
- ・直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温・多湿の場所で使用、放置、保管しない。
- ・電池を水で濡らさない。
- ・ショートさせないように機器に取り付ける。

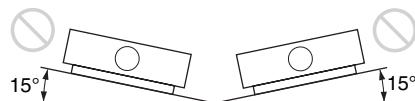
使用上のご注意

設置について

- ・図のように、周辺の壁や物から離して設置してください。



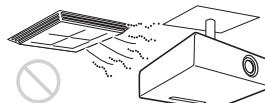
- ・左右に 15 度以上傾けて使用しないでください。



- ・床置きおよび天吊り以外の設置でお使いになると、色むらやランプ寿命の劣化などの問題が起こることがありますので避けてください。
- ・温度や湿度が非常に高い場所や温度が著しく低い場所での使用は避けください。



- ・空調の冷暖気が直接当たる場所での使用は避けしてください。結露や異常温度上昇により、故障の原因となることがあります。



- 熱感知器や煙感知器のそばでの使用は避けてください。感知器が誤動作する原因となることがあります。



- ほこりの多い場所、たばこなどの煙が入る場所での使用は避けてください。この様な場所で使用するとエアーフィルターがつまりやすくなったり、故障や破損の原因となったりします。



- 海拔 1500m 以上でのご使用に際しては、設置設定メニューの高地モードを「入」にしてください。誤った設定のままで使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。
- 設置する角度に応じて設置設定メニューの設定角度を正しく設定してください。誤った設定のままで使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。

レンズ、外装のお手入れ

- 必ず電源コードを抜いてから行ってください。
- 布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、傷が付くことがあります。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- レンズを素手で触らないでください。
- レンズ面のお手入れのしかた：
メガネ拭きなどの柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水を少し含ませて拭きとってください。アルコールやベンジン、シンナー、酸性洗浄液、アルカリ性洗浄液、研磨剤入洗浄剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- 外装のお手入れのしかた：
柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、固くしほってから汚れを拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。アルコールやベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

部屋の照明について

美しく見やすい画像にするために、直射日光や室内灯などで直接スクリーンを照らさないでください。

本機の発熱について

使用中、使用直後にキャビネットの温度が上がることがあります、故障ではありません。

スクリーンについて

平坦なスクリーンを使ってください。

ファンの音について

プロジェクターの内部には温度上昇を防ぐためにファンが取り付けられており、電源を入れると多少の音が生じます。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。しかし、異常音が発生した場合にはお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

ランプについて

プロジェクターの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。高圧水銀ランプには、次のような特性があります。

- 使用時間の経過によってランプの明るさが低下します。
 - 衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などにより大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となって寿命が尽きたりすることがあります。
 - 個体差や使用条件によって、寿命に大きなバラツキがあります。指定の時間内であっても破裂、または不点灯状態になることがあります。
 - 交換時期を越えると、破裂の可能性が高くなります。
- ランプ交換のメッセージが表示されたときは、ランプが正常に点灯している場合でも速やかに新しいランプと交換してください。

持ち運びについて

本機は精密機器です。本機を持ち運びするときは、衝撃を与えたり、落としたりしないでください。破損の原因となります。

液晶プロジェクターについて

液晶プロジェクターは非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現われたり、赤と青、緑の点が消えなかつたりすることがあります。また、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合もあります。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。また、複数台の液晶プロジェクターを並べてスクリーンへ投写する場合、プロジェクターごとに色合いのバランスが異なるため、同一機種の組み合わせであってもそれぞれ色合いの違いが目立つ場合があります。

結露について

プロジェクターを設置している室内の急激な温度変化および、寒いところから急に暖かい場所へ持ち込んだときなどは結露を引き起こすことがあります。結露は故障の原因となりますので、冷暖房の温度調節にはご注意ください。結露が起きたときは、プロジェクターの電源を入れたまま約2時間放置した後でお使いください。

セキュリティに関するご注意

- 通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、弊社ではそれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。
- 使用環境によってはネットワーク上の意図せぬ第三者から製品にアクセスされる可能性があります。本機をネットワークに接続する際には、セキュアなネットワークであることをご確認の上ご使用ください。
- 利用者が気付かないうちに、電波が届くところから意図せぬ第三者に通信内容を盗み見られてしまうおそれがあります。無線LAN通信を利用する際は、通信内容を保護するために、適切なセキュリティ対策をしてください。
- セキュリティの面から、製品をネットワークに接続してご使用になる際は、ブラウザでコントロール画面にアクセスし、アクセス制限設定を工場出荷時の設定値から変更して設定することを強く推奨します。（取扱説明書の「ネットワーク機器を利用する」参照）また、定期的にパスワードを変更することを推奨します。
- 設定作業中または設定作業後のブラウザで他のサイトを閲覧しないでください。ブラウザにログインした状態が残りますので、意図しない第三者の使用や悪意のあるプログラムの実行を防ぐために、設定作業が完了したら必ずブラウザを終了してください。

- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかるわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

その他の安全上のご注意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

電池の使用について

リモコン（RM-PJ8）には、リチウム電池CR2025が1個必要です。破裂の原因となりますので、リチウム電池CR2025以外は使わないでください。

注意

- 指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。必ず指定の電池に交換してください。
- 使用済みの電池、または製品本体は、国または地域の法令に従って処理してください。電池、または製品本体を廃棄する場合は、焼却したり火の中に捨てたりしないでください。また、機械的に粉碎したり、切断したりしないでください。破裂したり火災が発生することがあります。電池を極度の低気圧にさらさないでください。爆発や可燃性の液体、もしくはガスの漏れが発生する可能性があります。
- 直射日光の下や火気の近くなど、高温のところに電池を置かないでください。発火・破裂・火災の原因となります。電池を水や海水に浸けたり、濡らしたりしないでください。感電の原因となります。

警告

電池を飲み込まないでください。化学やけどの危険があります。

- 本機に付属する以下のアクセサリーには、コイン型／ボタン型電池が含まれています。コイン型／ボタン型電池を飲み込むと、わずか2時間で深刻な体内やけどを引き起こし、死に至る場合があります。
- リモコン
- 新品の電池や使用済み電池は、乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池収納部がしっかりと閉まらない場合は、本機の使用を中止し、乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池を飲み込んだり、電池が体内にあると思われる場合は、すぐに医師の診察を受けてください。



このシンボルは、機器に付属の文書に重要な操作および保守（サービス）の指示があることをユーザーに警告することを目的としています。

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しどける、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。

万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

注意

ネットワークコネクターの接続について

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクターをこの端子に接続しないでください。

重要

機銘板は、製品上の以下の位置に貼付されています。

- ・底面

警告

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。

アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

注意

付属の電源コードは本機の專用品です。

他の機器には使用できません。

医療機器に近づけない

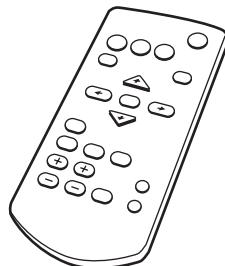
本製品(付属品を含む)は磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。本製品をこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、本製品のご使用前に担当医師にご相談ください。

付属品を確かめる

リモコン (RM-PJ8) (1)

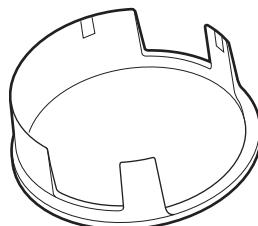
リチウム電池 CR2025 (1)

リモコンに装着されています。使用する前に透明のフィルムを引き抜いてください。



電源コード (1)

レンズキャップ (1)



簡易説明書 (本書) (1)

保証書 (1)

取扱説明書 (CD-ROM) (1)

Projector Station for Network Presentation アプリケーション (CD-ROM) (1)

CD-ROM マニュアルの使いかた

Adobe Reader がインストールされたコンピューターで、取扱説明書を閲覧できます。

Adobe Reader は、Adobe のウェブサイトから無償でダウンロードできます。

1 CD-ROM に収録されている index.html ファイルを開く。

2 読みたい取扱説明書を選択してクリックする。

◆ CD-ROM が破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

Projector Station for Network Presentation をインストールする

1 起動中のアプリケーションを全て終了する。

2 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入する。

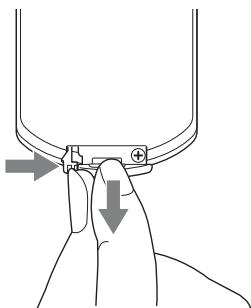
3 CD-ROM を開き、使用している OS に対応した、実行可能なファイルを実行する。

Windows の時：ユーザー アカウント制御が表示される場合には、「許可」あるいは「はい」をクリックしてください。

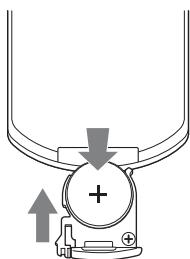
4 ウィザードの指示に従ってアプリケーションソフトウェアをインストールする。

リモコンに電池を入れる

- リチウム電池入れを引き出す。
電池カバーをつまんでロックを外しながら手前に引いてください。



- リチウム電池をはめ込む。
リチウム電池のプラス面を上にして入れてください。



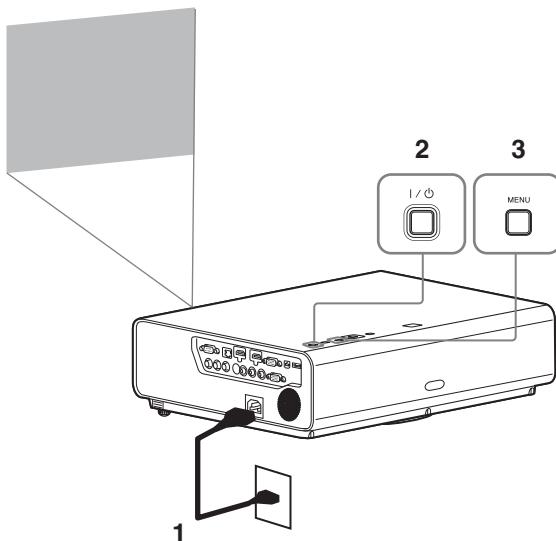
- リチウム電池入れを差し込む。

⚠️ 警告

電池については、「電池についての安全上のご注意」をよくお読みください。

メニューの表示言語を切り替える

お買い上げ時は、メニュー画面やメッセージの表示言語が英語に設定されています。以下の手順で変更してください。



1 電源コードをコンセントに差し込む。

2 I/□ボタンを押して、電源を入れる。

3 MENU ボタンを押して、メニュー画面を表示する。

見えにくい場合は、画面のフォーカス、サイズ、位置を調整してください（20 ページ）。

4 表示言語を切り替える。

① ↑または↓を押して、Operation (□ 操作設定) を選び、ENTER ボタンを押す。

② ↑または↓を押して、「Language」(A 表示言語) を選び、ENTER ボタンを押す。

Operation	
A Language	English
Menu Position	Bottom Left
Status	On
IR Receiver	Front & Rear
Security Lock	Off
Control Key Lock	Off

③ ↑/↓/←/→を押して、表示言語を選び、ENTER ボタンを押す。

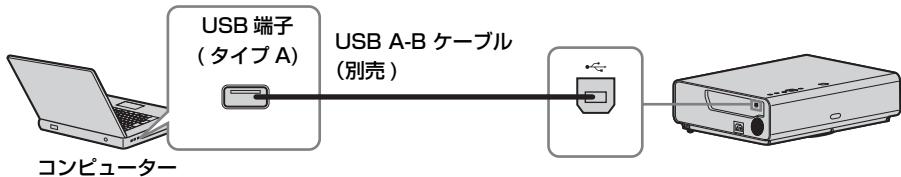
5 MENU ボタンを押し、メニュー画面を消す。

接続のしかた

RGB 出力端子や HDMI 出力端子付きの外部機器と接続することができます。それ以外にも以下の方法での接続が可能です。

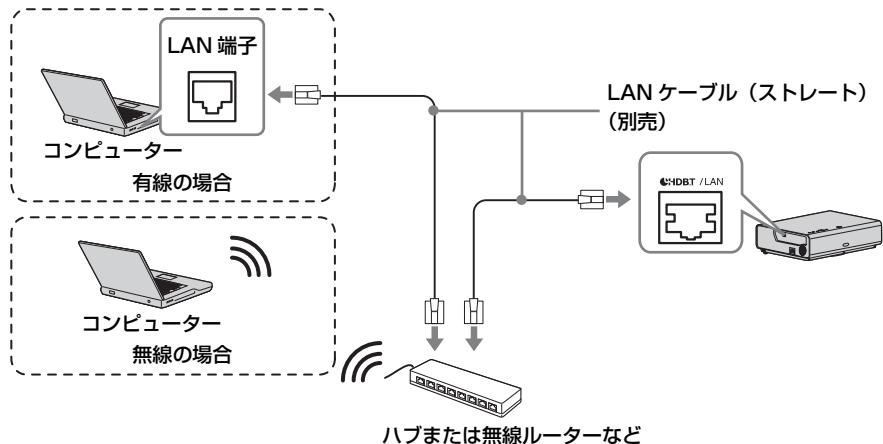
USB 端子 (タイプ B) (•↔)

USB 端子付きのコンピューターと接続します。(「USB 経由で動画と音声を再生する」)



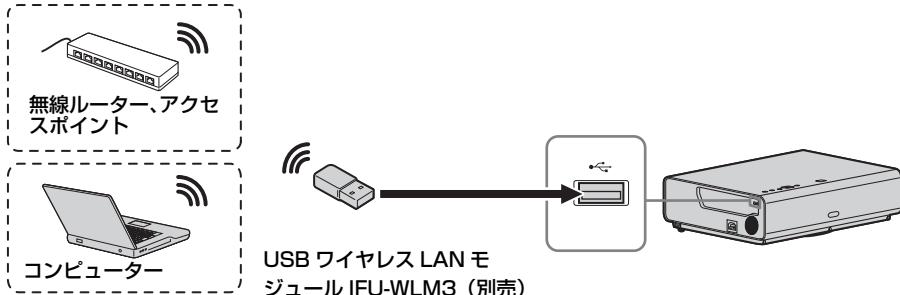
LAN 端子 (LAN)

ハブやルーターを経由して、コンピューターと接続します。(「ネットワーク経由でのプレゼンテーション機能」)



USB 端子 (タイプ A) (● ↗)

USB ワイヤレス LAN モジュール IFU-WLM3 (別売) と接続します。 (「ネットワーク経由でのプレゼンテーション機能」)

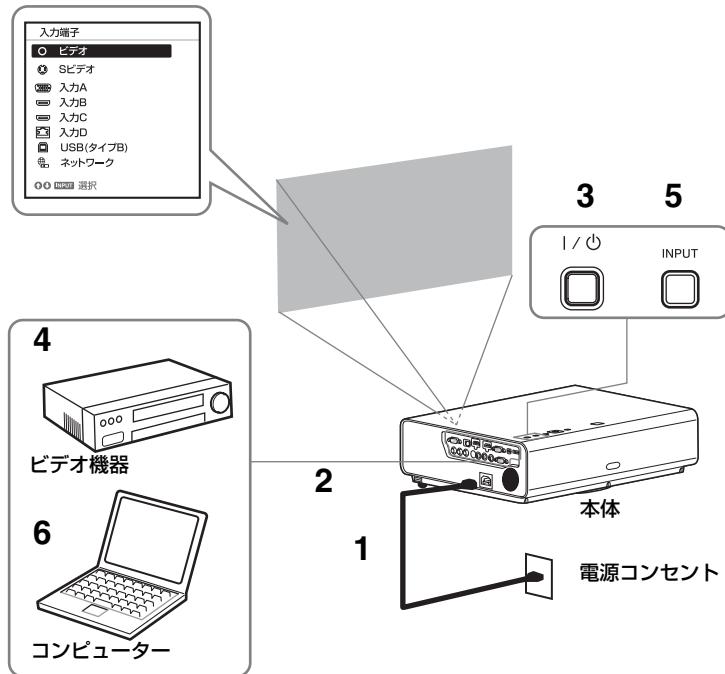


ご注意

- ・指定以外の USB ワイヤレス LAN モジュールは動作しません。
- ・USB ワイヤレス LAN モジュールを抜き差しする場合には必ずプロジェクターがスタンバイ状態 (スタンバイモード : 「低」)、または電源コードを抜いた状態で行ってください。
- ・アクセスポイントと接続する場合、ウェブブラウザにアクセスし、アクセスポイントの設定を入力し、接続してください。詳しくは、「プロジェクターの無線 LAN ネットワーク設定を行う」をご覧ください。
- ・「アクセスポイント (手動)」の工場出荷時の設定は以下のとおりです。
SSID : VPL + 有線 LAN の MAC アドレス
セキュリティ方式 : WEP (64bit)
ワイヤレスパスワード : sony1

映像を投写する

プロジェクター（本機）は、スクリーンまでの距離（投写距離）によって投写される映像の大きさが変わります。スクリーンサイズに合うように本機を設置してください。投写距離と投写される映像の大きさについて詳しくは、「投写距離」をご覧ください。



- 1 電源コードをコンセントに差し込む。
- 2 再生する機器と接続する（16ページ）。
- 3 I/⌃ボタンを押して、電源を入れる。
- 4 再生する機器の電源を入れる。
- 5 投写する映像を選ぶ。

本機の INPUT ボタンを押すと、スクリーンに入力切換パレットが表示されます。INPUT ボタンをくり返し押すか、または $\blacktriangle/\blacktriangledown$ ボタンを押し、投写する映像を選びます。

6 コンピューター側で画面の出力先を外部ディスプレイに変更する。

出力先の切り替えは、コンピューターによって異なります。

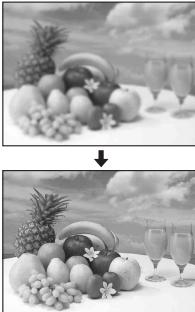
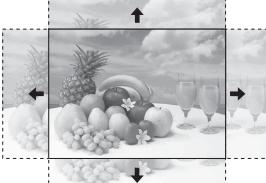
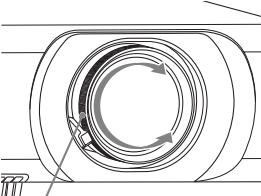
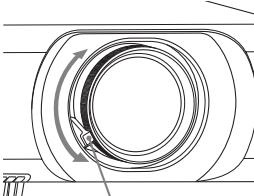
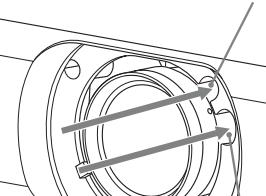
(例)



USB 経由で動画と音声を再生する場合は、「USB 経由で動画と音声を再生する」をご確認ください。ネットワーク経由でのプレゼンテーション機能を利用して映像を投写する場合は、「ネットワーク経由でのプレゼンテーション機能」をご確認ください。

7 画面のフォーカス、サイズ、位置を調整する (20 ページ)。

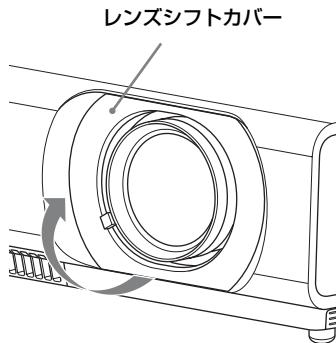
映像を調整する

画面のフォーカス (フォーカス)	画面のサイズ (ズーム)	画面の位置 (レンズシフト)
 ↓		
 フォーカスリング	 ズームレバー	 ②V シフト調整ネジ ①H シフト調整ネジ

レンズシフトによる微調整

レンズシフト調整用のネジ(Vシフト調整ネジ、Hシフト調整ネジ)を回して画面の位置を調整します。

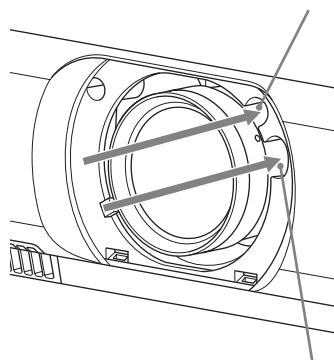
- 1 レンズカバーの下側に指をひっかけて外します。



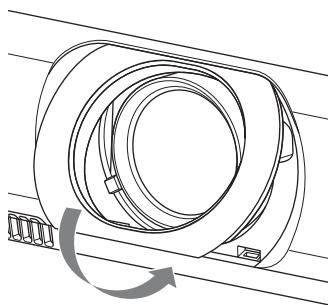
- 2 レンズ側からプラスドライバーを差込み、奥にある①Hシフト調整ネジ（左右調整用）、②Vシフト調整ネジ（上下調整用）を回してシフトを調整します。このときレンズを覗きこまないように注意してください。

レンズシフト調整ネジは、回していくと、あるところでシフト位置が元に戻ります。さらに回し続けて最適な場所に調整してください。調整範囲に関して詳しくは、「レンズシフト量」をご覧ください。

②Vシフト調整ネジ



3 レンズシフトカバーを元に戻す。



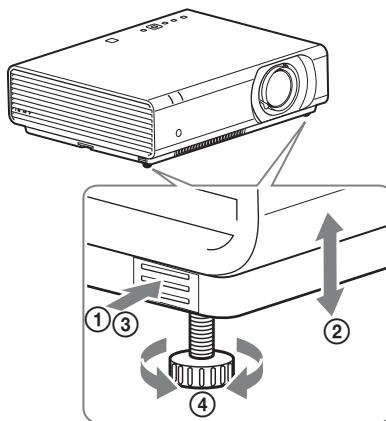
前脚部（調整可）による微調整

本体横のボタンを押して高さを微調整することができます。

前脚部（調整可）を使ってプロジェクターの傾きをかえることにより投写される画面の位置を調整します。

前脚部（調整可）の使いかた

- 1 脚調整ボタンを押す。**
- 2 プロジェクターを持ち上げて角度を調整する。**
- 3 脚調整ボタンをはなす。**
- 4 微調整が必要な場合は、前脚部（調整可）を左右に回して調整する。**



ご注意

- ・前脚部（調整可）を調整するときは、手をはさまないようにしてください。
- ・前脚部（調整可）を出した状態で、本機を上から強く押さえないでください。故障の原因になります。

投写画面の縦横比を変更する

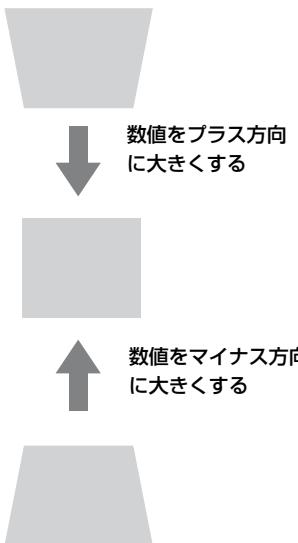
リモコンの ASPECT ボタンを押すと投写画面の縦横比が切り換わります。メニューの画面モードのアスペクトからも設定できます。

台形になった画面を補正する（キーストーン補正）

画面が台形になった場合は手動でキーストーン補正を行ってください。

上下方向に台形になっている場合

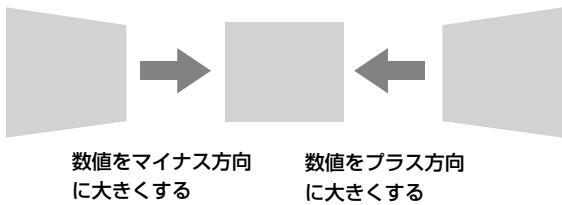
- 1 リモコンの KEYSTONE ボタンを 1 回押す、もしくは設置設定の V キーストーンを選び、調整メニューを表示する。
- 2 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ で数値を調整する。数値がプラス方向に大きくなると画面の上側の幅が小さくなり、マイナス方向に大きくなると画面の下側の幅が小さくなります。



RESET ボタンを押すと、補正無しの状態に戻ります。

左右方向に台形になっている場合

- 1 リモコンの KEYSTONE ボタンを 2 回押す、もしくは、設置設定の H キーストーンを選び、調整メニューを表示する。
- 2 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ で数値を調整する。数値が + 方向に大きくなると右片が小さくなり、- 方向に大きくなると左辺が小さくなります。



RESET ボタンを押すと、補正無しの状態に戻ります。

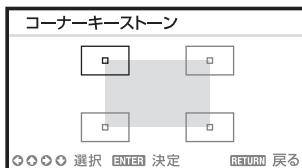
ご注意

- ・キーストーン補正是電子的な補正のため、画像が劣化する場合があります。
- ・レンズシフト調整の位置によっては、キーストーン補正を行うとオリジナル画像のアスペクト比（縦横比）が維持できない、または画像に歪みが生じる場合があります。

画面のゆがみを補正する（コーナーキーストーン）

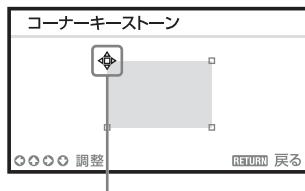
コーナーキーストーンは、画像ゆがみを補正できます。

- 1 リモコンの KEYSTONE ボタンを 3 回押す、もしくは設置設定の「コーナーキーストーン」を選び、「調整」を選択します。
- 2 ガイドが表示されます。



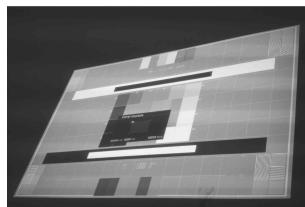
コーナーの位置補正

- 1 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ で、□を移動させ、補正を行いたいコーナーを選択します。
ENTER を押すと、カーソル表示に変ります。



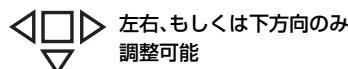
このカーソルで調整します。

- 2 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ で、コーナーの位置を調整します。



- 3 ゆがみの調整が限界になると、カーソルが消えます。

カーソルの表示例:



RESET ボタンを押すと、補正無しの状態に戻ります。

パターンを表示する

リモコンの PATTERN ボタンを押すと、投写画面上に調整用パターンまたは格子パターンを表示することができます。繰り返し PATTERN ボタンを押すと、元の画面に戻ります。格子パターンは、パソコンを使用せずにホワイトボードや黒板に文字や図形を描く際も、補助線として利用します。

ご注意

USB (タイプB)、ネットワーク入力選択時は使用できません。

コンピューター信号入力時に投写画面のフェーズ、ピッチ、シフトを自動調整する（オートピクセルアライメント (APA)）

リモコンの APA ボタンを押します。調整中にもう一度押すと、調整が取り消されます。画面モードからも実行できます。機能設定のスマート APA で「入」を選ぶと、信号が入力されると自動的に APA を実行します。

電源を切る

1 本体またはリモコンの I/Off ボタンを押す。

シャットダウンが開始され、電源がオフされます。10秒以内に I/Off ボタンをもう一度押すとすぐに電源がオンの状態に復帰します。

ご注意

ランプ点灯後は、すぐに電源を切らないでください。ランプが点灯しないなど、故障の原因になる恐れがあります。

2 電源コードを抜く。

確認メッセージを出さずに電源を切る

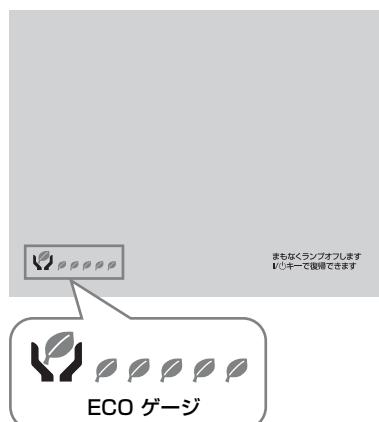
本体の I/Off ボタンを数秒間押し続けてください。

ECO ゲージ

本機の ECO 機能が効果的に活用されたかを表す指標です。

(ECO 機能については、「ECO モードボタン」、「省エネ設定」をご覧ください。)

ECO 機能の設定により省電力が達成された度合いによって、シャットダウン時に葉マークの枚数で表示されます。



インジケーターの見かた

インジケーターの点灯により、本機の状態や異常の発生を確認することができます。異常が発生している場合は、表にしたがい対処してください。

ON / STANDBY インジケーター

状況	意味／対処のしかた
赤色に点灯	スタンバイ状態です。
緑色に点滅	本体に電源が入り、操作可能になるまでの間、または電源を切ったあと、冷却している状態です。
緑色に点灯	電源が入っている状態です。
オレンジ色に点灯	無信号時設定（ランプオフ）状態、またはスピーカー設定が常時入の状態です。
赤色に点滅	異常な状態です。点滅回数により症状が異なります。以下の内容に従って対処してください。また、以下の対処を行っても症状が再発する場合は、ソニーの修理窓口にご相談ください。
2回点滅	内部温度が高温になっています。以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">・排気口、吸気口が壁や物などでふさがっていないか。・エアーフィルターがつまっていないか（31 ページ）。・設置設定メニューの設置角度が正しく設定されているか。
6回点滅	電源コードを抜き、ON / STANDBY インジケーターが消えるのを確認してから、もう一度電源コードをコンセントに差し込み、電源を入れてください。
その他の点滅回数	ソニーの修理窓口にご相談ください。

LAMP/COVER インジケーター

状況	意味／対処のしかた
赤色に点滅	点滅回数により症状が異なります。以下の内容にしたがって対処してください。
2回点滅	ランプカバーが確実に取り付けられていません（29ページ）。
3回点滅	ランプが高温になっています。電源を切り、ランプが冷えてからもう一度電源を入れてください。 症状が再発する場合は、再度電源を切り、ランプを取り出して（29ページ）、ランプが割れていないか確認してください。 割っていないときはランプを再度取り付けて、もう一度電源を入れてください。 症状が再発する場合はランプの消耗が考えられます。新しいランプに交換してください（29ページ）。 割れているときはご自分でランプ交換を行わず、ソニーの修理窓口にご相談ください。

ランプを交換する

投写画面にメッセージが表示された場合は、新しいランプに交換してください。

ランプは、プロジェクターランプ LMP-C281/C250（別売）をお使いください。

⚠ 警告

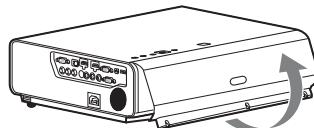
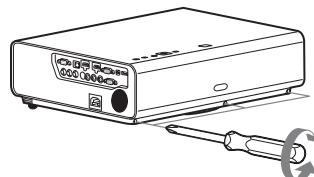
- ・電源を切った直後はランプが高温になっているため、触るとやけどの原因となります。ランプを充分に冷やすため、**本機の電源を切ったあと1時間以上たってからランプを交換してください。**
- ・ランプをはずしたあとのランプ収納部に、金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

⚠ 注意

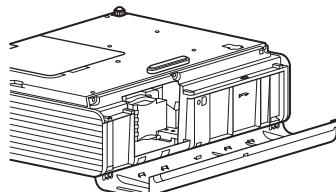
- ・ランプが破損している場合は、ご自分でランプ交換を行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- ・ランプを取り出すときは、必ず指定された場所を持ち、ランプを傾げずに水平にしたまま取り出してください。指定された場所以外の部分に触れるのがやけどの原因となることがあります。また、ランプを傾けると、万一ランプが破損している場合に破片が飛び出し、けがの原因となることがあります。

1 電源を切り、電源コードを抜く。

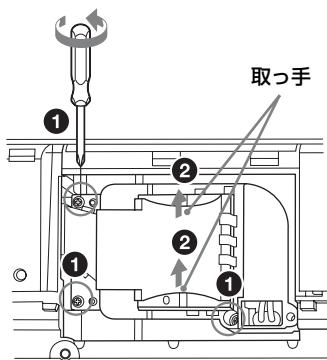
2 ランプが十分冷えてから、ランプカバーのネジ（3本）をゆるめ、ランプカバーを開く。



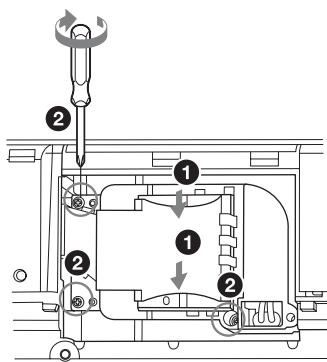
天井設置の状態のときははこのようにランプカバーを一時的に保持しておくことができます。固定されていないのでランプカバーの落下に注意してください。ランプカバーを開いた状態で、ランプカバーに強い力をかけないでください。



- 3 ランプのネジ（3本）をゆるめ
（①）、取っ手を持ってランプを取り出す（②）。**



- 4 新しいランプを確実に奥まで押し込み（①）、ネジ（3本）を締める（②）。**



ご注意

ランプやランプカバーが確実に装着されていないと、電源が入りません。

- 5 ランプカバーを閉じ、ネジ（3本）を締める。**
- 6 電源コードを電源コンセントに差し込み、電源を入れる。**

- 7 ランプタイマーの初期化を行う。**

次回の交換時期をお知らせするためには、ランプタイマーを初期化します。初期設定メニューから「ランプタイマー初期化」を選び、ENTERボタンを押すとメッセージが表示されます。「はい」を選ぶとランプタイマーを初期化します。

エアーフィルターを掃除する

エアーフィルター掃除のメッセージが表示された場合、エアーフィルターを掃除してください。

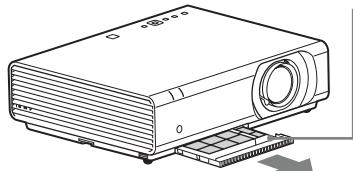
エアーフィルターを掃除しても汚れが落ちないときは、新しいエアーフィルターに交換してください。新しいエアーフィルターについては、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

△ 注意

メッセージが表示された後に、そのままの状態でご使用を続けると、ゴミがたまり、内部に熱がこもって、故障・火災の原因となることがあります。

- 電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。
- エアーフィルターカバーを引き出す。

エアーフィルターカバー

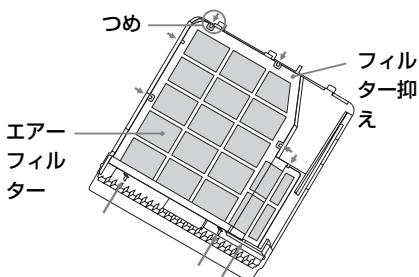


ご注意

電源を切らず、電源コードをコンセントから抜かない状態でエアーフィルターカバーを外すと内部のファンに触れてけがの原因となることがあります。

- 掃除機でエアーフィルターを掃除する。

フィルター抑えを取り外し、エアーフィルターを取りはずす。



エアーフィルターは2枚重ねです。

上面:黒色



下面:灰色



- エアーフィルターカバーを元に戻す。

ご注意

エアーフィルターカバーはしっかりと取り付けてください。きちんと取り付けられていないと、故障の原因となります。

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

When using the product, do not use it for purposes other than those described in the instruction manual.

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

WARNING

THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

Installing batteries

One lithium battery (CR2025) is supplied for the RM-PJ8 Remote Commander. To avoid risk of explosion, use a lithium battery (CR2025).

CAUTION

- Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.
- When you dispose of the battery or the product, you must obey the law in the corresponding area or country. Do not dispose of the battery or the product in a fire or a hot oven, or mechanically crush or cut the battery. It may explode or cause a fire. Do not subject the battery to extremely low air pressure that may result in an explosion or the leakage of flammable liquid or gas.
- Do not place the battery in a high temperature place, such as under direct sunlight or near fire. It may ignite, explode, or cause a fire. Do not immerse or wet the battery in water or seawater. This may cause an electric shock.

WARNING

Do not ingest battery, Chemical Burn Hazard

- The following accessory supplied with this product contains a coin/button battery. If the coin/button cell battery is swallowed, it can cause severe internal burns in just 2 hours and can lead to death.
Remote Commander
- Keep new and used batteries away from children.
- If the battery compartment does not close securely, stop using the product and keep it away from children.
- If you think batteries might have been swallowed or placed inside any part of the body, seek immediate medical attention.



This symbol is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

WARNING

When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit. If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.

CAUTION

About the LAN connector

For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port.

WARNING:

- 1 Use the approved Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug with earthing-contacts that conforms to the safety regulations of each country if applicable.
- 2 Use the Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug conforming to the proper ratings (Voltage, Ampere).

If you have questions on the use of the above Power Cord / Appliance Connector / Plug, please consult a qualified service personnel.

IMPORTANT

The nameplate is located in the following location on the unit.

- Bottom

For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of part 15 of FCC Rules.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For the customers in Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

For the customers in Europe, Australia and New Zealand

WARNING

This equipment is compliant with Class A of CISPR 32. In a residential environment this equipment may cause radio interference.

For the customers in Europe

This apparatus shall not be used in the residential area.

A급 기기(업무용 방송통신기자재)

이 기기는 업무용(A급) 전자파적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

For the State of California, USA only

Perchlorate Material - special handling may apply, See www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate

For the Customers in Brazil only

Apenas para clientes no Brasil

DESCARTE DE PILHAS E BATERIAS



Após o uso, as pilhas e/ou baterias deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada.

Pilhas e Baterias não recarregáveis

Atenção:

Verifique as instruções de uso do aparelho certificando-se de que as polaridades (+) e (-) estão no sentido indicado. As pilhas poderão vazar ou explodir se as polaridades forem invertidas, expostas ao fogo, desmontadas ou recarregadas.

Evite misturar com pilhas de outro tipo ou com pilhas usadas, transportá-las ou armazená-las soltas, pois aumenta o risco de vazamento.

Retire as pilhas caso o aparelho não esteja sendo utilizado, para evitar possíveis danos na eventualidade de ocorrer vazamento.

As pilhas devem ser armazenadas em local seco e ventilado.

No caso de vazamento da pilha, evite o contato com a mesma. Lave qualquer parte do corpo afetado com água abundante. Ocorrendo irritação, procure auxílio médico.

Não remova o invólucro da pilha.

GB

Mantenha fora do alcance das crianças. Em caso de ingestão procure auxílio médico imediatamente.

For the customers in the U.S.A.

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sony.com/psa/warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Canada

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Europe

Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty.

Please visit <http://www.pro.sony.eu/warranty> for important information and complete terms and conditions.

For the customers in Korea

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.



廢電池請回收

警告使用者：此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

設備名稱：商用投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷電路板	—	○	○	○	○	○
外殼	—	○	○	○	○	○
光學組件	—	—	○	○	○	○
附配件	—	○	○	○	○	○

備考 1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

備考 2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

Precautions

On safety

- Check that the operating voltage of your unit is identical with the voltage of your local power supply. If voltage adaptation is required, consult with qualified Sony personnel.
- Should any liquid or solid object fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified Sony personnel before operating it further.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days.
- To disconnect the cord, pull it out by the plug. Never pull the cord itself.
- The wall outlet should be near the unit and easily accessible.
- The unit is not disconnected from the AC power source (mains) as long as it is connected to the wall outlet, even if the unit itself has been turned off.
- Do not look into the lens while the lamp is on.
- Do not place your hand or objects near the ventilation holes — the air coming out is hot.
- Be careful not to catch your fingers by the front feet (adjustable) when you adjust the height of the unit. Do not push hard on the top of the unit with the front feet (adjustable) out.
- Avoid using an extension cord with a low voltage limited since it may cause the short-circuit and physical incidents.
- Do not catch your finger between the unit and surface of the floor when moving the projector installed on the floor.
- Do not move the projector when it is turned on and the cabinet cover is open.
- Do not install the unit in a location near heat sources such as radiators or air ducts, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust or humidity, mechanical vibration or shock.
- Never mount the projector on the ceiling or move it by yourself. Be sure to consult with qualified Sony personnel (charged).

- If the ventilation holes are blocked, internal heat builds up, and it may cause a fire or damage the unit. To allow adequate air circulation and prevent internal heat build-up, follow the items below:

- Leave space around the unit (page 7).



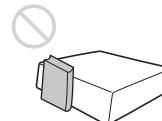
- Avoid using something to cover the ventilation holes (exhaust/intake).



- Do not place the unit on surfaces such as an original packing sheet, soft cloth, papers, rugs, or scraps of paper. The ventilation holes may take in such materials.



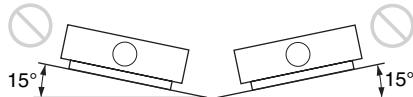
- Do not place any object just in front of the lens that may block the light during projection. Heat from the light may damage the object. Use the picture muting function to cut off the picture.



- Do not use the Security bar for the purpose of preventing theft for transporting or installing the unit. If you lift the unit by the Security bar or hang the unit by this bar, it may cause the unit to fall and be damaged, and may result in personal injury.



- Avoid using if the unit is tilted more than 15 degrees horizontally.



For dealers

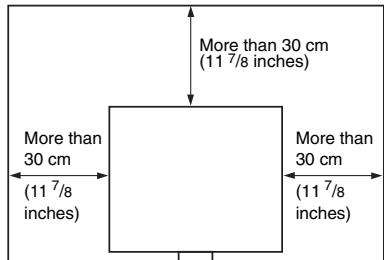
- Be sure to secure the cabinet cover firmly when installing to the ceiling firmly.

Safety precautions for installing the unit on a ceiling

- Never mount the projector on the ceiling or move it by yourself. Be sure to consult with qualified Sony personnel (charged).
- When installing the unit on a ceiling, be sure to use a safety wire, etc., to prevent the unit from falling. Entrust the installation to an experienced contractor or installer.

On Installation

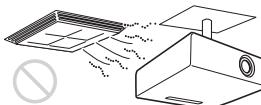
- When installing the unit, leave space between any walls, etc. and the unit as illustrated.



- Install the projector on the floor or ceiling. Any other installation causes a malfunction such as color irregularity or shortening lamp life.
- Avoid using the unit in a location where the temperature or humidity is very high, or temperature is very low.



- Avoid installing the unit in a location subject to direct cool or warm air from an air-conditioner. Installing in such a location may cause malfunction of the unit due to moisture condensation or rise in temperature.



- Avoid installing the unit in a location near a heat or smoke sensor. Installing in such a location may cause malfunction of the sensor.



- Avoid installing the unit in a very dusty or extremely smoky environment. Otherwise, the air filter will become obstructed, and this may cause a malfunction of the unit or damage it.



- When using the unit at an altitude of 1,500 m or higher, set "High Altitude Mode" to "On" in the Installation menu. Failing to set this mode when using the unit at high altitudes could have adverse effects, such as reducing the reliability of certain components.
- Set "Installation Attitude" on the Installation menu correctly to suit to the Installation angle. Continuing to use the wrong setting may affect component reliability.

On cleaning the lens and the cabinet

- Be sure to disconnect the AC power cord from the AC outlet before cleaning.
- If you rub on the unit with a stained cloth, the cabinet may be scratched.
- If the unit is exposed to volatile materials such as insecticide, or the unit is in contact with a rubber or vinyl resin product for a long period of time, the unit may deteriorate or the coating may come off.
- Do not touch the lens with bare hands.
- On cleaning the lens surface:
Wipe the lens gently with a soft cloth, such as a glass cleaning cloth. Stubborn stains may be removed with a soft cloth lightly dampened with water. Never use solvent such as alcohol, benzene or thinner, or acid, alkaline or abrasive detergent, or a chemical cleaning cloth.
- On cleaning the cabinet:
Clean the cabinet gently with a soft cloth. Stubborn stains may be removed with a soft cloth lightly dampened with mild detergent solution and wrung, followed by wiping with a soft dry cloth. Never use solvent such as alcohol, benzene or thinner, or acid, alkaline or abrasive detergent, or a chemical cleaning cloth.

On Illumination

To obtain the best picture, the front of the screen should not be exposed to direct lighting or sunlight.

On Heat Dissipation

The temperature of the projector's cabinet may increase during or immediately after use; however, this is not a malfunction.

On Screen

When using a screen with an uneven surface, stripes pattern may rarely appear on the screen depending on the distance between the screen and the unit or the zooming magnifications. This is not a malfunction of the unit.

On Fan

Since the projector is equipped with fans inside to prevent internal temperature from rising, there may be some noise. This is a normal result of the manufacturing process and does not indicate a malfunction. If, however, in a case of abnormal noise, consult with qualified Sony personnel.

On Lamp

The lamp used as a light source contains mercury that has high internal pressure. A high-pressure mercury lamp has the following characteristics:

- Brightness of the lamp will be lowered as the elapse of time used.
- The lamp may break with a loud noise as a result of shock, damage, or deterioration caused by the elapse of time. The lamp may become unlit and may burn out.
- The lamp life varies with individual differences or usage conditions of each lamp. Therefore, it may break or will not light even before the specified replacement time.

- It may possibly break after the replacement time has elapsed. Replace the lamp with a new one as soon as possible if a message displayed on the projected image, even if the lamp normally lights.

For carrying

This unit is precision equipment. When carrying the unit, do not subject the unit to shocks, or fall. It may damage the unit.

On LCD Projector

The LCD projector is manufactured using high-precision technology. You may, however, see tiny black points and/or bright points (red, blue, or green) that continuously appear on the LCD projector. This is a normal result of the manufacturing process and does not indicate a malfunction. Also, when you use multiple LCD projectors to project onto a screen, even if they are of the same model, the color reproduction among projectors may vary, since color balance may be set differently from one projector to the next.

On Condensation

If the room temperature where the projector is installed changes rapidly, or if the projector is moved suddenly from a cold to a warm place, condensation in the projector may occur. As the condensation may cause malfunction, be careful in adjusting temperature settings of the air conditioner. If condensation occurs, leave the projector turned on for about two hours before use.

Notes on security

- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND RESULTING FROM A FAILURE TO IMPLEMENT PROPER SECURITY MEASURES ON TRANSMISSION DEVICES, UNAVOIDABLE DATA LEAKS RESULTING FROM TRANSMISSION SPECIFICATIONS, OR SECURITY PROBLEMS OF ANY KIND.
- Depending on the operating environment, unauthorized third parties on the network may be able to access the unit. When connecting the unit to the network, be sure to confirm that the network is protected securely.
- Communication content may be unknowingly intercepted by unauthorized third parties in the vicinity of the signals. When using wireless LAN communication, implement security measures properly to protect the communication content.
- From a safety standpoint, when using the unit connected with the network, it is strongly recommended to access the Control window via a Web browser and change the access limitation settings from the factory preset values (refer to "Using Network Features" in the Operating Instructions). Changing the password regularly is also recommended.
- Do not browse any other website in the Web browser while making settings or after making settings. Since the login status remains in the Web browser, close the Web browser when you complete the settings to prevent unauthorized third parties from using the unit or harmful programs from running.

Do not place this product close to medical devices

This product (including accessories) has magnet(s) which may interfere with pacemakers, programmable shunt valves for hydrocephalus treatment, or other medical devices. Do not place this product close to persons who use such medical devices. Consult your doctor before using this product if you use any such medical device.

Notes

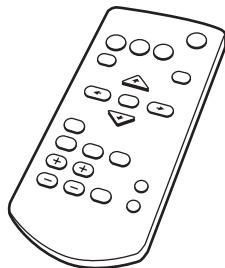
- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.

Checking the Supplied Accessories

RM-PJ8 Remote Commander (1)

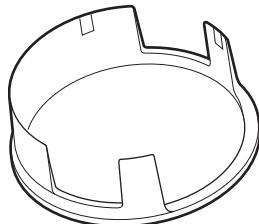
Lithium battery (CR2025) (1)

The battery is already installed. Before using the remote commander, remove the insulation film.



AC power cord (1)

Lens cap (1)



Quick Reference Manual (this manual) (1)

Operating Instructions (CD-ROM) (1)

Projector Station for Network Presentation application (CD-ROM) (1)

Using the CD-ROM Manuals

The manual can be read on a computer with Adobe Reader installed.

You can download Adobe Reader free from the Adobe website.

- 1 Open the index.html file in the CD-ROM.
- 2 Select and click on the manual that you want to read.

Note

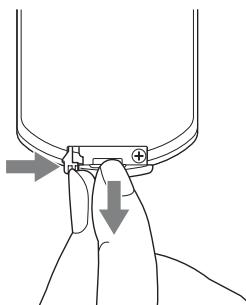
If you have lost or damaged the CD-ROM, you can purchase a new one from your Sony dealer or Sony service counter.

Installing Projector Station for Network Presentation

- 1 Close all running applications.
- 2 Insert the supplied CD-ROM into the CD-ROM drive of the computer.
- 3 Open the CD-ROM and run the executable file that is appropriate for your OS.
Windows: When the message “User Account Control” is displayed, click “Allow” or “Yes.”
- 4 Follow the on-screen instructions to install the software.

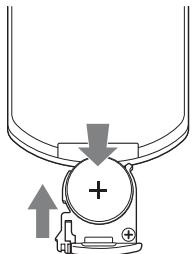
Installing Batteries

- 1 Pull out the lithium battery compartment.
Pull the battery compartment toward you while releasing the lock.



2 Insert a lithium battery.

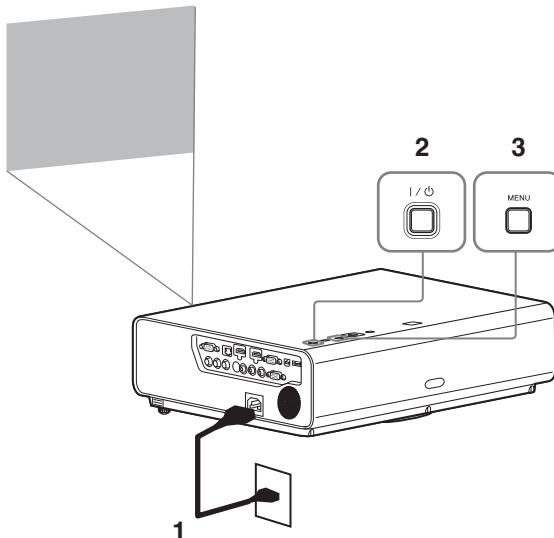
The lithium battery should be placed in the compartment with the plus side facing up.



3 Close the lithium battery compartment.

Selecting the Menu Language

The factory setting for the language for displaying menus, messages, etc. is English. To change the on-screen language, proceed as follows:



- 1** Plug in the AC power cord into a wall outlet.

- 2** Turn on the projector.
Press the I/O key.

- 3** Press the MENU key to display the menu.

If the display cannot be properly seen, adjust the focus, size, and position of the projected image (page 17).

- 4** Select the menu language.

- ① Press the **↑** or **↓** key to select the Operation (**□**) menu then press the ENTER key.
② Press the **↑** or **↓** key to select “Language (**A**)” then press the ENTER key.

Operation	
	Language English
	Menu Position Bottom Left
	Status On
	IR Receiver Front & Rear
	Security Lock Off
	Control Key Lock Off

- ③ Press the **↑/↓/←/→** key to select a language, then press the ENTER key.

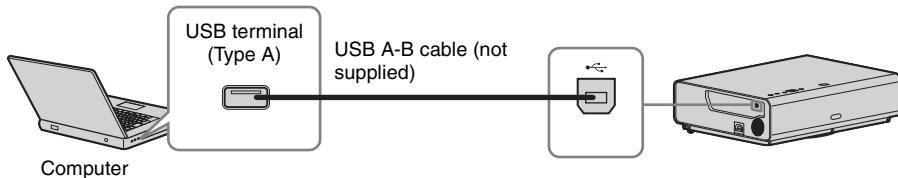
- 5** Press the MENU key to turn off the menu screen.

Connecting the Projector

You can connect the projector to external devices with an RGB or HDMI output terminal. In addition, you can use the following methods to connect the projector to external devices:

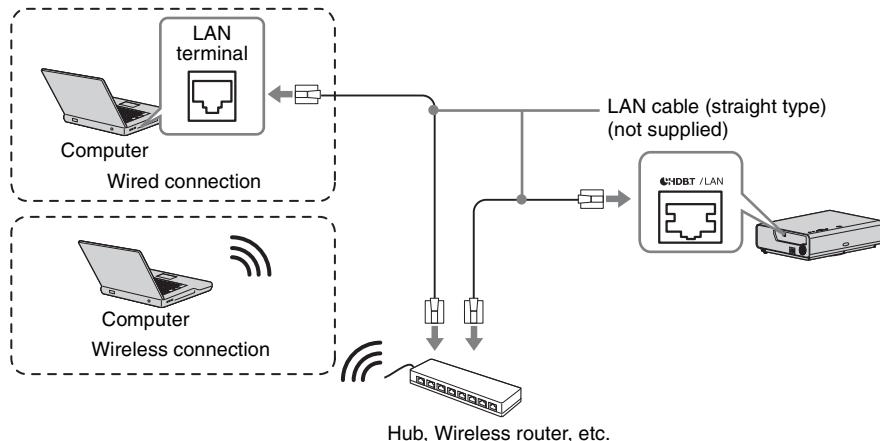
USB terminal (Type B) (•↔)

For connecting to a computer with a USB terminal (“Playing Video and Audio using USB Connection”).



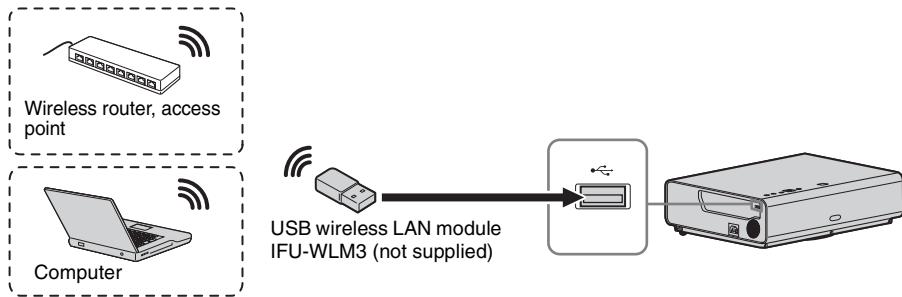
LAN terminal

For connecting to a computer via a hub or router (“Presentation Function via Network”).



USB terminal (Type A) (•↔)

For connecting a USB wireless LAN module IFU-WLM3 (not supplied) (“Presentation Function via Network”).

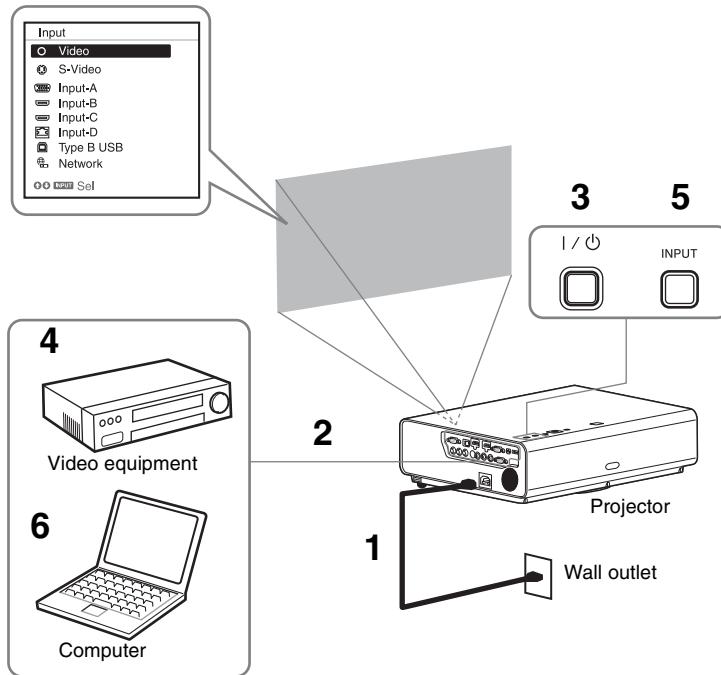


Notes

- Undesignated USB wireless LAN modules do not work.
- When connecting/disconnecting the USB wireless LAN module, make sure that the projector is in Standby mode (Standby Mode: “Low”), or the AC power cord is unplugged from the wall outlet.
- For connecting to the access point, access to the Web browser, and input the settings for the access point to connect. For details, see “Setting the WLAN Network of the projector”.
- The factory default settings for “Access Pt. (Manual)” are as follows.
SSID: VPL + MAC address for LAN
Security Method: WEP(64bit)
Wireless Password: sony1

Projecting an Image

The size of a projected image depends on the distance between the projector and screen. Install the projector so that the projected image fits the screen size. For details on projection distances and projected image sizes, see “Projection Distance”.



- 1 Plug the AC power cord into the wall outlet.
- 2 Connect all equipment to the projector (page 14).
- 3 Press the **I/⊖** key to turn on the unit.
- 4 Turn on the connected equipment.
- 5 Select the input source.
Press the INPUT key on the projector to display the menu for switching input signal on the screen. Press the INPUT key repeatedly, or press the **↑/↓** key to select an image to be projected.
- 6 When projecting a computer image, switch your computer's output to external display. The method to switch the output varies depending on the type of computer.

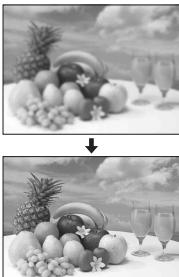
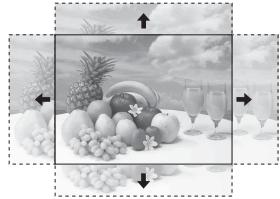
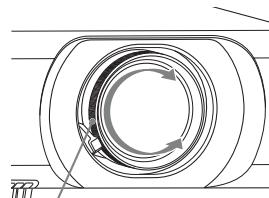
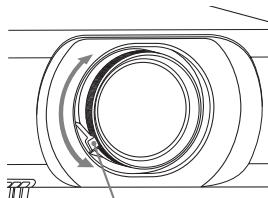
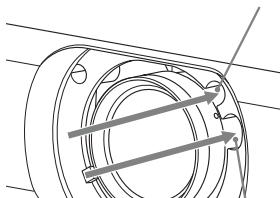
(Example)

[Fn] + [F7]

To play video and audio using USB Connection, see “Playing Video and Audio using USB Connection”. To use Presentation Function via Network, see “Presentation Function via Network”.

- 7 Adjust the focus, size and position of the projected image (page 17).

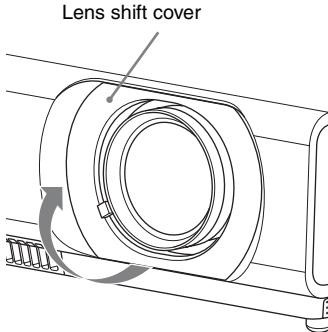
Adjusting the Projected image

Focus	Size (Zoom)	Position (Lens shift)
		
 Focus ring	 Zoom lever	 ② V shift screw ① H shift screw

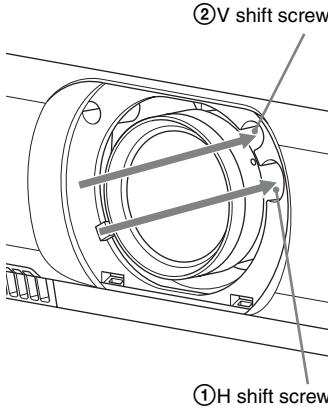
Adjusting the tilt of the projector by lens shift

You can adjust the position of the projected image by turning the screws for lens shift (V shift screw and H shift screw).

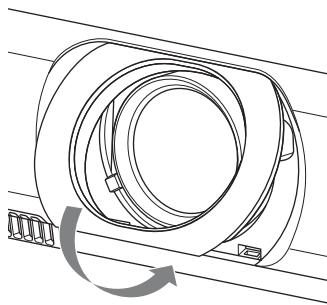
- 1 Lift up the lower end of the lens shift cover with your finger to remove it.



- 2 Insert a Philips screwdriver to the ①H shift screw inside the unit and turn it to adjust right or left, and to the ②V shift screw to adjust up or down. Be careful not to look into the lens. Continued turning of these screws will return the lens shift to its original position. Adjust the screws to set the lens shift to the optimum position. For details on the adjustment range, see the "Lens shift range".



- 3** Return the lens shift cover to the unit.



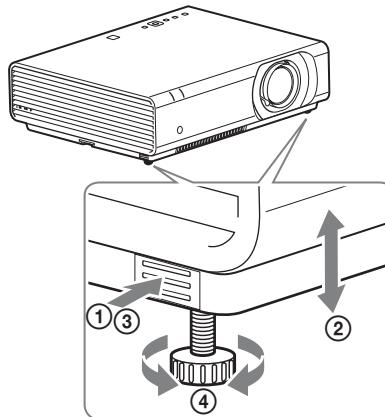
Adjusting the tilt of the projector with the front feet (adjustable)

You can adjust the height of the projector pushing the side button on this unit.

By changing the slope of the projector with front feet (adjustable), you can adjust the position of the projected image.

How to alter the angle

- 1** Push in the foot adjust button at the side of the unit.
- 2** Keeping the button pushed in, raise the main unit to the desired angle.
- 3** Release the foot adjust button.
- 4** For fine positioning, turn the right and left front feet (adjustable) beneath the unit.



Notes

- Be careful not to let the projector down on your fingers.
- Do not push hard on the top of the projector with the front feet (adjustable) extended. It may cause malfunction.

Changing the aspect ratio of the projected image

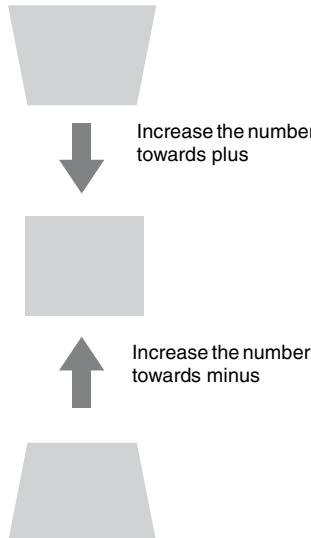
Press ASPECT on the remote commander to change the aspect ratio of the projected image. You can also change the setting in Aspect of the Screen menu.

Correcting trapezoidal distortion of the projected image (Keystone feature)

If the image becomes trapezoidal, set the keystone manually.

When the projected image is a trapezoid, tapering to the top or bottom

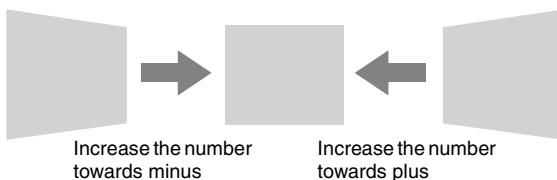
- 1 Press KEYSTONE on the remote commander once or select V Keystone in the INSTALL SETTING menu.
- 2 Use $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ to set the value. The higher the setting, narrower the top of the projected image. The lower the setting, the narrower the bottom.



Press the RESET key to restore the projected image before adjustment.

When the projected image a trapezoid, tapering to the right or left

- 1 Press KEYSTONE on the remote commander twice or select H Keystone in the INSTALL SETTING menu.
- 2 Use $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ to set the value. The higher the setting, the narrower the right part of the projected image. The lower the setting, the narrower the left part.



Press the RESET key to restore the projected image before adjustment.

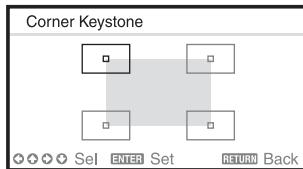
Notes

- Since the Keystone adjustment is an electronic correction, the image may be deteriorated.
- Depending on the position adjusted with the lens shift feature, the aspect ratio of the image may change from the original or projected image may be distorted with Keystone adjustment.

Correcting the image twist (Corner Keystone)

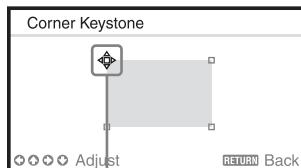
You can correct the image twist by the corner keystone.

- 1 Press KEYSTONE on the remote commander three times, or select “Corner Keystone” in the INSTALL SETTING menu, and select “Adjust.”
- 2 The guide is displayed.



The corners of the image to be corrected

- 1 Move the □ by using $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ to select the corner you want to correct.
If you press ENTER, you will go back to the cursor display.



Adjust using this cursor.

- 2 Adjust the position of the corner you want to correct by using $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$.



- 3 The cursor will disappear if the adjustment range limit is reached.

Example of cursor display:



You can adjust in all directions.



You can adjust only to the left/right or downwards.

Press the RESET key to restore the projected image before adjustment.

Displaying a pattern

You can display a pattern for adjusting the projected image or a grid pattern with the PATTERN key on the remote commander. Press the PATTERN key again to restore the previous image. You can use a grid pattern as a guide to write text or to draw lines and shapes on the whiteboard or blackboard without using a computer.

Note

You cannot use this key when “Type B USB” or “Network” is selected as the input.

Automatically adjusts Phase, Pitch and Shift of projected image while a signal is input from a computer (APA (Auto Pixel Alignment))

Press the APA key on the remote commander. Press again to cancel adjusting during the setting. You can also set APA in the Screen Menu. If Smart APA in the Function menu is set to “On”, executes APA automatically when a signal is input.

Turning Off the Power

- 1 Press the I/O key on the unit or the remote commander.

The projector starts shutdown and turns off. If you press the I/O key within 10 seconds again, shutdown is cancelled.

Note

Do not turn off the projector soon after the lamp lights. It may cause a malfunction of the lamp (does not light ,etc.).

- 2 Unplug the AC power cord from the wall outlet.

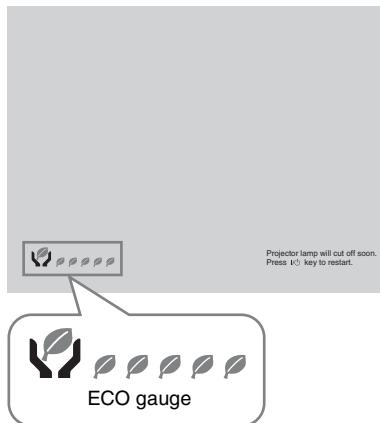
To turn off without displaying confirmation message

Press and hold the I/O key on the unit for a few seconds.

ECO gauge

This gauge indicates the current effectiveness of the projector's ECO function. (For details on the ECO function, see "ECO MODE key" and "ECO".)

The leaf icons are displayed when the projector is shut down. The number of displayed icons varies according to how much energy is saved as a result of using the ECO function.



Indicators

The indicators allow checking the status and notify you of abnormal operation of the projector. If the projector exhibits abnormal status, address the problem in accordance with the table below.

ON/STANDBY indicator

Status	Meaning/Remedies
Lights in red	The projector is in Standby mode.
Flashes in green	<ul style="list-style-type: none">• The projector is ready to operate after having been turned on.• The lamp cools after the projector is turned off.
Lights in green	The projector's power is on.
Lights in orange	The projector is in With No Input (Lamp Cutoff) or when the speaker setting is set to "Always On."
Flashes in red	The projector is in abnormal status. Symptoms are indicated by number of flashes. Address the problem in accordance with the following. If the symptom is shown again, consult with qualified Sony personnel.
Flashes twice	The internal temperature is unusually high. Check the items below. <ul style="list-style-type: none">• Check if nothing is blocking the ventilation holes.• Check if the air filter is not clogged (page 27).• Check if the Installation Attitude in the Installation menu is set correctly.
Flashes six times	Unplug the AC power cord from a wall outlet. After checking that the ON/STANDBY indicator goes out, plug the power cord to a wall outlet again then turn on the projector.
Other number of flashes	Consult with qualified Sony personnel.

LAMP/COVER indicator

Status	Meaning/Remedies
Flashes in red	Symptoms are indicated by number of flashes. Address the problem in accordance with the following.
Flashes twice	The lamp cover is not attached securely (page 25).
Flashes three times	<p>The temperature of the lamp is unusually high. Turn off the projector and turn it on again after the lamp has cooled. If the same symptom occurs, turn off the projector again and remove the lamp (page 25), then check if the lamp is not broken.</p> <p>If the lamp is not broken, reattach the lamp and turn on the projector again.</p> <p>If the symptom occurs again, the lamp may be exhausted. In this case, replace the lamp with a new one (page 25).</p> <p>If the lamp is broken, do not exchange the lamp by yourself. Consult a qualified Sony consultant..</p>

Replacing the Lamp

Replace the lamp with a new one if a message displayed on the projected image. Use an LMP-C281/C250 projector lamp (not supplied) for replacement.

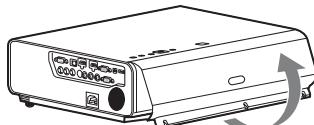
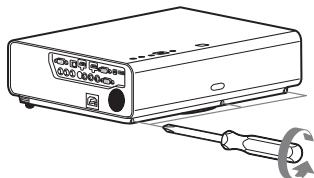
Caution

- The lamp remains hot after the projector is turned off. **If you touch the lamp, you may burn your finger.** When you replace the lamp, wait for at least an hour after turning off the projector for the lamp to cool sufficiently.
- Do not allow any metallic or inflammable objects into the lamp replacement slot after removing the lamp, otherwise it may cause electrical shock or fire. Do not put your hands into the slot.

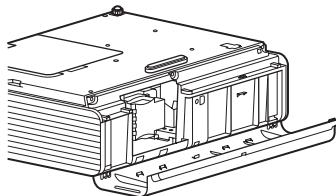
Notes

- **If the lamp breaks, contact qualified Sony personnel. Do not replace the lamp yourself.**
- When removing the lamp, be sure to pull it out straight, by holding the designated location. If you touch a part of the lamp other than the designated location, you may be burned or injured. If you pull out the lamp while the projector is tilted, the pieces may scatter if the lamp breaks any may cause injury.

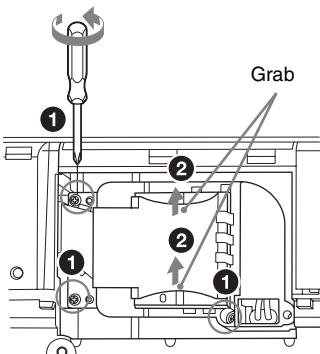
- 1 Turn off the projector, and disconnect the AC power cord from a wall outlet.
- 2 When the lamp has cooled sufficiently, open the lamp cover by loosening 3 screws.



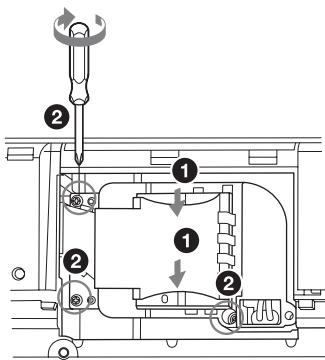
You can remove the lamp cover for a while when installing on the ceiling. Take care to prevent the lamp cover from falling down, as it is not fixed. Do not apply pressure to the lamp cover while it is open.



- 3 Loosen the 3 screws on the lamp (1) then pull out the lamp by its grab (2).



- 4** Insert the new lamp all the way in until it is securely in place (①). Tighten the 3 screws (②).



Note

Be sure to install the lamp and Lamp cover securely as it was. If not, the projector cannot be turned on.

- 5** Close the lamp cover and tighten the 3 screws.
- 6** Connect the AC power cord to a wall outlet and turn on the projector.
- 7** Reset the lamp timer for notification of the next replacement time.
Select “Lamp Timer Reset” on the SETTING menu then press the ENTER key. When a message appears, select “Yes” to reset the lamp timer.

Caution

For the customers in the U.S.A. and Canada

(Hg) Lamp contains mercury. Dispose according to applicable local, state/province and federal laws. For additional information, see www.sony.com/mercury

Cleaning the Air Filter

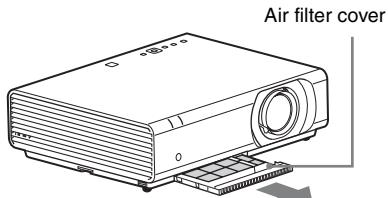
When the message on cleaning the air filter is displayed on the projected image, clean the air filter.

If the dust cannot be removed from the air filter even after cleaning, replace the air filter with a new one. For details on a new air filter, consult with qualified Sony personnel.

Caution

If you keep using the projector even after the message is displayed, dust may accumulate, clogging it. As a result, the temperature may rise inside the unit, leading to a possible malfunction or fire.

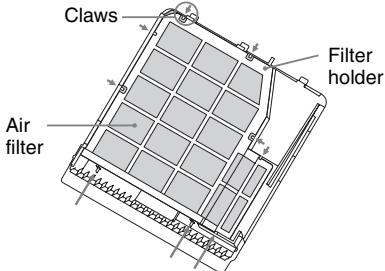
- 1 Turn off the projector, and disconnect the AC power cord from the AC outlet.
- 2 Draw out the air filter cover.



Note

If you remove the air filter cover when power is turned on and the AC power cord is not removed from the AC outlet, avoid touching the fan inside the unit, as it may cause injury.

- 3 Clean the air filter with a vacuum cleaner.
Remove the filter holder to remove the air filter.



The air filter consists of 2 filters.

Upper filter: Black

Lower filter: Gray

- 4 Attach the air filter cover to the unit.

Note

Be sure to attach the air filter cover firmly. Incorrect attachment of the cover may cause a malfunction.

Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

N'utilisez pas ce produit à des fins autres que celles décrites dans le manuel d'instructions.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écartier tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

**AVERTISSEMENT
CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.**

Mise en place des piles

Une pile au lithium (CR2025) est fournie pour la télécommande RM-PJ8. Pour éviter tout risque d'explosion, utilisez une pile au lithium (CR2025).

ATTENTION

- Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur.
- Lors de la mise au rebut de la batterie ou du produit, vous devez respecter la loi de la région ou du pays concerné. Ne mettez pas la batterie ou le produit au rebut dans un feu ou un four chaud, ou n'écrasez pas mécaniquement la batterie et ne la coupez pas. Elle risque d'explorer ou de provoquer un incendie. Ne soumettez pas la batterie à une pression d'air extrêmement basse qui pourrait entraîner une explosion ou une fuite de liquide ou de gaz inflammable.
- Ne placez pas la batterie dans un endroit à température élevée, tel qu'à la lumière directe du soleil ou à proximité d'un feu. Elle risque de prendre feu, d'explorer ou de provoquer un incendie. Ne plongez pas et ne mouillez pas la batterie dans de l'eau

douce ou de l'eau de mer. Cela risque de provoquer une électrocution.

AVERTISSEMENT

Ne pas avaler la pile, danger de brûlure chimique

- L'accessoire suivant fourni avec ce produit contient une pile en forme de pièce de monnaie/bouton. Si la pile en forme de pièce de monnaie/bouton est avalée, elle peut provoquer de graves brûlures internes en seulement 2 heures et peut entraîner la mort.
Télécommande
- Gardez les piles neuves et usées hors de portée des enfants.
- Si le logement à piles ne ferme pas correctement, arrêtez l'utilisation du produit et gardez-le hors de portée des enfants.
- Si vous pensez que les piles ont pu être avalées ou insérées dans une partie du corps, consultez immédiatement un médecin.



Le symbole avertit l'utilisateur de la présence d'importantes instructions concernant le fonctionnement et la maintenance (entretien) dans la documentation qui accompagne l'appareil.

AVERTISSEMENT

Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

ATTENTION

À propos du connecteur LAN

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port.

AVERTISSEMENT

- 1 Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre

- 2** Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l'utilisation du cordon d'alimentation/fiche femelle/fiche mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

IMPORTANT

La plaque signalétique se situe à l'endroit suivant sur l'appareil.

- Bas

Pour les clients au Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

Pour les clients en Europe, Australie et Nouvelle-Zélande

AVERTISSEMENT

Cet appareil est conforme à la Classe A de CISPR 32. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio.

Pour les clients en Europe

Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.

Pour les clients au Canada

GARANTIE LIMITÉE DE SONY -

Rendez-vous sur <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

Précautions

Sécurité

- Assurez-vous que la tension de service de votre projecteur est identique à la tension locale. Si un adaptateur de tension est nécessaire, informez-vous auprès d'un technicien Sony agréé.
- Si du liquide ou un objet solide pénètre dans le coffret, débranchez l'appareil et faites-le vérifier par un technicien Sony agréé avant de poursuivre l'utilisation.
- Débranchez le projecteur de la prise murale en cas de non-utilisation pendant plusieurs jours.
- Pour débrancher le cordon, le tirer par la fiche. Ne tirez jamais sur le cordon lui-même.
- La prise murale doit se trouver à proximité du projecteur et être facile d'accès.
- L'appareil demeure connecté à la source d'alimentation secteur tant qu'il est branché sur la prise murale, et ce même si l'appareil est éteint.
- Ne regardez pas dans l'objectif lorsque la lampe est allumée.
- Ne mettez pas la main et ne posez aucun objet près des orifices de ventilation ; l'air qui s'en échappe est très chaud.
- Prenez garde de ne pas vous coincer les doigts dans les pieds avant (réglables) lorsque vous réglez la hauteur de l'appareil. N'exercez pas de pression forte sur le dessus de l'appareil alors que les pieds avant (réglables) sont déployés.
- Évitez d'utiliser un cordon prolongateur à faible tension, car cela risquerait de causer un court-circuit et un accident matériel.
- Prenez garde de ne pas vous coincer les doigts entre l'appareil et la surface du plancher lorsque vous déplacez le projecteur alors qu'il est installé sur le plancher.
- Ne déplacez pas le projecteur lorsqu'il est sous tension et que le couvercle du cabinet est ouvert.

- N'installez pas l'appareil près d'une source de chaleur telle qu'un radiateur ou un conduit d'air, ou dans un emplacement exposé directement à la lumière du soleil, très poussiéreux ou humide, ou sujet à des vibrations mécaniques ou chocs.
- N'installez jamais le projecteur au plafond et ne le déplacez jamais par vos propres moyens. Veillez à vous adresser à un technicien Sony agréé (service payant).
- Si les orifices de ventilation sont obstrués, la chaleur interne augmente et peut entraîner un incendie ou endommager l'appareil. Pour assurer la circulation correcte de l'air et éviter toute surchauffe interne, appliquez les recommandations suivantes :
- Laissez de l'espace libre autour de l'appareil (page 5).



FR

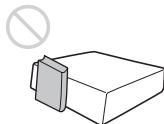
- Évitez de recouvrir les orifices de ventilation (évacuation/admission).



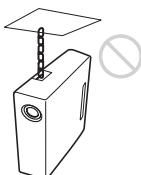
- Ne posez pas l'appareil sur des surfaces telles que sa feuille d'emballage, un linge doux, des journaux, un tapis ou des bouts de papier. Ces matériaux risqueraient d'obstruer les orifices de ventilation.



- Ne placez aucun objet juste devant l'objectif pour éviter de bloquer la lumière durant la projection. La chaleur provenant de la lumière risque de les endommager. Utilisez la touche de masquage d'image pour couper l'image.



- N'utilisez pas la barre de sécurité comme antivol lors du transport ou de l'installation de l'appareil. Si vous soulevez ou accrochez l'appareil au moyen de la barre de sécurité, il risque de tomber et d'être endommagé, voire de provoquer des blessures.



Pour les revendeurs

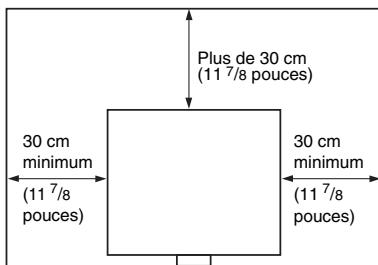
- Vous devez fermer le couvercle du cabinet solidement lors de l'installation au plafond.

Précautions de sécurité relatives à l'installation de l'appareil au plafond

- N'installez jamais le projecteur au plafond et ne le déplacez jamais par vos propres moyens. Veillez à vous adresser à un technicien Sony agréé (service payant).
- Lorsque vous installez l'appareil au plafond, veillez à utiliser un fil de sécurité, par exemple, pour l'empêcher de tomber. Confiez l'installation à un professionnel ou à un installateur expérimenté.

Installation

- Lorsque vous installez l'appareil, laissez un espace entre celui-ci et les murs, etc. comme illustré.



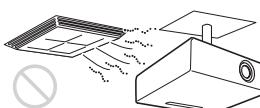
- Évitez d'utiliser l'appareil s'il est incliné de plus de 15 degrés par rapport à l'horizontale.



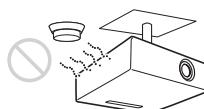
- Installez le projecteur sur le plancher ou au plafond. Tout autre type d'installation risque de causer un dysfonctionnement, comme par exemple des couleurs anormales ou une durée de vie réduite de la lampe.
- Évitez d'utiliser l'appareil dans un endroit très chaud, très humide ou très froid.



- Évitez d'installer l'appareil dans un endroit exposé directement au flux d'air froid ou chaud d'un climatiseur. L'installation dans un tel lieu peut engendrer une défaillance de l'appareil à cause de la condensation de l'humidité ou d'une hausse de température.



- Évitez d'installer l'appareil dans un endroit situé à proximité d'un détecteur de chaleur ou de fumée. Cela risquerait de provoquer une défaillance du détecteur.



- N'installez pas le projecteur dans un environnement très poussiéreux ou enfumé. Le filtre à air pourrait se colmater avec, pour résultat, un dysfonctionnement ou des dommages du projecteur.



- Si l'appareil est utilisé à une altitude de 1 500 m ou plus, réglez l'option « Mode haute altit. » sur « On » dans le menu Installation. Si ce réglage du mode n'est pas effectué alors que l'on utilise l'appareil à haute altitude, des effets négatifs peuvent s'ensuivre, tels qu'une baisse de fiabilité de certains composants.
- Réglez correctement « Attitude installation » dans le menu Installation pour respecter l'angle d'installation. Le composant risque de manquer de fiabilité si vous continuez d'utiliser un réglage incorrect.

Nettoyage de l'objectif et du boîtier

- Veillez à débrancher le cordon d'alimentation de la prise secteur avant de procéder au nettoyage.
- Si vous frottez l'appareil avec un chiffon sale, vous risquez de le rayer.
- Si l'appareil est exposé à des substances volatiles telles que des insecticides, ou en cas de contact prolongé avec un produit en caoutchouc ou en résine vinylique, l'appareil risque de se détériorer ou de perdre son revêtement.

- Ne touchez pas l'objectif avec les mains nues.
- Nettoyage de la surface de l'objectif : Essuyez délicatement l'objectif avec un chiffon doux, notamment un chiffon de nettoyage pour vitres. Les taches tenaces peuvent être éliminées avec un chiffon doux légèrement humide. N'utilisez jamais de solvant tel qu'alcool, benzène, diluant ou détergent acide, alcalin ou abrasif, pas plus qu'une lingette de nettoyage chimique.
- Nettoyage du boîtier : Nettoyez délicatement le boîtier avec un chiffon doux. Les taches tenaces peuvent être éliminées avec un chiffon doux légèrement imprégné d'une solution détergente neutre et tordu. Ensuite, essuyez avec un chiffon doux et sec. N'utilisez jamais de solvant tel qu'alcool, benzène, diluant ou détergent acide, alcalin ou abrasif, pas plus qu'une lingette de nettoyage chimique.

Éclairage

Pour une qualité d'image optimale, la face avant de l'écran ne doit pas être directement exposée à une source d'éclairage ou au rayonnement solaire.

À propos de la dissipation thermique

La température du boîtier du projecteur peut augmenter pendant ou immédiatement après l'utilisation ; il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement.

Écran

Si un écran à surface inégale est utilisé, il se peut, dans de rares cas, que des motifs de lignes apparaissent sur l'écran suivant la distance qui sépare l'écran de l'appareil ou suivant le taux de grossissement du zoom. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement de l'appareil.

Ventilateur

Le projecteur est doté de ventilateurs qui empêchent la température interne d'augmenter et qui peuvent donc générer du bruit. Ceci est un résultat normal du processus de fabrication et n'est pas le signe d'un dysfonctionnement. Toutefois, en cas de bruit anormal, adressez-vous à un technicien Sony agréé.

Lampe

La lampe utilisée comme source de lumière contient du mercure dont la pression interne est très élevée. Une lampe au mercure à haute pression présente les caractéristiques suivantes :

- La luminosité de la lampe diminue au fil de son utilisation.
- La lampe peut cesser de fonctionner avec un bruit violent sous l'effet d'un choc, d'un dégât ou de la détérioration causée par le temps. La lampe peut cesser de briller et sauter.
- La longévité est propre à chaque lampe et varie selon ses conditions d'utilisation. Il est donc possible qu'elle cesse de fonctionner ou qu'elle ne s'allume plus, même avant le terme de la période de remplacement spécifiée.
- Elle peut aussi cesser de fonctionner au-delà de la période de remplacement prévue. Remplacez la lampe par une neuve dès que possible si un message apparaît sur l'image projetée, même si la lampe s'allume toujours normalement.

Transport

Cet appareil est un équipement de précision. Lors du transport de l'appareil, ne le soumettez pas à des chocs ou ne le laissez tomber. Ceci peut endommager l'appareil.

Projecteur LCD

Le projecteur LCD est fabriqué au moyen d'une technologie de haute précision. Il se peut toutefois que vous constatiez que de petits points noirs et/ou lumineux (rouges, bleus ou verts) apparaissent continuellement sur le projecteur LCD. Ceci est un résultat normal du processus de fabrication et n'est pas le signe d'un dysfonctionnement.

Si vous utilisez plusieurs projecteurs LCD pour projeter sur un écran, la reproduction des couleurs peut varier selon les projecteurs, même s'ils sont du même modèle. Ceci est dû au fait que l'équilibre des couleurs peut être réglé différemment sur les projecteurs.

Remarque concernant la condensation

Si la pièce dans laquelle le projecteur est installé subit de brusques changements de températures ou si vous déplacez le projecteur d'un endroit froid à un endroit chaud, de la condensation peut se former à l'intérieur du projecteur. Étant donné que la condensation peut provoquer un dysfonctionnement, réglez la température de votre climatiseur avec précaution. Si de la condensation se forme, laissez le projecteur allumé pendant deux heures avant de l'utiliser.

Remarques sur la sécurité

- Sony ne peut être tenue responsable de tout dommage, de quelque nature que ce soit, résultant d'une incapacité à mettre en place des mesures de sécurité adaptées pour les dispositifs de transmission, de fuites de données inévitables dues aux spécifications de transmission ou de tout autre problème de sécurité.
- Selon l'environnement d'exploitation, il est possible que des tiers non autorisés sur le réseau puissent accéder à l'appareil. Avant de connecter l'appareil au réseau, vérifiez que le réseau est bien protégé.
- Le contenu des communications peut être intercepté à votre insu par des tiers non autorisés à proximité des signaux. Lors de

communications LAN sans fil, appliquez des mesures de sécurité adaptées pour protéger le contenu des communications.

- Pour des raisons de sécurité, lors de l'utilisation de cet appareil connecté au réseau, il est fortement recommandé d'accéder à la fenêtre de commande via un navigateur Web et de modifier la limitation d'accès des valeurs d'usine prérégées (reportez-vous à la section « Utilisation des fonctionnalités réseau » du Mode d'emploi). Il est par ailleurs recommandé de modifier régulièrement le mot de passe.
- Ne consultez aucun autre site Web dans le navigateur Web pendant ou après la configuration. Étant donné que l'état de connexion est conservé dans le navigateur Web, fermez ce dernier lorsque la configuration est terminée pour empêcher tout tiers non autorisé d'utiliser l'appareil ou d'exécuter des programmes malveillants.

Remarques

- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.**

Ne placez pas ce produit près d'appareils médicaux

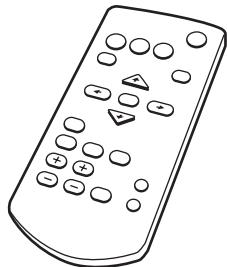
Ce produit (y compris les accessoires) comporte un ou des aimants qui peuvent perturber les stimulateurs cardiaques, les valves de dérivation programmables pour le traitement de l'hydrocéphalie ou d'autres appareils médicaux. Ne placez pas ce produit près de personnes utilisant ce type d'appareil médical. Consultez votre médecin avant d'utiliser ce produit si vous utilisez ce type d'appareil médical.

Vérification des accessoires fournis

Télécommande RM-PJ8 (1)

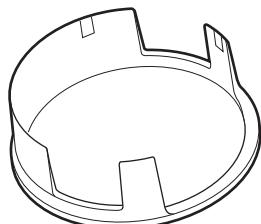
Pile au lithium (CR2025) (1)

La pile est déjà en place. Avant d'utiliser la télécommande, retirez la feuille de plastique isolante.



Cordon d'alimentation secteur (1)

Capuchon de l'objectif (1)



Guide de référence rapide (ce manuel) (1)

Mode d'emploi (CD-ROM) (1)

Application Projector Station for Network Presentation (CD-ROM) (1)

Utilisation du manuel sur CD-ROM

Vous devez installer Adobe Reader sur votre ordinateur pour pouvoir lire ce manuel.

Vous pouvez télécharger Adobe Reader gratuitement depuis le site Web d'Adobe.

1 Ouvrez le fichier index.html situé sur le CD-ROM.

2 Sélectionnez le manuel que vous souhaitez lire, puis cliquez sur ce dernier.

Remarque

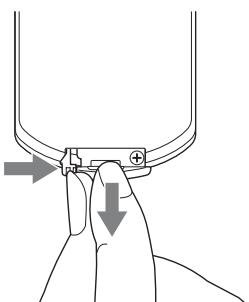
Si vous avez perdu ou endommagé le CD-ROM, vous pouvez acheter un CD-ROM de remplacement auprès de votre représentant Sony ou du service clientèle Sony.

Installation de Projector Station for Network Presentation

- 1 Fermez toutes les applications en cours d'exécution.
- 2 Insérez le CD-ROM fourni dans le lecteur de CD-ROM de l'ordinateur.
- 3 Ouvrez le CD-ROM et exécutez le fichier exécutable adapté à votre système d'exploitation.
Windows: Lorsque le message « Contrôle de compte d'utilisateur » s'affiche, cliquez sur « Autoriser » ou sur « Oui ».
- 4 Suivez les instructions à l'écran pour installer le logiciel.

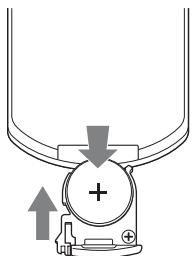
Installation des piles

- 1 Retirez le compartiment de la pile au lithium.
Tirez le compartiment de la pile vers vous tout en le déverrouillant.



2 Insérez une pile au lithium.

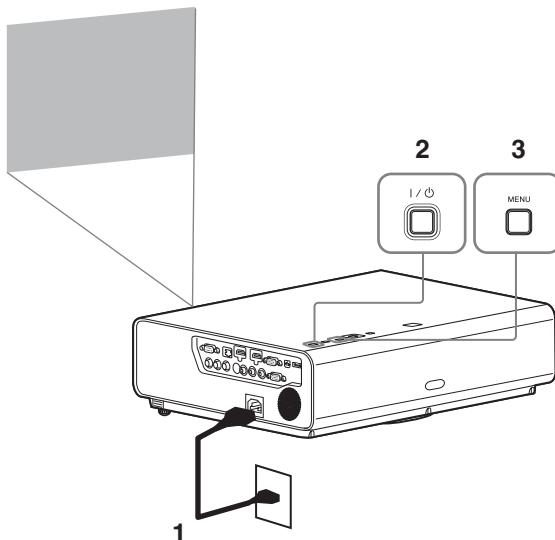
La pile au lithium doit être placée dans le compartiment avec le côté plus orienté vers le haut.



3 Fermez le compartiment de la pile au lithium.

Sélection de la langue de menu

L'anglais est défini d'origine comme langue d'affichage des menus, des messages, etc.
Pour changer la langue des menus à l'écran, procédez comme suit :



- 1 Branchez le cordon d'alimentation secteur à la prise murale.
- 2 Mettez le projecteur sous tension.
Appuyez sur la touche I/Ø.
- 3 Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu.
Si l'affichage n'est pas net, réglez la mise au point, la taille et la position de l'image projetée (page 15).
- 4 Sélectionnez la langue des menus.
 - ① Appuyez sur la touche **↑** ou **↓** pour sélectionner le menu Marche (**■**), puis appuyez sur la touche ENTER.
 - ② Appuyez sur la touche **↑** ou **↓** pour sélectionner « Language » (**A**), puis appuyez sur la touche ENTER.
- 5 Appuyez sur la touche MENU pour désactiver l'écran de menu.

Operation	
	Language English
	Menu Position Bottom Left
	Status On
	IR Receiver Front & Rear
	Security Lock Off
	Control Key Lock Off
	SEL
	ENTER Set
	RETURN Back

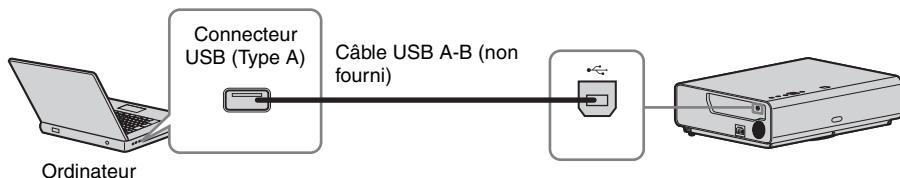
- ③ Appuyez sur la touche **↑/↓/↔/→** pour sélectionner la langue, puis appuyez sur la touche ENTER.
- 5 Appuyez sur la touche MENU pour désactiver l'écran de menu.

Raccordement du projecteur

Vous pouvez raccorder le projecteur à des périphériques externes avec un connecteur de sortie RGB ou HDMI. En outre, vous pouvez utiliser les méthodes suivantes pour raccorder le projecteur à des périphériques externes :

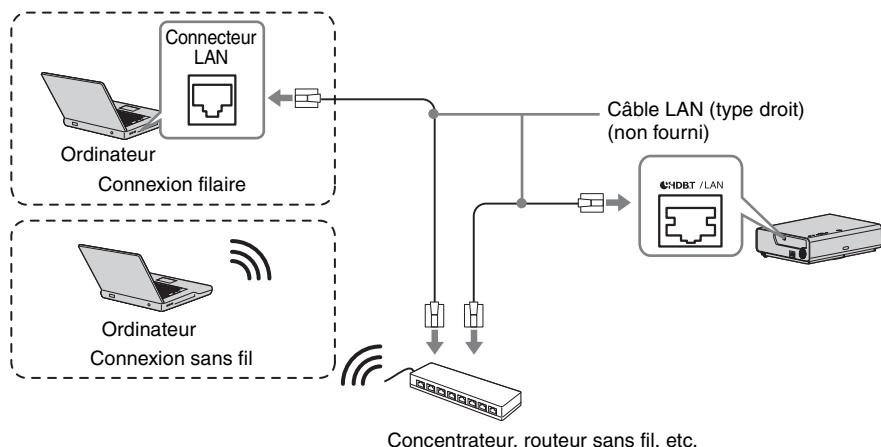
Connecteur USB (Type B) (•↔)

Pour le raccordement à un ordinateur doté d'un connecteur USB (« Lecture vidéo et audio à l'aide d'une connexion USB »).



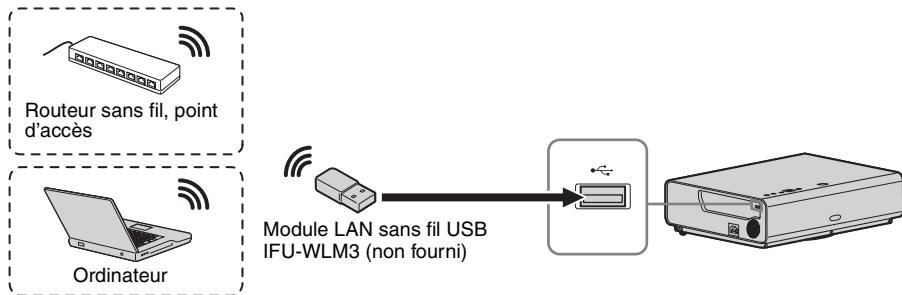
Connecteur LAN

Pour se connecter à un ordinateur via un concentrateur ou un routeur (« Fonction Présentation via le réseau »).



Connecteur USB (Type A) (↔)

Pour la connexion à un module LAN sans fil USB IFU-WLM3 (non fourni) (« Fonction Présentation via le réseau »).

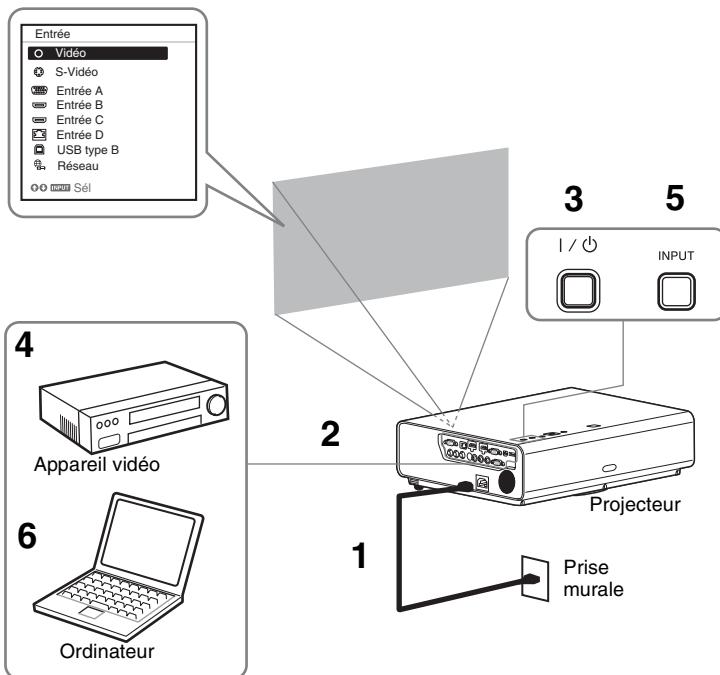


Remarques

- Les modules LAN sans fil USB non désignés ne sont pas pris en charge.
- Lorsque vous connectez/déconnectez le module LAN sans fil USB, vérifiez que le projecteur est en mode de veille (Mode de veille : « Bas »), ou que le cordon d'alimentation est débranché de la prise secteur.
- Pour la connexion au point d'accès, accédez au navigateur Web et saisissez les paramètres du point d'accès de la connexion. Pour plus de détails, reportez-vous à la section « Configuration du réseau WLAN du projecteur ».
- Les réglages par défaut définis en usine pour « Pt. d'accès (Man.) » sont les suivants.
SSID : adresse VPL + MAC pour le réseau local
Méthode de sécurité : WEP(64bit)
Mot de passe sans fil : sony1

Projection d'une image

La taille de l'image projetée dépend de la distance entre le projecteur et l'écran. Installez le projecteur de façon à adapter l'image projetée à la taille de l'écran. Pour plus d'informations sur les distances de projection et les tailles de l'image projetée, reportez-vous à la section « Distance de projection ».



- 1 Branchez le cordon d'alimentation secteur à la prise murale.
- 2 Raccordez tous les appareils au projecteur (page 12).
- 3 Appuyez sur la touche **I/⊕** pour mettre l'appareil sous tension.
- 4 Mettez sous tension l'appareil raccordé.
- 5 Sélectionnez la source d'entrée.
Appuyez sur la touche INPUT du projecteur pour afficher le menu permettant de modifier le signal d'entrée à l'écran. Appuyez plusieurs fois sur la touche INPUT ou appuyez sur la touche **↑↓** pour sélectionner l'image à projeter.
- 6 Lorsque vous projetez les images d'un ordinateur, faites basculer la sortie de l'ordinateur vers l'affichage externe.
La méthode de basculement de la sortie dépend du type d'ordinateur.

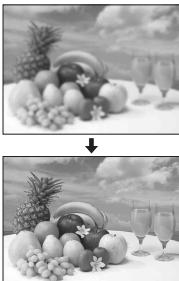
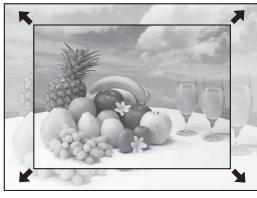
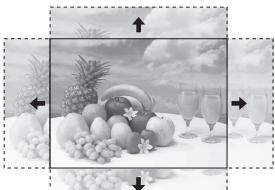
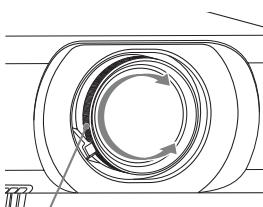
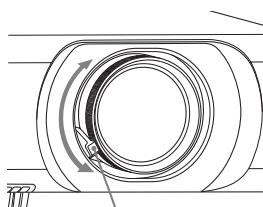
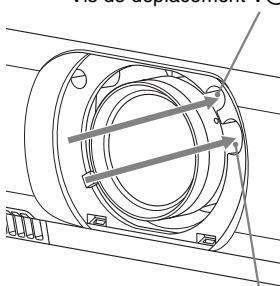
(Exemple)

[Fn] + [F7]

Pour lire des contenus vidéo et audio à l'aide d'une connexion USB, reportez-vous à la section « Lecture vidéo et audio à l'aide d'une connexion USB ». Pour utiliser la fonction Présentation via le réseau, reportez-vous à la section « Fonction Présentation via le réseau ».

- 7 Réglez la mise au point, la taille et la position de l'image projetée (page 15).

Réglage de l'image projetée

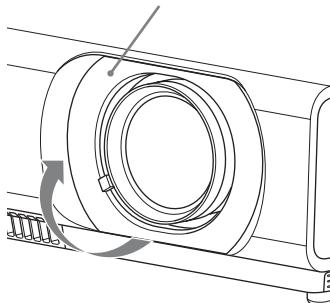
Mise au point	Taille (zoom)	Position (déplacement du bloc optique)
		
 Molette de mise au point	 Levier de zoom	 Vis de déplacement V② Vis de déplacement H①

Réglage de l'inclinaison du projecteur par déplacement du bloc optique

Vous pouvez régler la position de l'image projetée en faisant pivoter les vis et déplacer ainsi le bloc optique (vis de déplacement V et vis de déplacement H).

- 1 Soulevez l'extrémité inférieure du couvercle de déplacement du bloc optique avec votre doigt pour le retirer.

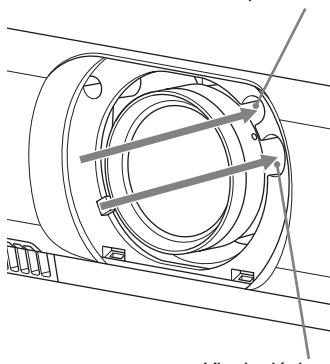
Couvercle du déplacement du bloc optique



- 2 Insérez un tournevis Philips dans la vis de déplacement H① à l'intérieur de l'appareil et faites pivoter cette dernière pour régler la position vers la droite ou vers la gauche. Insérez le tournevis dans la vis de déplacement V② pour régler la position vers le haut ou vers le bas. Veillez à ne pas regarder dans l'objectif.

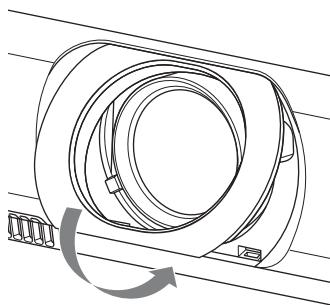
Une rotation continue de ces vis permet de replacer le bloc optique dans sa position d'origine. Réglez les vis de façon à trouver la position optimale du bloc optique. Pour plus de détails sur la plage de réglage, consultez la section « Plage de déplacement du bloc optique ».

Vis de déplacement V②



Vis de déplacement H①

- 3** Replacez le couvercle du déplacement du bloc optique.

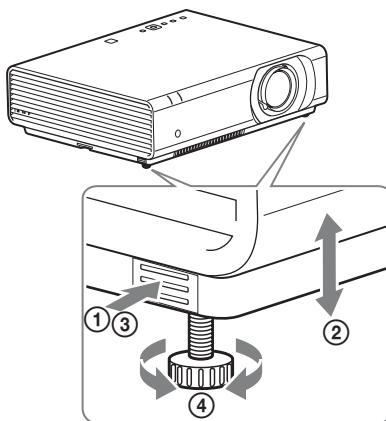


Réglage de l'inclinaison du projecteur à l'aide des pieds avant (réglables)

Vous pouvez régler la hauteur du projecteur en appuyant sur le bouton latéral de cet appareil. En modifiant l'inclinaison du projecteur à l'aide des pieds avant (réglables), il vous est possible de régler la position de l'image projetée.

Comment modifier l'angle

- 1** Maintenez enfoncés les boutons de réglage du pied situés de part et d'autre de l'appareil.
- 2** Tout en maintenant ce bouton enfoncé, soulevez l'appareil principal à l'angle de votre choix.
- 3** Relâchez les boutons de réglage du pied.
- 4** Pour régler l'angle avec précision, faites pivoter les pieds avant (réglables) gauche et droit situés sous l'appareil.



Remarques

- Veillez à ne pas abaisser le projecteur sur vos doigts.
- Évitez d'appuyer fortement sur le dessus du projecteur lorsque les pieds avant (réglables) sont déployés. Ceci pourrait provoquer un dysfonctionnement.

Modification du rapport de format de l'image projetée

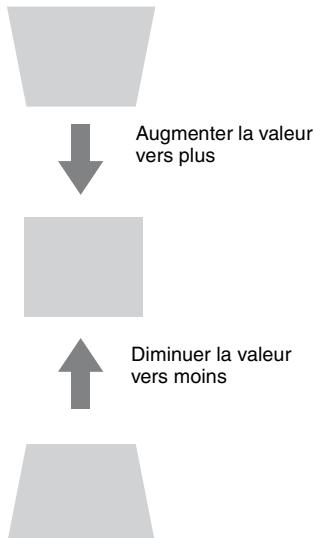
Appuyez sur ASPECT sur la télécommande pour modifier le rapport de format de l'image projetée. Vous pouvez également modifier le réglage dans Aspect du menu Écran.

Correction de la distorsion trapézoïdale de l'image projetée (fonction Trapèze)

Si l'image devient trapézoïdale, réglez la fonction Trapèze manuellement.

Lorsque l'image projetée est de forme trapézoïdale vers le haut ou le bas

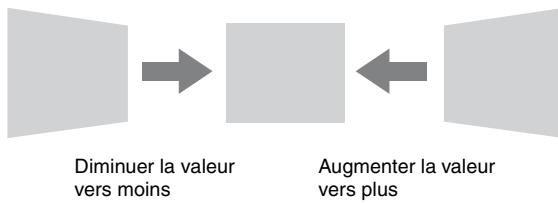
- 1 Appuyez une fois sur la touche KEYSTONE de la télécommande ou sélectionnez Trapèze V dans le menu RÉGLAGE D'INSTALLATION.
- 2 Utilisez **▲/▼/◀/▶** pour régler la valeur. Plus la valeur est élevée, plus le haut de l'image projetée est étroit. Plus la valeur est basse, plus le bas est étroit.



Appuyez sur la touche RESET pour rétablir l'image projetée avant le réglage.

Lorsque l'image projetée est de forme trapézoïdale vers la droite ou la gauche

- 1 Appuyez deux fois sur la touche KEYSTONE de la télécommande ou sélectionnez Trapèze H dans le menu RÉGLAGE D'INSTALLATION.
- 2 Utilisez **▲/▼/◀/▶** pour régler la valeur. Plus la valeur est élevée, plus la partie droite de l'image projetée est étroite. Plus la valeur est basse, plus la partie gauche est étroite.



Appuyez sur la touche RESET pour rétablir l'image projetée avant le réglage.

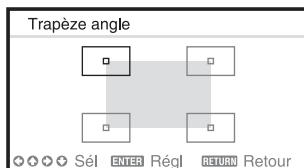
Remarques

- Étant donné que le réglage de Trapèze est une correction électronique, l'image peut être altérée.
- Selon la position réglée à l'aide de la fonction de déplacement du bloc optique, il est possible que le rapport de format original de l'image ne soit pas conservé ou que l'image projetée soit déformée suite au réglage du trapèze.

Correction de la distorsion d'image (fonction Trapèze angle)

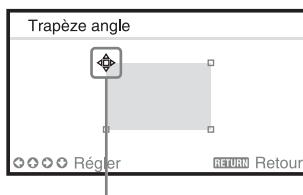
Vous pouvez corriger la distorsion d'image grâce à la fonction Trapèze angle.

- 1 Appuyez trois fois sur la touche KEYSTONE de la télécommande ou sélectionnez « Trapèze angle » dans le menu RÉGLAGE D'INSTALLATION, puis sélectionnez « Régler ».
- 2 Le guide s'affiche.



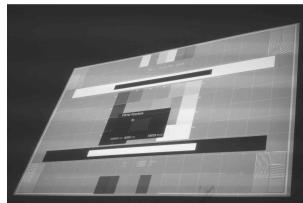
Angles de l'image à corriger

- 1 Déplacez le □ avec les touches $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ pour sélectionner l'angle que vous souhaitez corriger. Si vous appuyez sur ENTER, vous revenez à l'affichage du curseur.



Effectuer le réglage avec ce curseur.

- 2 Réglez la position de l'angle que vous souhaitez corriger avec les touches $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$.



- 3 Le curseur disparaît lorsque vous dépassiez la limite de la plage de réglage.

Exemple d'affichage du curseur :



Vous pouvez effectuer un réglage dans tous les sens.



Le réglage peut être effectué uniquement vers le gauche/la droite et vers le bas.

Appuyez sur la touche RESET pour rétablir l'image projetée avant le réglage.

Affichage d'une mire

Vous pouvez afficher une mire pour régler l'image projetée ou une mire quadrillée avec la touche PATTERN de la télécommande. Appuyez à nouveau sur la touche PATTERN pour rétablir l'image précédente. Vous pouvez utiliser une mire quadrillée comme guide pour écrire du texte ou dessiner des lignes ou des formes sur le tableau blanc ou le tableau noir sans recourir à un ordinateur.

Remarque

Vous ne pouvez pas utiliser cette touche lorsque vous sélectionnez l'entrée « USB Type B » ou « Réseau ».

Réglage automatique de la Phase, du Pas et du Déplacement de l'image projetée lors de la réception d'un signal d'ordinateur (APA (alignement automatique des pixels))

Appuyez sur la touche APA de la télécommande. Appuyez à nouveau sur cette touche pour annuler le réglage en cours de paramétrage.

Vous pouvez également régler l'APA dans le menu Écran. Si vous réglez APA intelligent sur « On » dans le menu Fonction, vous pouvez lancer automatiquement l'APA lors de la réception d'un signal.

Mise hors tension

1 Appuyez sur la touche **I/Off** de l'appareil ou de la télécommande.

Le projecteur s'arrête et se met hors tension. Si vous appuyez à nouveau sur la touche **I/Off** dans les 10 secondes qui suivent, l'arrêt est annulé.

Remarque

Ne mettez pas le projecteur hors tension juste après l'allumage de la lampe. Un dysfonctionnement de la lampe risque de se produire (celle-ci risque de ne pas s'allumer).

2 Débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.

Mise hors tension sans afficher de message de confirmation

Maintenez enfoncée la touche **I/Off** de l'appareil pendant quelques secondes.

Indicateur ECO

Cet indicateur spécifie si la fonction ECO du projecteur est efficace. (Pour plus de détails sur la fonction ECO, reportez-vous aux sections « Touche ECO MODE » et « ECO ».)

Des icônes en forme de feuille s'affichent lorsque le projecteur est éteint. Le nombre d'icônes affichées dépend de la quantité d'énergie économisée suite à l'utilisation de la fonction ECO.



Témoins

Les témoins vous permettent de vérifier l'état du projecteur et vous avertissent d'un éventuel dysfonctionnement.

Si le projecteur indique un état anormal, reportez-vous au tableau ci-dessous afin de remédier au problème.

Témoin ON/STANDBY

État	Signification/Solutions
S'allume en rouge	Le projecteur est en mode de veille.
Clignote en vert	<ul style="list-style-type: none">• Le projecteur est prêt à fonctionner dès qu'il est sous tension.• La lampe refroidit après la mise hors tension du projecteur.
S'allume en vert	Le projecteur est sous tension.
S'allume en orange	Le projecteur est en mode Sans entrée (Coupure lampe) ou lorsque Rég. haut-parleur est défini sur « Toujours activé ».
Clignote en rouge	L'état du projecteur est anormal. Les symptômes sont indiqués par le nombre de clignotements. Conformez-vous aux instructions suivantes afin de remédier au problème. Si le symptôme persiste, consultez un technicien Sony agréé.
Clignote à deux reprises	La température à l'intérieur du projecteur est anormalement élevée. Vérifiez les éléments ci-dessous. <ul style="list-style-type: none">• Assurez-vous que les orifices de ventilation ne sont pas obstrués.• Assurez-vous que le filtre à air n'est pas colmaté. (page 26)• Vérifiez si le réglage Attitude installation du menu Installation est correct.
Clignote à six reprises	Débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale. Après avoir confirmé l'extinction du témoin ON/STANDBY, rebranchez le cordon d'alimentation secteur à une prise murale, puis mettez le projecteur sous tension.
Autre nombre de clignotements	Consultez un technicien Sony agréé.

Témoin LAMP/COVER

État	Signification/Solutions
Clignote en rouge	Les symptômes sont indiqués par le nombre de clignotements. Conformez-vous aux instructions suivantes afin de remédier au problème.
Clignote à deux reprises	Le couvercle de la lampe n'est pas correctement fixé. (page 24)
Clignote à trois reprises	La température de la lampe est anormalement élevée. Éteignez le projecteur, laissez la lampe refroidir, puis rallumez-le. Si le problème persiste, éteignez le projecteur et retirez la lampe (page 22), puis vérifiez que la lampe est en bon état. Si elle n'est pas brisée, remettez-la en place et rallumez le projecteur. Si le problème n'est toujours pas résolu, il est possible que la lampe soit grillée. Dans ce cas, remplacez-la par une neuve (page 22). Si la lampe est brisée, ne la remplacez-pas vous-même. Faites appel à un technicien Sony agréé.

Remplacement de la lampe

Remplacez la lampe par une neuve si un message s'affiche sur l'image projetée. Utilisez une lampe de rechange pour projecteur LMP-C281/C250 (non fournie).

Mise en garde

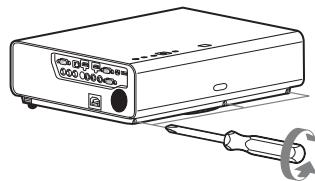
- La lampe reste chaude après la mise hors tension du projecteur. **Ne la touchez pas, car vous pourriez vous brûler les doigts.** Avant de remplacer la lampe, attendez au moins **une heure après la mise hors tension du projecteur pour lui permettre de refroidir suffisamment.**
- Assurez-vous de ne pas introduire des objets métalliques ou inflammables dans la fente de remplacement de la lampe après avoir retiré celle-ci afin d'éviter tout risque d'électrocution ou d'incendie. N'insérez pas les mains dans la fente.

Remarques

- Si la lampe se casse, contactez un technicien Sony agréé. Ne remplacez pas la lampe vous-même.
- Quand vous retirez la lampe, veillez à l'extraire en ligne droite, en la tenant par le point désigné. Tout contact avec une partie de la lampe autre que le point désigné peut provoquer des brûlures ou des blessures. Si vous retirez la lampe quand le projecteur est incliné et qu'elle se casse, vous risquez d'être blessé par des projections de verre.

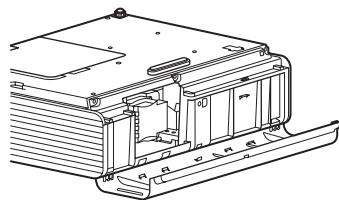
- 1** Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.

- 2** Lorsque la lampe a suffisamment refroidi, ouvrez le couvercle de lampe en desserrant 3 vis.

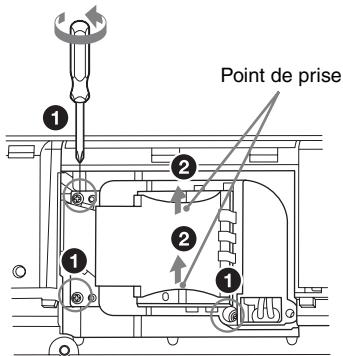


Vous pouvez retirer temporairement le couvercle de la lampe lors d'une installation au plafond.

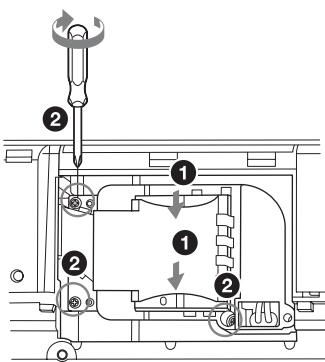
Veillez à ne pas faire tomber le couvercle de la lampe si celui-ci n'est pas fixé. N'exercez aucune pression excessive sur le couvercle de la lampe lorsqu'il est ouvert.



- 3** Desserrez les 3 vis de la lampe (1), puis extrayez la lampe par son point de prise (2).



- 4** Introduisez la nouvelle lampe à fond jusqu'à ce qu'elle soit correctement en place (1). Serrez les 3 vis (2).



Mise en garde

Pour les clients aux États-Unis et au Canada

(Hg) La lampe contient du mercure. Disposez selon les lois locales, provinciales et fédérales applicables. Pour de plus amples informations, voir www.sony.com/mercury

Remarque

Assurez-vous de remettre solidement en place la lampe et le couvercle de lampe dans leur position initiale. Sinon, le projecteur ne peut pas être mis sous tension.

- 5** Fermez le couvercle de lampe et serrez les 3 vis.
- 6** Branchez le cordon d'alimentation secteur sur une prise murale et mettez le projecteur sous tension.
- 7** Réinitialisez la durée de lampe pour être informé du nombre d'heures d'utilisation.
Sélectionnez « Réinit. durée lampe » dans le menu RÉGLAGE, puis appuyez sur la touche ENTER. Lorsqu'un message apparaît, sélectionnez « Oui » pour réinitialiser la durée de lampe.

Nettoyage du filtre à air

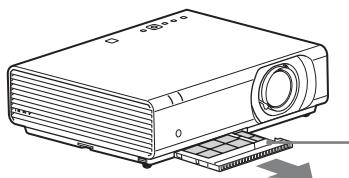
Quand le message relatif au nettoyage du filtre à air apparaît sur l'image projetée, nettoyez le filtre à air.
S'il n'est pas possible d'enlever la poussière du filtre à air, même après un nettoyage, remplacez ce dernier par un neuf. Pour plus d'informations sur les nouveaux filtres à air, contactez un technicien Sony agréé.

Mise en garde

Si continuez à utiliser le projecteur même après l'affichage du message, des poussières peuvent s'accumuler et le colmater. La température peut alors augmenter à l'intérieur de l'appareil et provoquer un mauvais fonctionnement ou un incendie.

- 1 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.
- 2 Extrayez le couvercle de filtre à air.

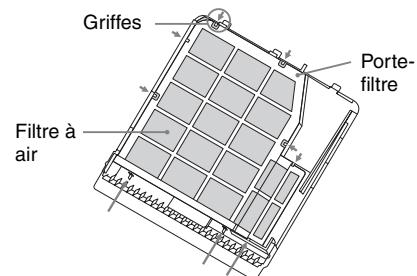
Couvercle de filtre à air



Remarque

Si vous retirez le couvercle du filtre à air alors que l'appareil est sous tension et que le cordon d'alimentation est branché à la prise murale, évitez de toucher le ventilateur à l'intérieur de l'appareil, car vous risqueriez de vous blesser.

- 3 Nettoyez le filtre à air à l'aide d'un aspirateur.
Retirez le porte-filtre pour retirer le filtre à air.



Le filtre à air est constitué de 2 filtres.

Filtre supérieur : noir



Filtre inférieur : gris

- 4 Fixez le couvercle de filtre à air à l'appareil.

Remarque

Veillez à fixer correctement le couvercle de filtre à air. Une fixation incorrecte du couvercle risque de provoquer un dysfonctionnement.

Antes de poner en funcionamiento la unidad, lea detenidamente este manual y consérvelo para referencias futuras.

Al utilizar el producto, no lo use con finalidades distintas de las especificadas en el Manual de instrucciones.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

ADVERTENCIA

ESTE APARATO DEBE CONECTARSE A TIERRA.

Colocación de las pilas

El mando a distancia RM-PJ8 incluye una pila de litio (CR2025). Para evitar riesgo de explosiones, utilice siempre una pila de litio (CR2025).

PRECAUCIÓN

- Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante.
- Cuando deseche la batería o el producto, debe cumplir con la legislación de su área o país. No deseche la batería o el producto en el fuego o en un horno caliente, ni la corte o aplaste mecánicamente. Podría explotar o provocar un incendio. No someta a la batería a una presión de aire extremadamente baja ya que podría dar lugar a una explosión o a la fuga de gas o líquido inflamable.
- No coloque la batería en un lugar donde la temperatura sea elevada; por ejemplo, bajo la luz directa del sol o cerca del fuego. Podría prenderse, explotar o provocar un incendio. No sumerja ni humedezca la batería con agua o agua de

mar. Podría producirse una descarga eléctrica.

ADVERTENCIA

No ingiera la pila, hay riesgo de quemaduras químicas

- El siguiente accesorio suministrado con este producto contiene una pila de botón. Si se traga la pila de botón, podría causar quemaduras internas graves en 2 horas que podrían causar la muerte.
Mando a distancia
- Mantenga las pilas nuevas y usadas lejos del alcance de los niños.
- Si el compartimento de la pila no se cierra con seguridad, deje de utilizar el producto y manténgalo lejos del alcance de los niños.
- Si cree que alguien se ha tragado las pilas o se han colocado en el interior del cuerpo, solicite atención médica inmediata.



Este símbolo tiene como objetivo alertar al usuario de la presencia de instrucciones importantes de funcionamiento y mantenimiento (servicio) que acompañan al aparato.

ADVERTENCIA

Al instalar la unidad, incluya un dispositivo de desconexión fácilmente accesible en el cableado fijo, o conecte el enchufe de alimentación a una toma de corriente fácilmente accesible cerca de la unidad. Si se produce una anomalía durante el funcionamiento de la unidad, accione el dispositivo de desconexión para desactivar la alimentación o desconecte el enchufe de alimentación.

PRECAUCIÓN

Acerca del conector LAN

Por razones de seguridad, no enchufe a este puerto un conector de cableado de dispositivo periférico que pueda tener una tensión excesiva.

ADVERTENCIA

- 1 Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato recomendado con toma de tierra y que cumpla con la normativa de seguridad de cada país, si procede.

- 2** Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato que cumpla con los valores nominales correspondientes en cuanto a tensión e intensidad.

Si tiene alguna duda sobre el uso del cable de alimentación/conector/enchufe del aparato, consulte a un técnico de servicio cualificado.

IMPORTANTE

La placa de características está situada en la siguiente ubicación de la unidad.

- Parte inferior

Para los clientes de Europa, Australia y Nueva Zelanda

ADVERTENCIA

Éste es un equipo conforme con los requisitos de la clase A de la norma CISPR 32. En un entorno residencial, este equipo puede causar interferencias radioeléctricas.

Para los clientes de Europa

Este dispositivo no debe utilizarse en zonas residenciales.

Precauciones

Seguridad

- Compruebe que la tensión de funcionamiento de la unidad sea la misma que la del suministro eléctrico local. Si es necesario adaptar la tensión, consulte con personal especializado de Sony.
- Si se introduce algún objeto sólido o líquido en la unidad, desenchúfela y haga que sea revisada por personal especializado de Sony antes de volver a utilizarla.
- Desenchufe la unidad de la toma mural cuando no vaya a utilizarla durante varios días.
- Para desconectar el cable, tire del enchufe. Nunca tire del propio cable.
- La toma mural debe encontrarse cerca de la unidad y ser de fácil acceso.
- La unidad no estará desconectada de la fuente de alimentación de CA (fuente principal) mientras esté conectada a la toma mural, aunque haya apagado la unidad.
- No mire al objetivo mientras la lámpara esté encendida.
- No coloque la mano ni ningún objeto cerca de los orificios de ventilación. El aire que sale está caliente.
- Tenga cuidado para no pillar los dedos con los pies delanteros (ajustables) al ajustar la altura de la unidad. No presione con fuerza la parte superior de la unidad con los pies delanteros (ajustables) extendidos.
- Evite utilizar un cable prolongador con un bajo límite de tensión, ya que puede producir cortocircuitos e incidentes físicos.
- No se atrape los dedos entre la unidad y la superficie del suelo al mover un proyector instalado en el suelo.
- No mueva el proyector cuando esté encendido y la tapa de la carcasa esté abierta.

- No instale la unidad en una ubicación cercana a fuentes de calor tales como radiadores o conducciones de aire, ni en un lugar sujeto a la luz directa del sol, demasiado polvo o humedad, vibraciones mecánicas o golpes.
- No monte en ningún caso el proyector en el techo ni lo mueva sin la ayuda de otra persona. Asegúrese de consultar con personal especializado (cualificado) de Sony.
- Si se bloquean los orificios de ventilación, el calor interno aumentará y esto podría provocar un incendio o dañar la unidad. Con el fin de facilitar una circulación de aire adecuada y evitar el recalentamiento interno, siga los consejos que se indican a continuación:
- Deje espacio alrededor de la unidad (página 5).

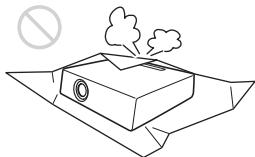


ES

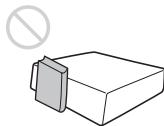
- Procure no utilizar ningún objeto que cubra los orificios de ventilación (salida/entrada de aire).



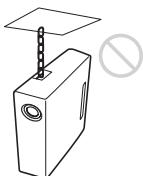
- No coloque la unidad sobre superficies tales como partes del embalaje original, paños suaves, papeles, cojines o trozos de papel. Dichos materiales podrían pegarse a los orificios de ventilación.



- No coloque ningún objeto justo delante del objetivo que pueda bloquear la luz durante la proyección. El calor de la luz puede dañar el objeto. Utilice la tecla de función de apagado de la imagen para interrumpir la imagen.



- No utilice la barra de seguridad para evitar robos durante el transporte o la instalación de la unidad. Si eleva la unidad o la deja suspendida mediante la barra de seguridad, es posible que la unidad se caiga y se dañe, asimismo, podría provocar daños personales.



Para los distribuidores

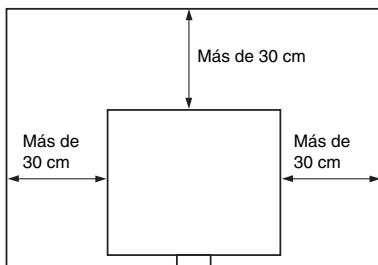
- Cierre firmemente la tapa de la carcasa cuando lo instale en el techo.

Precauciones de seguridad para instalar la unidad en el techo

- Nunca instale el proyector en el techo ni lo desplace sin ayuda. Pida siempre consejo a un técnico de Sony cualificado (servicio de pago).
- Si instala la unidad en el techo, utilice un cable de seguridad o un sistema similar para evitar que la unidad se desprenda. Confíe siempre la instalación a un proveedor o instalador experimentado.

Sobre la instalación

- Cuando instale la unidad, deje espacio entre cualquier pared o similar y la unidad como se muestra en la ilustración.



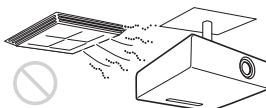
- Evite utilizar la unidad si está inclinada más de 15 grados en posición horizontal.



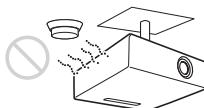
- Instale el proyector en el suelo o en el techo. Cualquier otra instalación provocará averías tales como irregularidades en el color o el acortamiento de la vida útil de la lámpara.
- Evite utilizar la unidad en lugares en los que la temperatura o la humedad sean muy elevadas, o en los que la temperatura sea muy baja.



- Evite instalar la unidad en lugares expuestos a un flujo directo de aire frío o caliente procedente de un aparato de climatización. Si se instala en una ubicación de estas características, la unidad puede averiarse debido a la condensación de humedad o a un aumento de temperatura.



- Evite instalar la unidad en una ubicación cercana a un sensor de calor o de humo. Si se instala en una ubicación de estas características, podría provocar un fallo de funcionamiento del sensor.



- Evite instalar la unidad en un entorno en el que haya un exceso de polvo o humo. Si lo hace, el filtro del aire se obstruirá, y es posible que la unidad se averíe o no funcione correctamente.



- Si utiliza el proyector a altitudes de 1.500 m o más, ajuste la opción "Modo gran altitud" del menú Instalación en "Sí". Si no establece este modo cuando se utiliza la unidad a altitudes elevadas pueden producirse efectos adversos, tales como la reducción de la fiabilidad de determinados componentes.

- Ajuste "Posición instalación" en el menú Instalación correctamente para que se adapte al ángulo de instalación. El uso prolongado de un ajuste incorrecto podría afectar a la fiabilidad del componente.

Limpieza del objetivo y de la carcasa

- Asegúrese de desconectar el cable de alimentación de CA de la toma de corriente de CA antes de limpiar la unidad.
- Si frota la unidad con un paño sucio, la carcasa podría rayarse.
- Si la unidad se expone a materiales volátiles, como insecticidas, o si está en contacto con algún producto de goma o resina de vinilo durante un período de tiempo prolongado, la unidad podría deteriorarse o el recubrimiento podría desprenderse.
- No toque el objetivo con las manos desprotegidas.
- Limpieza de la superficie del objetivo: Limpie suavemente el objetivo con un paño suave, como una gamuza. Las manchas resistentes pueden eliminarse con un paño suave ligeramente humedecido con agua. No utilice nunca solventes como el alcohol, el benceno o los disolventes, ni detergentes ácidos, alcalinos o abrasivos, ni paños de limpieza con productos químicos.
- Acerca de la limpieza de la carcasa: Limpie la carcasa suavemente con un paño suave. Las manchas persistentes pueden eliminarse con un paño suave ligeramente humedecido en una solución detergente neutra previamente escurrido y, a continuación, pasando un paño suave y seco. No utilice nunca solventes como el alcohol, el benceno o los disolventes, ni detergentes ácidos, alcalinos o abrasivos, ni paños de limpieza con productos químicos.

Iluminación

Con el fin de obtener imágenes con la mejor calidad posible, la parte frontal de la pantalla no debe estar expuesta a la luz solar ni a iluminaciones directas.

Información sobre la disipación del calor

La temperatura del interior del proyector puede aumentar durante su utilización o inmediatamente después. Sin embargo, no se trata de un problema de funcionamiento.

Pantalla

Cuando utilice una pantalla de superficie irregular, en raras ocasiones aparecerán patrones de bandas en la pantalla, dependiendo de la distancia entre la pantalla y la unidad, o de la ampliación del zoom. Esto no significa una avería de la unidad.

Ventilador

Es posible que se produzca ruido, ya que el proyector está equipado con ventiladores en su interior para evitar que la temperatura interna aumente. Se trata de un resultado normal del proceso de fabricación y no indica un fallo de funcionamiento. Si, no obstante, se produce un ruido anómalo, consulte con personal especializado de Sony.

Lámpara

La lámpara que se utiliza como fuente de luz contiene mercurio a una presión interna elevada. Una lámpara de mercurio a alta presión posee las siguientes características:

- El brillo de la lámpara decrecerá según el tiempo de uso transcurrido.
- Es posible que la lámpara se rompa emitiendo un sonido fuerte como resultado de un golpe, daños o el deterioro causado por el paso del tiempo. Es posible que la lámpara se apague y se quemé.
- La vida útil de la lámpara varía en función de las diferencias individuales o de las condiciones de uso de cada lámpara. Por lo tanto, podría romperse o no iluminar incluso antes de la fecha de sustitución especificada.

- También es posible que se rompa una vez transcurrida la fecha de sustitución. Sustituya la lámpara por una nueva tan rápido como sea posible si aparece un mensaje en la imagen proyectada, incluso si la lámpara aún se ilumina con normalidad.

Transporte

Esta unidad es un producto de precisión. Cuando transporte la unidad, no la someta a golpes ni deje que se caiga. Podría averiar la unidad.

Proyector LCD

El proyector LCD está fabricado con tecnología de alta precisión. No obstante, es posible que se observen pequeños puntos negros o brillantes (rojos, azules o verdes), o ambos, de forma continua en el proyector. Se trata de un resultado normal del proceso de fabricación y no indica fallo de funcionamiento. Además, si utiliza varios proyectores LCD para proyectar en una pantalla, es posible que la reproducción de colores no sea igual en todos los proyectores, incluso si son del mismo modelo, ya que el balance de color puede estar configurado de manera distinta.

Acerca de la condensación

Si la temperatura de la habitación en la que se instala el proyector cambia rápidamente, o si el proyector se traslada súbitamente de un lugar muy frío a uno muy cálido, es posible que se produzca condensación en el proyector. La condensación puede provocar errores de funcionamiento, por lo que debe prestarse atención al ajustar la temperatura del aire acondicionado. Si se produce condensación, deje el proyector encendido durante dos horas antes de utilizarlo.

Notas sobre la seguridad

- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO DEBIDOS A LA OMISIÓN DE LAS MEDIDAS DE SEGURIDAD ADECUADAS EN DISPOSITIVOS DE TRANSMISIÓN, FUGAS DE DATOS INEVITABLES DERIVADAS DE LAS ESPECIFICACIONES DE TRANSMISIÓN O PROBLEMAS DE SEGURIDAD DE CUALQUIER TIPO.
- En función del entorno operativo, es posible que terceros no autorizados en la red puedan acceder a la unidad. Al conectar la unidad a la red, confirme siempre que la red está correctamente protegida.
- Es posible que terceros no autorizados situados cerca de las señales puedan interceptar sin saberlo contenidos de la comunicación. Al utilizar la comunicación LAN inalámbrica, aplique medidas de seguridad para proteger los contenidos de la comunicación.
- Desde el punto de vista de la seguridad, al utilizar la unidad conectada a la red, se recomienda encarecidamente acceder a la ventana de control a través de un navegador web y modificar la limitación de acceso de los valores predeterminados de fábrica (consulte "Uso de las funciones de red" en el Manual de instrucciones). Asimismo, se recomienda cambiar la contraseña periódicamente.
- No visite otros sitios web con el navegador web mientras ajuste la configuración o justo después. El navegador web recuerda los ajustes de inicio de sesión, por lo que debe cerrarlo al completar la configuración para evitar que terceros no autorizados utilicen la unidad o evitar la instalación de programas maliciosos.

No poner este producto cerca de aparatos médicos

Este producto (incluyendo los accesorios) tiene un imán (o imanes) que puede interferir con marcapasos, válvulas de derivación programables para el tratamiento de la hidrocefalia, o con otros aparatos médicos. No ponga el producto cerca de personas que utilicen dichos aparatos médicos. Consulte con su médico antes de utilizar este producto si utiliza cualquiera de dichos aparatos médicos.

Notas

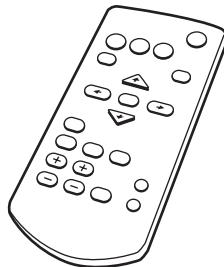
- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. **SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.**
- **SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.**
- **SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.**

Comprobación de los accesorios suministrados

Mando a distancia RM-PJ8 (1)

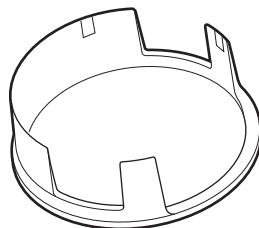
Pila de litio (CR2025) (1)

La pila ya se suministra instalada. Antes de usar el mando a distancia, retire la película aislante.



Cable de alimentación de CA (1)

Tapa del objetivo (1)



Manual de referencia rápida (este manual) (1)

Manual de instrucciones (CD-ROM) (1)

Aplicación Projector Station for Network Presentation (CD-ROM) (1)

Utilización del manual en CD-ROM

El manual puede leerse en un ordenador con Adobe Reader instalado.

Puede descargar la aplicación Adobe Reader de forma gratuita desde el sitio web de Adobe.

- 1 Abra el archivo index.html en el CD-ROM.
- 2 Seleccione y haga clic en el manual que desee leer.

Nota

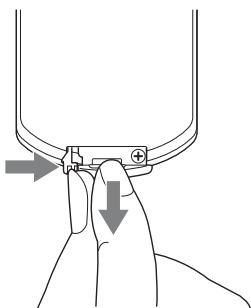
Si ha perdido el CD-ROM o se le ha estropeado, podrá adquirir uno de sustitución en su distribuidor Sony o en un punto de asistencia Sony.

Instalación de Projector Station for Network Presentation

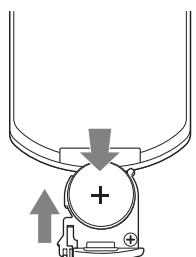
- 1 Cierre todas las aplicaciones abiertas.
- 2 Inserte el CD-ROM suministrado en la unidad de CD-ROM del ordenador.
- 3 Abra el CD-ROM y abra el archivo ejecutable correspondiente a su sistema operativo.
Windows: Cuando aparezca el mensaje “Control de cuentas de usuario”, haga clic en “Permitir” o en “Sí”.
- 4 Siga las instrucciones en pantalla para instalar el software.

Instalación de las pilas

- 1 Extraiga el compartimento de la pila de litio.
Tire del compartimento de la pila hacia usted mientras abre el pestillo.



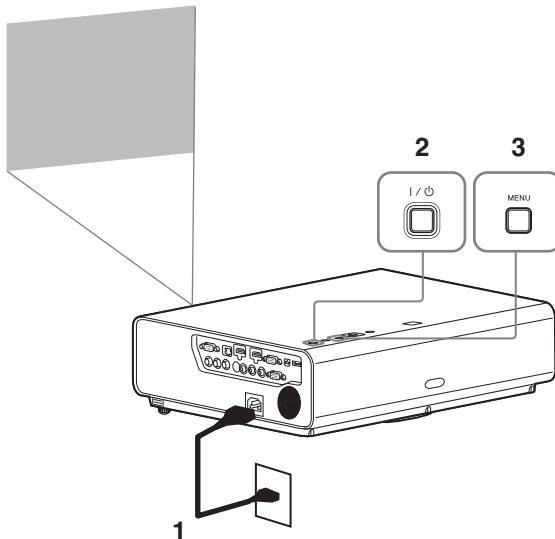
- 2 Introduzca una pila de litio.
La pila de litio debe introducirse en el compartimento con el lado positivo hacia arriba.



- 3 Cierre el compartimento de la pila de litio.

Selección del idioma del menú

El idioma predeterminado de fábrica para visualizar los menús, mensajes, etc. es el inglés. Para cambiar el idioma de las indicaciones en pantalla, haga lo siguiente:



- 1 Conecte el cable de alimentación de CA a la toma de pared.
- 2 Encienda el proyector.
Pulse la tecla **I/**.
- 3 Pulse la tecla MENU para visualizar el menú.
Si la pantalla no se visualiza correctamente, ajuste el enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada (página 15).
- 4 Seleccione el idioma del menú.
 - ① Pulse la tecla **↑** o **↓** para seleccionar el menú Operación (**□**) y, después, pulse la tecla ENTER.
 - ② Pulse la tecla **↑** o **↓** para seleccionar “Language (**A**)” y, a continuación, pulse la tecla ENTER.

Operation	
	Language English
	Menu Position Bottom Left
	Status On
	IR Receiver Front & Rear
	Security Lock Off
	Control Key Lock Off

- ③ Pulse la tecla **↑/↓/←/→** para seleccionar un idioma y, a continuación, pulse la tecla ENTER.
- 5 Pulse la tecla MENU para desactivar la pantalla de menú.

Conexión del proyector

Puede conectar el proyector a dispositivos externos mediante un conector de salida RGB o HDMI. Además, puede utilizar los siguientes métodos para conectar el proyector a dispositivos externos:

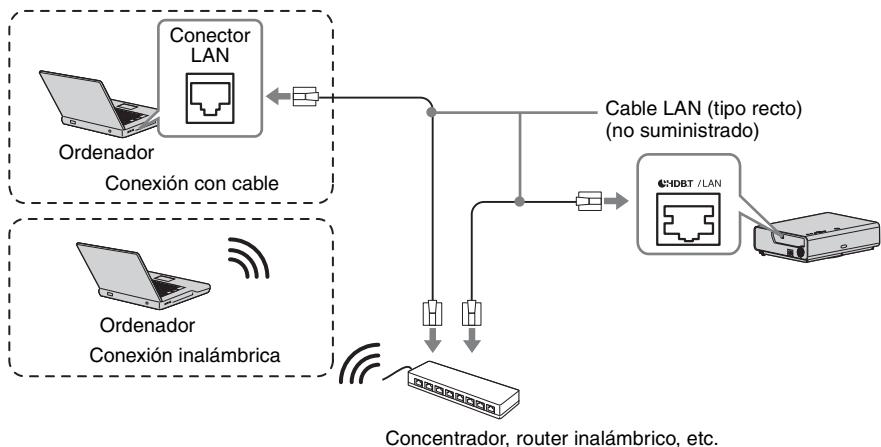
Conector USB (tipo B) (↔)

Para conectar a un ordenador con un conector USB (“Reproducción de vídeo y audio con una conexión USB”).



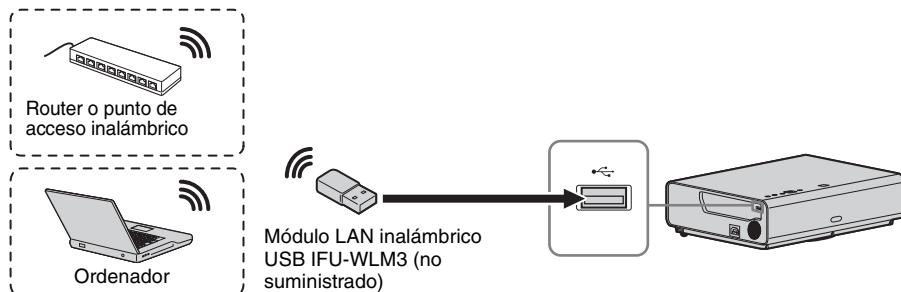
Conector LAN

Para conectar con un ordenador a través de un concentrador o un router (“Función de presentación en red”).



Conecotor USB (tipo A) (•↔)

Para conexión a un módulo LAN inalámbrico USB IFU-WLM3 (no suministrado) (“Función de presentación en red”).

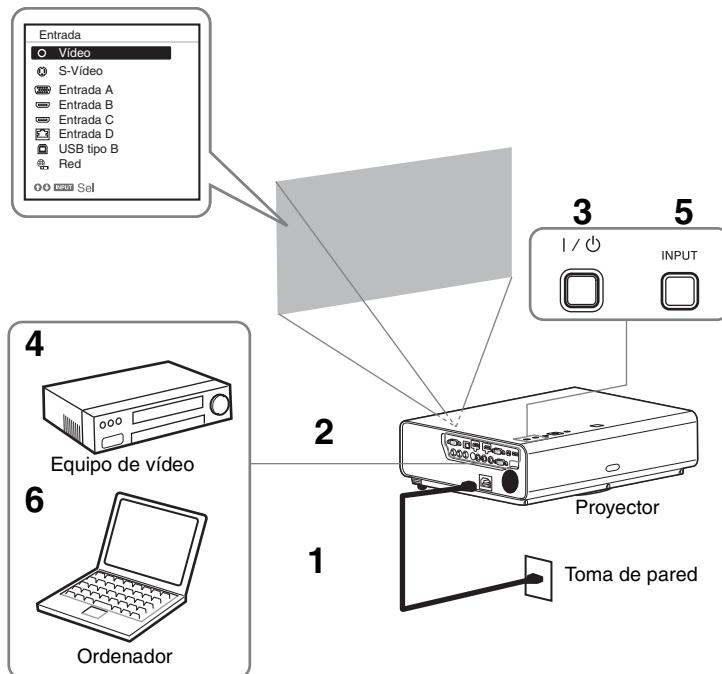


Notas

- Los módulos LAN inalámbricos USB no designados no funcionan.
- Cuando conecte/desconecte el módulo LAN inalámbrico USB, asegúrese de que el proyector está en Modo Espera (Modo Espera: “Bajo”) o que el cable de alimentación de CA está desenchufado de la toma mural.
- Para conectararse al punto de acceso, abra el navegador web e introduzca los ajustes del punto de acceso al que desee conectar. Para obtener más información, consulte “Configuración de la red WLAN del proyector”.
- Los ajustes predeterminados de fábrica de “Punto acc. (Man.)” son:
SSID: VPL + dirección MAC de la LAN
Método de seguridad: WEP(64bit)
Contraseña inalámbrica: sony1

Proyección de una imagen

El tamaño de una imagen proyectada depende de la distancia existente entre el proyector y la pantalla. Instale el proyector de modo que la imagen proyectada se ajuste al tamaño de la pantalla. Para obtener más información sobre las distancias de proyección y los tamaños de las imágenes proyectadas, consulte "Distancia de proyección".



- 1 Conecte el cable de alimentación de CA a la toma de pared.
- 2 Conecte todos los equipos al proyector (página 12).
- 3 Pulse la tecla **I/⊕** para encender la unidad.
- 4 Encienda el equipo conectado.
- 5 Seleccione la fuente de entrada.
Pulse la tecla INPUT del proyector para ver el menú de cambio de señal de entrada en la pantalla. Pulse la tecla INPUT varias veces o pulse la tecla **↑/↓** para seleccionar una imagen para proyectar.
- 6 Cuando proyecte una imagen de ordenador, cambie la configuración del ordenador para conmutar la salida hacia una pantalla externa.
El método de comutación de la salida varía en función del tipo de ordenador.

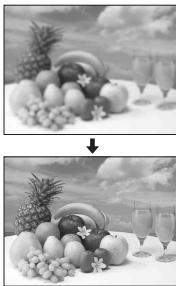
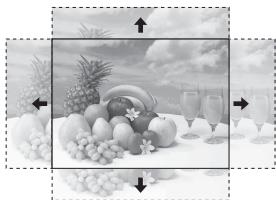
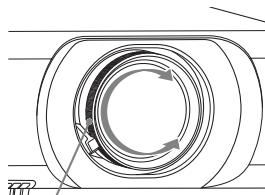
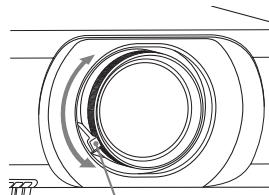
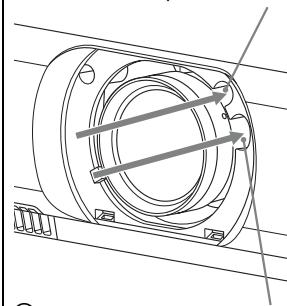
(Ejemplo)

[Fn] + [F7]

Para reproducir vídeo y audio con una conexión USB, consulte “Reproducción de vídeo y audio con una conexión USB”. Para usar la función de presentación en red, consulte “Función de presentación en red”.

- 7 Ajuste el enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada (página 15).

Ajuste de la imagen proyectada

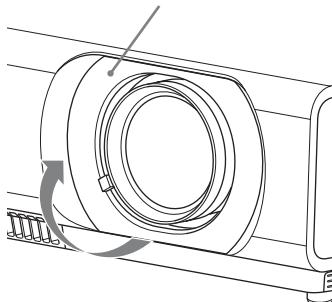
Enfoque	Tamaño (Zoom)	Posición (Desplazamiento de lente)
 		
 Anillo de enfoque	 Palanca del zoom	 ②Tornillo de desplazamiento V ①Tornillo de desplazamiento H

Ajuste de la inclinación del proyector con el desplazamiento de lente

Es posible ajustar la posición de la imagen proyectada girando los tornillos del desplazamiento de lente (tornillo de desplazamiento V y tornillo de desplazamiento H).

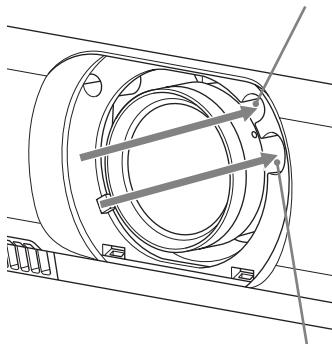
- Levante el extremo inferior de la cubierta del desplazamiento de lente con el dedo y quitela.

Cubierta del desplazamiento de lente



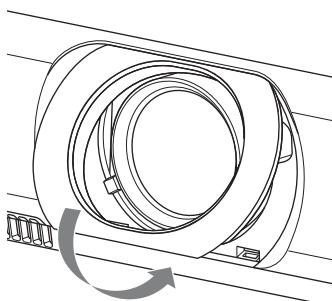
- Introduzca un destornillador de estrella en el tornillo de desplazamiento H① dentro de la unidad y gírelo para ajustar la imagen a la derecha o a la izquierda, y en el tornillo de desplazamiento V② para ajustar la imagen hacia arriba o hacia abajo. Tenga cuidado de no mirar a la lente. Si sigue girando estos tornillos, el desplazamiento de lente volverá a su posición original. Ajuste los tornillos para ajustar el desplazamiento de lente en su posición óptima. Para obtener más información sobre el rango de ajuste, consulte "Rango de desplazamiento de lente".

②Tornillo de desplazamiento V



①Tornillo de desplazamiento H

- Vuelva a colocar la cubierta del desplazamiento de lente en la unidad.

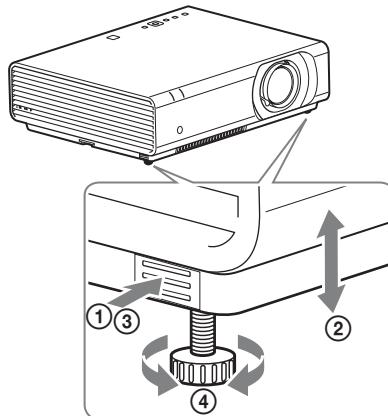


Ajuste la inclinación del proyector con los pies delanteros (ajustables)

Puede ajustar la altura del proyector presionando el botón lateral que encontrará en la unidad. Al cambiar la inclinación del proyector con los pies delanteros (ajustables), puede modificar la posición de la imagen proyectada.

Cómo cambiar el ángulo

- 1 Pulse los botones de ajustes de pie situados en el lateral de la unidad.
- 2 Sin soltar el botón, eleve la unidad principal hasta el ángulo que desee.
- 3 Suelte los botones de ajuste de pie.
- 4 Gire los pies delanteros (ajustables) izquierdo y derecho situados debajo de la unidad para definir el ángulo del proyector con más precisión.



Notas

- Tenga cuidado de no dejar caer el proyector sobre los dedos.
- No ejerza una presión excesiva sobre la parte superior del proyector con los pies delanteros (ajustables) extendidos. Puede provocar una avería.

Cambio de la relación de aspecto de la imagen proyectada

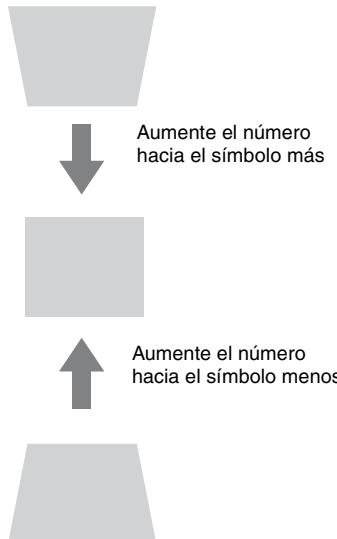
Pulse ASPECT en el mando a distancia para cambiar la relación de aspecto de la imagen proyectada. También puede modificar el ajuste en la opción Aspecto del menú Pantalla.

Corrección de la distorsión trapezoidal de la imagen proyectada (función Trapezoide)

Si la imagen adopta una imagen trapezoidal, ajuste la corrección trapezoidal manualmente.

Cuando la imagen proyectada es un trapezoide deformado en la parte superior o inferior

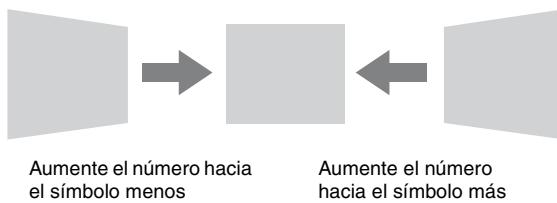
- 1 Pulse KEYSTONE en el mando a distancia una vez o seleccione Trapezoide V en el menú AJUSTE INSTALACIÓN.
- 2 Ajuste el valor con $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$. Cuanto mayor sea el ajuste, más estrecha será la parte superior de la imagen proyectada. Cuanto menor sea el ajuste, más estrecha será la parte inferior.



Pulse la tecla RESET para restaurar la imagen proyectada antes de realizar el ajuste.

Cuando la imagen proyectada es un trapezoide deformado en la parte derecha o izquierda

- 1 Pulse KEYSTONE en el mando a distancia dos veces o seleccione Trapezoide H en el menú AJUSTE INSTALACIÓN.
- 2 Ajuste el valor con $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$. Cuanto mayor sea el ajuste, más estrecha será la parte derecha de la imagen proyectada. Cuanto menor sea el ajuste, más estrecha será la parte izquierda.



Pulse la tecla RESET para restaurar la imagen proyectada antes de realizar el ajuste.

Notas

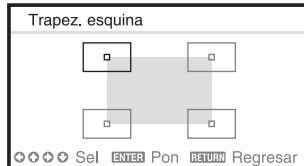
- Puesto que el ajuste Trapezoide es una corrección electrónica, es posible que la imagen se deteriore.

- En función de la posición ajustada con la función de desplazamiento de lente, la relación de aspecto de la imagen puede cambiar con respecto a la original o la imagen proyectada puede distorsionarse al aplicarle el ajuste Trapezoide.

Corrección de la distorsión de la imagen (función Trapez. esquina)

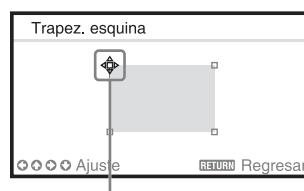
Puede corregir la distorsión de la imagen con la función Trapez. esquina.

- 1 Pulse KEYSTONE en el mando a distancia tres veces o seleccione “Trapez. esquina” en el menú AJUSTE INSTALACIÓN y seleccione “Ajuste”.
- 2 Aparecerá la guía.



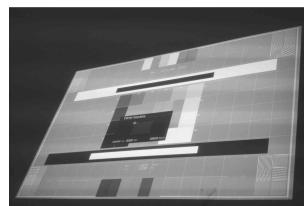
Las esquinas de la imagen que se van a corregir

- 1 Mueva el □ con ↑/↓/←/→ para seleccionar la esquina que deseé corregir.
Si pulsa ENTER, volverá a la vista del cursor.



Ajuste con este cursor.

- 2 Ajuste la posición de la esquina que quiera corregir con ↑/↓/←/→.



- 3 El cursor desaparecerá si se alcanza el límite del intervalo de ajuste.

Ejemplo de visualización del cursor:



Se puede ajustar en todas las direcciones.



El ajuste solo es posible hacia la izquierda/derecha o hacia abajo.

Pulse la tecla RESET para restaurar la imagen proyectada antes de realizar el ajuste.

Visualización de un patrón

Puede visualizar un patrón para ajustar la imagen proyectada o un patrón de guía con la tecla PATTERN del mando a distancia. Pulse la tecla PATTERN de nuevo para restaurar la imagen anterior. Puede utilizar un patrón de guía como guía para escribir texto o dibujar líneas y formas en la pizarra sin necesidad de un ordenador.

Nota

No puede utilizar esta clave si se selecciona “USB tipo B” o “Red” como entrada.

Ajusta automáticamente la Fase, el Pitch y el Desplazamiento de la imagen proyectada cuando se recibe una señal de un ordenador (APA (Alineación automática de píxeles))

Pulse la tecla APA en el mando a distancia. Púlsela de nuevo para cancelar el ajuste.

También es posible ajustar la APA en el menú Pantalla. Si la función APA inteligente del menú Función está ajustada en “Sí”, la APA se ejecuta automáticamente cuando se recibe una señal.

Apagado de la alimentación

- 1 Pulse la tecla  de la unidad principal o del mando a distancia.

El proyector inicia el proceso de apagado y se apaga. Si vuelve a pulsar la tecla  antes de que transcurran 10 segundos, el proceso de apagado se cancelará.

Nota

No apague el proyector inmediatamente después del encendido de la lámpara. De lo contrario, la lámpara podría estropearse (o no encenderse, etc.).

- 2 Desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de pared.

Para apagar la unidad sin que aparezca el mensaje de confirmación

Mantenga pulsada la tecla  en la unidad durante unos segundos.

Indicador ECO

Este indicador marca la efectividad actual de la función ECO del proyector. (Para obtener más información sobre la función ECO, consulte “Tecla ECO MODE” y “ECO”.)

Cuando el proyector se apaga, se visualizan iconos de hojas. El número de iconos mostrados varía en función de la energía que se haya ahorrado como resultado del uso de la función ECO.



Indicadores

Los indicadores permiten comprobar el estado y le notifican el funcionamiento anómalo del proyector.

Si el proyector muestra un estado anómalo, resuelva el problema de acuerdo con la tabla siguiente.

Indicador ON/STANDBY

Estado	Significado/Soluciones
Se ilumina en rojo	El proyector está en modo Espera.
Parpadea en verde	<ul style="list-style-type: none">• El proyector está preparado para funcionar tras encenderlo.• La lámpara se enfriá después de haber apagado el proyector.
Se ilumina en verde	La alimentación del proyector está encendida.
Se ilumina en naranja	El proyector se encuentra en el estado Sin entrada (Apagado lámp.) o Ajuste altavoz tiene configurada la opción “Siempre Sí”.
Parpadea en rojo	El proyector se encuentra en un estado anómalo. Los síntomas se indican mediante un número de parpadeos. Resuelva el problema de acuerdo con las indicaciones siguientes. Si vuelve a mostrar este síntoma, consulte con personal especializado de Sony.
Parpadea dos veces	<p>La temperatura interna es anormalmente alta. Compruebe los siguientes elementos.</p> <ul style="list-style-type: none">• Compruebe visualmente si hay algo que bloquee los orificios de ventilación.• Compruebe visualmente si el filtro de aire no está obstruido. (página 26)• Verifique si Posición instalación en el menú Instalación está bien configurado.
Parpadea seis veces	Desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de pared. Después de comprobar que el indicador ON/STANDBY se apaga, vuelva a conectar el cable de alimentación a una toma de pared y, a continuación, encienda el proyector.
Otro número de parpadeos	Consulte con personal especializado de Sony.

Indicador LAMP/COVER

Estado	Significado/Soluciones
Parpadea en rojo	Los síntomas se indican mediante un número de parpadeos. Resuelva el problema de acuerdo con las indicaciones siguientes.
Parpadea dos veces	La cubierta de la lámpara no está correctamente fijada. (página 24)
Parpadea tres veces	<p>La temperatura de la lámpara es anormalmente alta. Apague el proyector y vuelva a encenderlo cuando haya bajado la temperatura de la lámpara. Si se repite el mismo síntoma, apague de nuevo el proyector, retire la lámpara (página 24) y, después, compruebe si la lámpara está estropeada.</p> <p>Si la lámpara no está estropeada, vuelva a colocarla y encienda de nuevo el proyector.</p> <p>Si se repite el mismo síntoma, seguramente la lámpara ha llegado al final de su vida útil. En este caso, cambie la lámpara por otra nueva (página 24).</p> <p>Si la lámpara está estropeada, no la cambie usted mismo. Póngase en contacto con personal especializado de Sony.</p>

Sustitución de la lámpara

Sustituya la lámpara por una nueva si aparece un mensaje en la imagen proyectada.

Utilice una lámpara de proyector LMP-C281/C250 (no suministrada) para la sustitución.

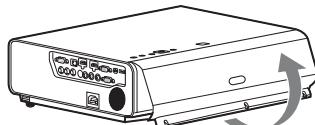
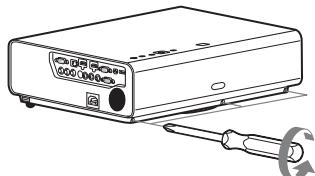
Precaución

- La lámpara permanece caliente después de haber apagado el proyector. **Si toca la lámpara, puede quemarse los dedos. Antes de sustituir la lámpara, espere al menos una hora después de haber apagado el proyector para que se enfrie lo suficiente.**
- No permita que se introduzcan objetos metálicos o inflamables en la ranura de sustitución de la lámpara después de extraerla, de lo contrario, podría provocar una descarga eléctrica o un incendio. No meta las manos dentro de la ranura.

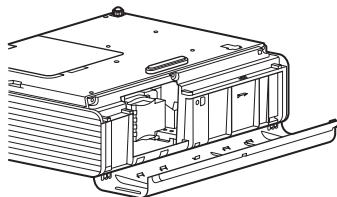
Notas

- **Si la lámpara se rompe, póngase en contacto con personal especializado de Sony. No sustituya la lámpara usted mismo.**
- Cuando sustituya la lámpara, asegúrese de sujetarla por el lugar indicado para tirar de ella recto hacia fuera. Si toca una parte de la lámpara que no sea el lugar indicado, podría quemarse o herirse. Si tira hacia fuera de la lámpara mientras el proyector se encuentra inclinado, los fragmentos pueden dispersarse y provocar heridas si la lámpara se rompe.

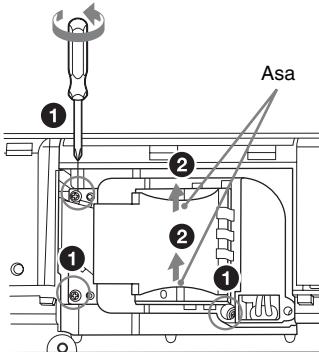
- 1 Apague el proyector y desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de pared.
- 2 Cuando la lámpara se haya enfriado lo suficiente, afloje los 3 tornillos para abrir la cubierta.



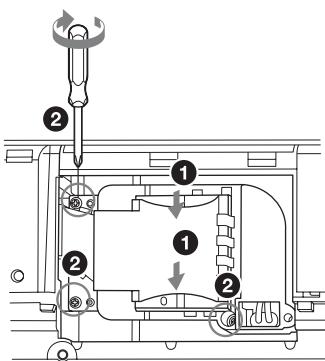
Puede quitar la cubierta de la lámpara durante la instalación en el techo.
Tenga cuidado para que la lámpara no se caiga, ya que no está fijada.
No aplique presión a la cubierta de la lámpara cuando esté abierta.



- 3 Afloje los 3 tornillos de la lámpara (1) y, a continuación, tire del asa de la lámpara hacia afuera (2).



- 4** Inserte por completo la lámpara nueva hasta que quede encajada firmemente en su sitio (①). Apriete los 3 tornillos (②).



Nota

Asegúrese de instalar firmemente la lámpara y su cubierta, tal como estaban. Si no lo hace, no podrá encender el proyector.

- 5** Cierre la cubierta de la lámpara y apriete los 3 tornillos.
- 6** Conecte el cable de alimentación de CA a la toma de pared y encienda el proyector.
- 7** Reinicie el contador de la lámpara para que notifique el momento de la siguiente sustitución.
Seleccione “Reiniciar cont. lámp.” en el menú AJUSTE y pulse la tecla ENTER. Cuando aparezca un mensaje, seleccione “Sí” para reiniciar el contador de la lámpara.

Limpieza del filtro de aire

Cuando aparezca un mensaje sobre la limpieza del filtro de aire en la imagen proyectada, limpie el filtro de aire.

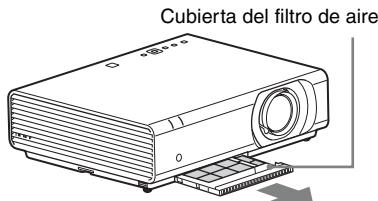
Si no es posible eliminar el polvo del filtro de aire incluso después de haberlo limpiado, sustitúyalo por uno nuevo. Para obtener información detallada sobre un nuevo filtro de aire, consulte con personal especializado de Sony.

Precaución

Si sigue utilizando el proyector cuando ha aparecido el mensaje, es posible que se acumule el polvo y lo obstruya. Como consecuencia, la temperatura puede aumentar en el interior de la unidad, lo que podría provocar un fallo de funcionamiento o un incendio.

1 Apague el proyector y desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de ca.

2 Tire hacia afuera de la cubierta del filtro de aire.

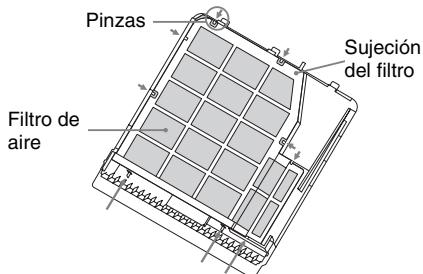


Note

Si quita la cubierta del filtro de aire con la unidad encendida y no desenchufa el cable de CA de la toma de corriente, evite tocar el ventilador interno de la unidad ya que podría producirle daños.

3 Limpie el filtro del aire con una aspiradora.

Quite la sujeción del filtro para extraer el filtro de aire.



El filtro de aire está formado por 2 filtros.

Filtro superior:
negro



Filtro inferior: gris

4 Conecte la cubierta del filtro de aire a la unidad.

Note

Conecte la cubierta del filtro de aire con firmeza. Si conecta la cubierta incorrectamente podría averiar la unidad.

Bitte lesen Sie dieses Handbuch vor der Benutzung des Geräts sorgfältig durch und bewahren Sie es zum späteren Nachschlagen auf.

Verwenden Sie das Produkt ausschließlich zu den in dieser Anleitung beschriebenen Zwecken.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

WARNUNG

DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.

Einlegen der Batterien

Eine Lithium-Batterie (CR2025) ist für die Fernbedienung RM-PJ8 im Lieferumfang enthalten. Verwenden Sie eine Lithium-Batterie (CR2025), um das Risiko einer Explosion zu vermeiden.

VORSICHT

- Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien. Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen.
- Beachten Sie beim der Entsorgung des Akkus oder des Geräts die örtlichen Vorschriften. Entsorgen Sie den Akku oder das Gerät nicht durch Verbrennen. Erhitzen Sie den Akku nicht, und beschädigen Sie ihn nicht. Andernfalls besteht Explosions- und Brandgefahr. Setzen Sie den Akku keinem extrem niedrigen Luftdruck aus, der zu einer Explosion oder dem Austreten brennbarer Flüssigkeiten oder Gase führen könnte.
- Setzen Sie den Akku keinen hohen Temperaturen aus wie etwa in direkter Sonneneinstrahlung oder in der Nähe von

Wärmequellen. Er kann sich entzünden, explodieren oder einen Brand verursachen. Halten Sie den Akku fern von Wasser und Salzwasser. Andernfalls besteht Stromschlaggefahr.

WARNING

Keine Batterien verschlucken!

Verätzungsgefahr!

- Das folgende, zum Produkt mitgelieferte Zubehör enthält eine Knopfzelle. Wird diese verschluckt, kann dies innerhalb von nur 2 Stunden schwere innere Verätzungen und den Tod zur Folge haben.

Fernbedienung

- Halten Sie neue und gebrauchte Batterien von Kindern fern.
- Falls sich das Batteriefach nicht sicher schließen lässt, verwenden Sie das Produkt nicht weiter, und halten Sie es von Kindern fern.
- Falls die Gefahr besteht, dass Batterien verschluckt wurden oder anderweitig in den Körper gelangt sein könnten, wenden Sie sich sofort an einen Arzt.



Das Symbol ist dafür vorgesehen, den Benutzer auf wichtige Betriebs- und Wartungshinweise in der Dokumentation zur Anwendung aufmerksam zu machen.

WARNING

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

VORSICHT

Hinweis zum LAN-Anschluss

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte.

WARNUNG

- 1** Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/einen geprüften Stecker mit Schutzkontakte entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land gelten.
- 2** Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen Geräteanschluss/einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

WICHTIG

Das Namensschild befindet sich an der folgenden Stelle des Gerätes:

- Unterseite

Für Kunden in Europa, Australien und Neuseeland

WARNUNG

Dieses Gerät entspricht CISPR 32, Klasse A.

Dieses Gerät kann im Wohnbereich

Funkstörungen verursachen.

Für Kunden in Europa

Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.

Vorsichtsmaßnahmen

Info zur Sicherheit

- Vergewissern Sie sich, dass die Betriebsspannung Ihres Gerätes mit der Spannung Ihrer örtlichen Stromversorgung übereinstimmt. Falls eine Spannungsanpassung erforderlich ist, konsultieren Sie qualifiziertes Sony-Personal.
- Sollten Flüssigkeiten oder Fremdkörper in das Gehäuse gelangen, ziehen Sie das Netzkabel ab, und lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Sony-Personal überprüfen, bevor Sie es wieder benutzen.
- Soll das Gerät einige Tage lang nicht benutzt werden, trennen Sie es von der Netzsteckdose.
- Ziehen Sie zum Trennen des Kabels am Stecker. Niemals am Kabel selbst ziehen.
- Die Netzsteckdose sollte sich in der Nähe des Gerätes befinden und leicht zugänglich sein.
- Das Gerät ist auch im ausgeschalteten Zustand nicht vollständig vom Stromnetz getrennt, solange der Netzstecker noch an die Netzsteckdose angeschlossen ist.
- Blicken Sie bei eingeschalteter Lampe nicht in die Linse.
- Halten Sie Ihre Hände oder Gegenstände von den Lüftungsöffnungen fern – die austretende Luft ist heiß.
- Achten Sie beim Einstellen der Höhe des Gerätes darauf, dass Sie sich nicht die Finger an den vorderen Füßen (einstellbar) einklemmen. Vermeiden Sie festes Drücken auf die Oberseite des Gerätes bei ausgefahrenen vorderen Füßen.
- Vermeiden Sie die Benutzung eines Verlängerungskabels mit niedriger Spannungsgrenze, weil es einen Kurzschluss und Sachschäden verursachen kann.
- Klemmen Sie sich nicht die Finger zwischen dem Projektor und der Bodenfläche, wenn Sie den auf den Boden gestellten Projektor bewegen.

- Bewegen Sie den Projektor nicht, wenn er eingeschaltet ist und die Gehäuseabdeckung geöffnet ist.
- Installieren Sie den Projektor nicht in der Nähe von Wärmequellen, wie z.B. Heizkörpern oder Warmluftauslässen, oder an Orten, die direktem Sonnenlicht, starkem Staubniederschlag oder Feuchtigkeit, Vibrationen oder Erschütterungen ausgesetzt sind.
- Befestigen Sie den Projektor nicht eigenhändig an der Decke bzw. stellen Sie ihn nicht eigenhändig um. Wenden Sie sich an qualifiziertes Fachpersonal von Sony (gegen eine Gebühr).
- Wenn die Lüftungsöffnungen blockiert sind, staut sich im Geräteinneren die Wärme und es kann zu einem Brand oder Schäden am Gerät kommen. Befolgen Sie die unten aufgeführten Punkte, um eine angemessene Luftzirkulation zu gewährleisten und einen Wärmestau im Geräteinneren zu vermeiden:
- Lassen Sie um das Gerät herum Freiraum (Seite 5).

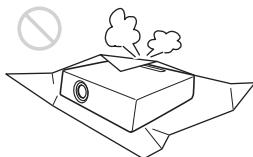


DE

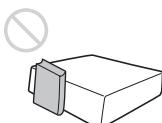
- Blockieren Sie die Lüftungsöffnungen (Auslass/Einlass) nicht durch irgendwelche Gegenstände.



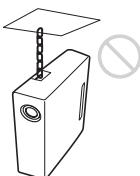
- Platzieren Sie das Gerät nicht auf Oberflächen wie dem Originalverpackungsmaterial, einem weichen Tuch, Papier, Teppichen oder Papierresten. Diese Materialien können durch die Lüftungsöffnungen angesaugt werden.



- Stellen Sie keinen Gegenstand, der das Licht während der Projektion blockiert, direkt vor die Linse. Die Wärme des Lichts könnte den Gegenstand beschädigen. Mit der Funktionstaste der Bildabschaltung können Sie das Bild abschalten.



- Nutzen Sie den Sicherungsriegel nicht, um den Diebstahl des Geräts beim Transport oder der Montage des Geräts zu vermeiden. Wenn Sie das Gerät am Sicherungsriegel aufheben oder es an diesem Riegel aufhängen, kann es herunterfallen und beschädigt werden und es kann zu Personenschäden kommen.



Für Händler

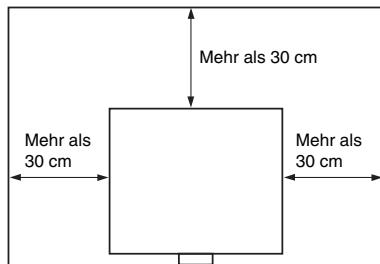
- Sorgen Sie bei Deckenmontage für eine einwandfreie Sicherung der Gehäuseabdeckung.

Sicherheitshinweise zur Montage des Geräts an der Decke

- Montieren Sie den Projektor auf keinen Fall selbst an der Decke und hängen Sie ihn nicht alleine um. Wenden Sie sich dazu unbedingt an qualifizierte Sony-Fachleute (kostenpflichtig).
- Verwenden Sie bei der Montage des Geräts an der Decke unbedingt einen Sicherungsdrat o. Ä., damit das Gerät nicht herunterfallen kann. Beauftragen Sie erfahrene Fachpersonal mit der Montage.

Info zur Installation

- Halten Sie bei der Installation die Abstände zwischen Wänden usw. und dem Gerät gemäß der Abbildung ein.



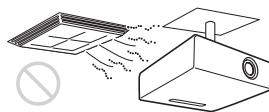
- Vermeiden Sie eine Verwendung des Geräts mit einer Neigung von mehr als 15 Grad horizontal.



- Installieren Sie den Projektor auf dem Boden oder an der Decke. Jede andere Installationsart verursacht Funktionsstörungen, wie Farbabweichungen oder Verkürzung der Lampenlebensdauer.
- Vermeiden Sie die Verwendung des Geräts an einem Ort, an dem die Temperatur oder Luftfeuchtigkeit sehr hoch sind oder die Temperatur sehr niedrig ist.



- Vermeiden Sie die Aufstellung des Geräts an einem Ort, an dem es kühler oder warmer Luft von einer Klimaanlage ausgesetzt ist. Die Aufstellung an solch einem Ort kann aufgrund der Kondensation von Feuchtigkeit oder einem Temperaturanstieg zu Fehlfunktionen des Geräts führen.



- Vermeiden Sie die Aufstellung des Geräts in der Nähe eines Wärme- oder Rauchsensors. Die Aufstellung an solch einem Ort kann zu Fehlfunktionen des Sensors führen.



- Vermeiden Sie die Installation des Geräts in sehr staubiger oder extrem rauchiger Umgebung. Andernfalls setzt sich der Luftfilter zu, was zu einer Funktionsstörung oder Beschädigung des Geräts führen kann.



- Wenn Sie den Projektor in Höhenlagen über 1.500 m benutzen, setzen Sie „Höhenlagenmodus“ im Menü Installation auf „Ein“. Wird dieser Modus bei Verwendung des Gerätes in Höhenlagen nicht aktiviert, kann dies negative Folgen haben, wie z. B. die Verschlechterung der

Zuverlässigkeit bestimmter Komponenten.

- Stellen Sie „Montageposition“ im Menü Installation korrekt ein, damit die Einstellung dem Montagewinkel entspricht. Wenn Sie längere Zeit die falsche Einstellung verwenden, wird möglicherweise die Zuverlässigkeit von Bauteilen beeinträchtigt.

Info zum Reinigen von Linse und Gehäuse

- Achten Sie darauf, das Netzkabel von der Netzsteckdose zu lösen, bevor Sie das Gerät reinigen.
- Wenn Sie das Gehäuse mit einem schmutzigen Tuch abwischen, kann das Gehäuse verkratzt werden.
- Wenn das Gerät flüchtigen Stoffen, wie z. B. Insektiziden, ausgesetzt ist, oder wenn das Gerät über längere Zeit in Kontakt mit einem Gummi- oder Vinylharzprodukt kommt, kann das Gerät beschädigt werden oder die Beschichtung kann sich lösen.
- Berühren Sie die Linse nicht mit bloßen Händen.
- Info zum Reinigen der Linsenfläche: Wischen Sie die Linse vorsichtig mit einem weichen Tuch ab, wie z. B. mit einem Glasreinigungstuch. Hartnäckige Flecken können mit einem weichen Tuch entfernt werden, das leicht mit Wasser befeuchtet wurde. Verwenden Sie niemals Lösungsmittel wie Alkohol, Benzin oder Verdünner und verwenden Sie keine sauren, alkalischen oder aggressiven Reinigungsmittel oder chemische Reinigungstücher.
- Hinweise zur Reinigung des Gehäuses: Reinigen Sie das Gehäuse vorsichtig mit einem weichen Tuch. Hartnäckige Flecken können mit einem weichen Tuch entfernt werden, das leicht mit einer milden Reinigungslösung befeuchtet und ausgewrungen wurde. Wischen Sie das Gehäuse danach mit einem weichen, trockenen Tuch ab. Verwenden Sie niemals Lösungsmittel wie Alkohol, Benzin oder Verdünner und verwenden Sie keine sauren, alkalischen oder aggressiven Reinigungsmittel oder chemische Reinigungstücher.

Info zur Beleuchtung

Um eine optimale Bildqualität zu erhalten, darf die Vorderseite der Leinwand keiner direkten Beleuchtung oder dem Sonnenlicht ausgesetzt sein.

Zur Wärmeabgabe

Die Temperatur des Projektorgehäuses kann während oder direkt nach der Verwendung ansteigen; dies stellt jedoch keine Fehlfunktion dar.

Hinweise zur Leinwand

Wenn Sie eine Leinwand mit rauer Oberfläche verwenden, können je nach dem Abstand zwischen der Leinwand und dem Gerät oder der Zoomvergrößerung manchmal Streifenmuster auf der Leinwand erscheinen. Dies ist keine Funktionsstörung des Gerätes.

Hinweise zum Lüfter

Da der Projektor im Inneren mit Lüftern ausgestattet ist, die einen Anstieg der internen Temperatur verhindern, kann es zu einer gewissen Geräuschentwicklung kommen. Dies ist ein normales Ergebnis des Herstellungsprozesses und ist kein Anzeichen für eine Funktionsstörung. Sie sollten sich aber an qualifiziertes Sony-Fachpersonal wenden, wenn es zu ungewöhnlichen Geräuschen kommt.

Hinweise zur Lampe

Die als Lichtquelle verwendete Lampe enthält Quecksilber, das einen hohen internen Druck hat. Eine Hochdruck-Quecksilberdampflampe hat die folgenden Merkmale:

- Die Helligkeit der Lampe sinkt, je länger die Lampe benutzt wurde.
- Die Lampe kann aufgrund einer Erschütterung, von Schäden oder einer durch die Nutzungsdauer bedingten Abnutzung mit einem lauten Geräusch platzen. Die Lampe kann erlöschen oder durchbrennen.

- Die Nutzungsdauer der Lampe variiert mit den jeweiligen Unterschieden und Nutzungsbedingungen der jeweiligen Lampe. Daher kann sie möglicherweise schon vor dem angegebenen Austauschzeitpunkt platzen oder nicht aufleuchten.
- Nachdem der Austauschzeitpunkt verstrichen ist, kann die Lampe platzen. Ersetzen Sie die Lampe sobald wie möglich durch eine neue, wenn auf dem Projektionsbild eine Meldung angezeigt wird, auch wenn die Lampe noch normal brennt.

Hinweise zum Tragen

Bei diesem Gerät handelt es sich um Präzisionstechnik. Wenn Sie das Gerät tragen, setzen Sie es keinen Erschütterungen aus und lassen Sie es nicht fallen. Andernfalls kann das Gerät beschädigt werden.

Info zum LCD-Projektor

Der LCD-Projektor wurde unter Einsatz von Präzisionstechnologie hergestellt. Es kann jedoch sein, dass im Projektionsbild des LCD-Projektors ständig winzige schwarze und/oder helle Punkte (rote, blaue oder grüne) enthalten sind. Dies ist ein normales Ergebnis des Herstellungsprozesses und ist kein Anzeichen für eine Funktionsstörung. Wenn Sie mehrere LCD-Projektoren für die Projizierung auf einer Leinwand verwenden, kann außerdem selbst bei identischen Modellen die Farbwiedergabe bei den verschiedenen Projektoren variieren, da für jeden Projektor eigene Einstellungen der Farbbebalance vorgenommen werden können.

Hinweis zur Kondensation

Wenn sich die Temperatur in dem Raum, in dem der Projektor aufgestellt ist, schnell ändert oder wenn der Projektor plötzlich von einem kalten an einen warmen Ort gebracht wird, kann es im Inneren des Projektors zu einer Kondensation kommen. Da die Kondensation zu einer Fehlfunktion führen

kann, sollten Sie bei den Temperatureinstellungen einer Klimaanlage vorsichtig sein. Lassen Sie den Projektor vor der Verwendung ungefähr zwei Stunden eingeschaltet, wenn es zu einer Kondensation gekommen ist.

Hinweise zur Sicherheit

- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART DURCH UNTERLASSENEN GEEIGNETE SICHERHEITSMASSNAHMEN AN ÜBERTRAGUNGSGERÄTEN, DURCH UNVERMEIDBARE DATENPREISGABE AUFGRUND DER ÜBERTRAGUNGSSPEZIFIKATIONEN ODER DURCH SICHERHEITSPROBLEME JEGLICHER ART ÜBERNEHMEN.
- Je nach Betriebsumgebung können unbefugte Dritte im Netzwerk unter Umständen auf dieses Gerät zugreifen. Achten Sie beim Verbinden des Geräts mit dem Netzwerk darauf, dass das Netzwerk gut abgesichert ist.
- Der Kommunikationsinhalt kann von unautorisierten Dritten in der Nähe des Signals abgefangen werden, ohne dass Sie es merken. Wenn Sie die WLAN-Kommunikation nutzen, implementieren Sie geeignete Sicherheitsmaßnahmen, um den Kommunikationsinhalt zu schützen.
- Vom Sicherheitsstandpunkt sollten Sie unbedingt über einen Webbrowser auf das Steuerfenster zugreifen und die werkseitig eingestellten Werte für die Zugriffseinschränkung ändern, wenn das Gerät mit dem Netzwerk verbunden ist (siehe „Die Netzwerkfunktionen“ in der Bedienungsanleitung). Es wird auch empfohlen, das Passwort regelmäßig zu ändern.
- Rufen Sie keine andere Website im Webbrowser auf, während Sie Einstellungen vornehmen oder nachdem Sie Einstellungen vorgenommen haben. Da der Anmeldestatus beim Webbrowser gespeichert bleibt, schließen Sie den Webbrowser, wenn Sie die Einstellungen abgeschlossen haben, um zu verhindern, dass unautorisierte Dritte das Gerät nutzen oder schädliche Programm ausführen.

Dieses Produkt nicht in der Nähe von medizinischen Geräten aufstellen

Dieses Produkt (einschließlich der Zubehörteile) enthält einen oder mehrere Magnete, die Herzschrittmacher, programmierbare Shunt-Ventile für die Behandlung von Hydrozephalus oder andere medizinische Geräte beeinträchtigen können. Stellen Sie dieses Produkt nicht in der Nähe von Personen auf, die solche medizinischen Geräte verwenden. Konsultieren Sie Ihren Arzt vor der Benutzung dieses Produkts, falls Sie ein solches medizinisches Gerät verwenden.

Hinweise

- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

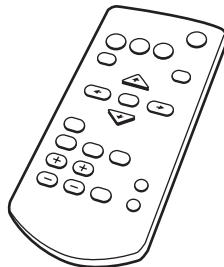
Überprüfen des mitgelieferten Zubehörs

Fernbedienung RM-PJ8 (1)

Lithiumbatterie (CR2025) (1)

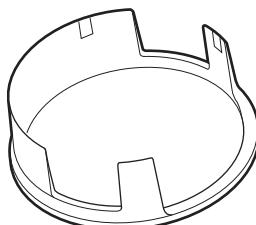
Die Batterie ist bereits eingelegt.

Entfernen Sie die Isolierfolie, bevor Sie die Fernbedienung verwenden.



Netzkabel (1)

Objektivdeckel (1)



Kurzreferenz (vorliegende Anleitung) (1)

Bedienungsanleitung (CD-ROM) (1)

Anwendung Projector Station for Network Presentation (CD-ROM) (1)

Verwenden der Anleitungen auf der CD-ROM

Die Anleitung kann auf einem Computer, auf dem der Adobe Reader installiert ist, gelesen werden.

Sie können den Adobe Reader kostenlos von der Adobe-Website herunterladen.

- 1 Öffnen Sie die Datei index.htm auf der CD-ROM.

- 2 Wählen Sie die Anleitung aus, die Sie lesen möchten, und klicken Sie darauf.

Hinweis

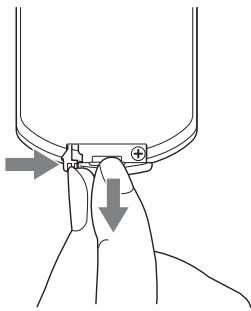
Wenn Sie die CD-ROM nicht mehr besitzen, oder wenn sie beschädigt ist, können Sie Ersatz bei Ihrem Sony-Händler oder der Sony-Servicevertretung bestellen.

Installieren von Projector Station for Network Presentation

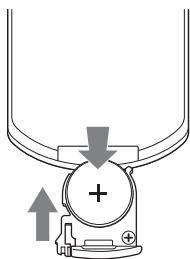
- 1 Schließen Sie alle laufenden Anwendungen.
- 2 Legen Sie die mitgelieferte CD-ROM in das CD-ROM-Laufwerk des Computers ein.
- 3 Öffnen Sie die CD-ROM und führen Sie die ausführbare Datei aus, die Ihrem Betriebssystem entspricht.
Windows: Wenn die Meldung „Benutzerkontensteuerung“ angezeigt wird, klicken Sie auf „Zulassen“ oder „Ja“.
- 4 Befolgen Sie die Anweisungen auf dem Bildschirm, um die Software zu installieren.

Einlegen der Batterie

- 1 Ziehen Sie das Lithiumbatteriefach heraus.
Entriegeln Sie die Sperre und ziehen Sie das Batteriefach auf sich zu.



- 2** Legen Sie eine Lithiumbatterie ein.
Die Lithiumbatterie muss mit der Plus-
Seite nach oben weisend in das Fach
eingelegt werden.

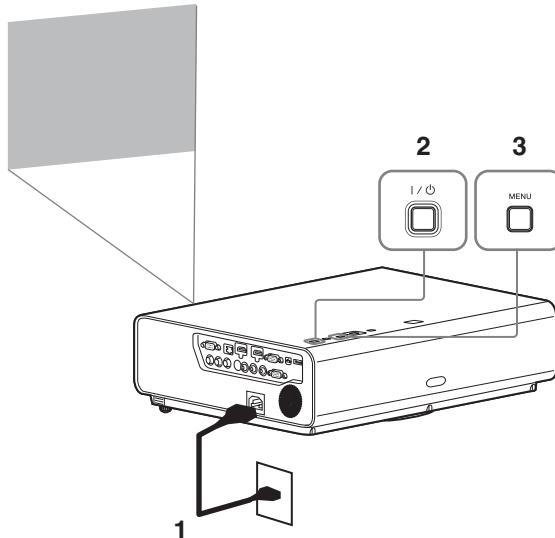


- 3** Schließen Sie das
Lithiumbatteriefach.

Wählen der Menüsprache

Die werkseitige Einstellung für die Sprache zur Anzeige der Menüs, Meldungen usw. ist Englisch.

Um die Sprache für die Bildschirmanzeige zu ändern, gehen Sie wie folgt vor:



1 Stecken Sie den Stecker des Netzkabels in die Netzsteckdose.

2 Schalten Sie den Projektor ein.
Drücken Sie die Taste I/O.

3 Rufen Sie mit der Taste MENU das Menü auf.

Wenn die Anzeige nicht richtig zu sehen ist, passen Sie die Bildschärfe, die Größe und Position des projizierten Bildes an (Seite 15).

- 4** Wählen Sie die Menüsprache.
- ① Drücken Sie die Taste **↑** oder **↓** zur Auswahl des Menüs Bedienung (█), und drücken Sie dann die Taste ENTER.
 - ② Drücken Sie die Taste **↑** oder **↓** zur Auswahl von „Language (█)“, und drücken Sie dann die Taste ENTER.

Operation	
█	Language English
█	Menu Position Bottom Left
█	Status On
█	IR Receiver Front & Rear
█	Security Lock Off
█	Control Key Lock Off
◀ ▶ Sel	ENTER Set
	RETURN Back

③ Drücken Sie die Tasten **↑**/**↓**/**←**/**→** zur Auswahl einer Sprache, und drücken Sie dann die Taste ENTER.

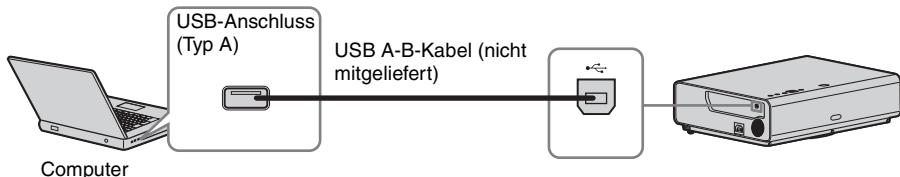
5 Drücken Sie die Taste MENU, um den Menübildschirm auszublenden.

Anschließen des Projektors

Sie können den Projektor an externe Geräte mit einem RGB- oder HDMI-Ausgang anschließen. Des Weiteren können Sie den Projektor anhand der folgenden Verfahren mit externen Geräten verbinden:

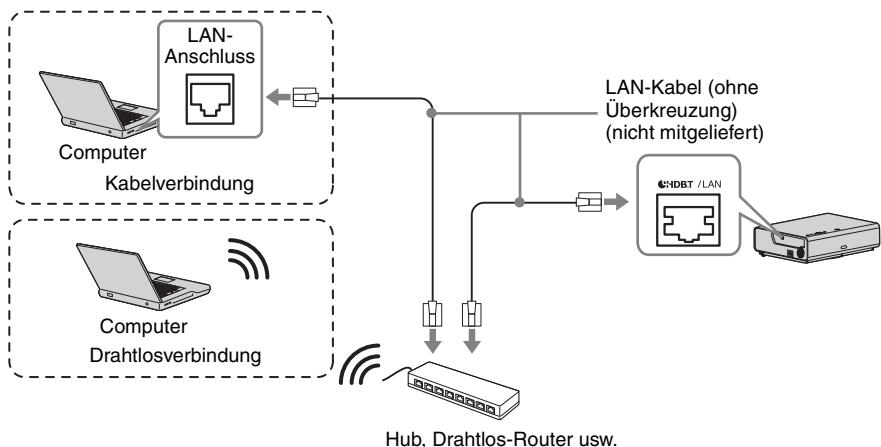
USB-Anschluss (Typ B) (•↔)

Zum Anschluss an einen Computer mit einem USB-Anschluss („Wiedergeben von Video und Audio über eine USB-Verbindung“).



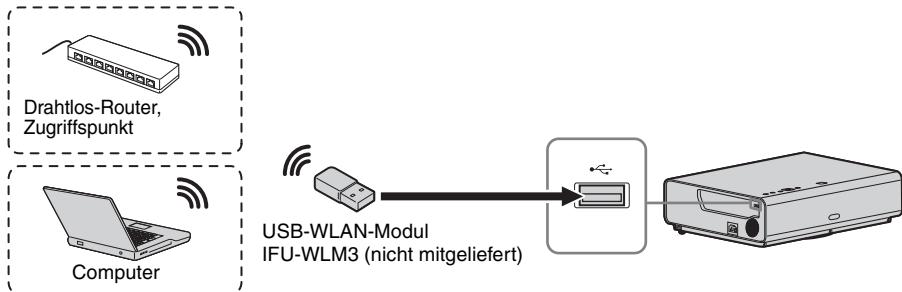
LAN-Anschluss

Zum Anschluss an einen Computer über ein Hub oder einen Router („Präsentationsfunktion über das Netzwerk“).



USB-Anschluss (Typ A) (•↔)

Zum Anschließen an ein USB-WLAN-Modul IFU-WLM3 (nicht mitgeliefert)
(*„Präsentationsfunktion über das Netzwerk“*).

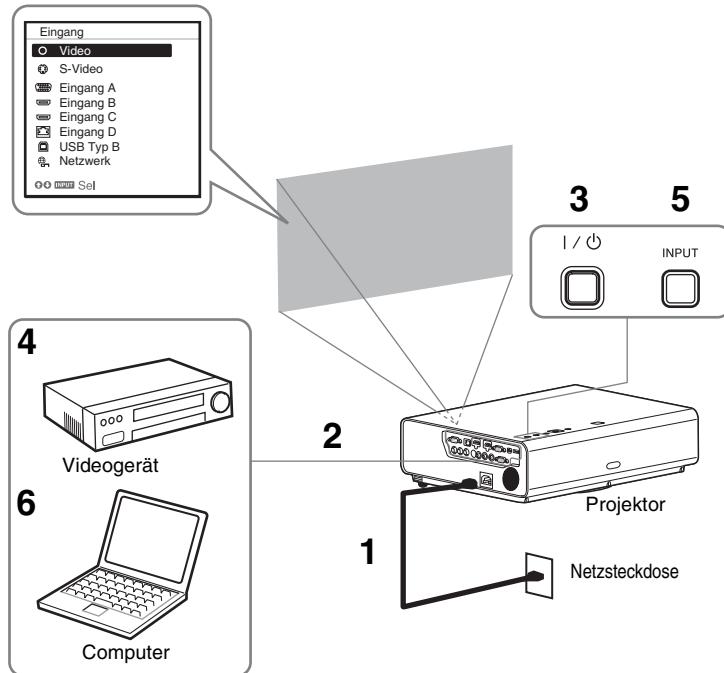


Hinweise

- Unbezeichnete USB-WLAN-Module funktionieren nicht.
- Wenn Sie das USB-WLAN-Modul anschließen/trennen, stellen Sie sicher, dass sich der Projektor im Modus Bereitschaft (Bereitschaft: „Niedrig“) befindet oder dass das Netzkabel von der Netzsteckdose getrennt wurde.
- Um eine Verbindung zum Zugriffspunkt herzustellen, rufen Sie den Webbrowser auf und geben Sie die Einstellungen für den Zugriffspunkt ein, mit dem eine Verbindung hergestellt werden soll
Ausführliche Informationen finden Sie unter „Konfigurieren des WLAN-Netzwerks des Projektors“.
- Die werkseitigen Standardeinstellungen für „Zugriffsp. (Man.)“ sind wie folgt.
SSID: VPL + MAC-Adresse für LAN
Sicherheitsverfahren: WEP(64bit)
WLAN-Kennwort: sony1

Projizieren von Bildern

Wie groß ein Bild projiziert wird, hängt vom Abstand zwischen Projektor und Leinwand ab. Stellen Sie den Projektor so auf, dass das projizierte Bild auf die Leinwand passt. Einzelheiten zu Projektionsabstand und Projektionsbildgrößen finden Sie unter „Projektionsentfernung“.



- 1** Stecken Sie den Stecker des Netzkabels in die Netzsteckdose.
- 2** Schließen Sie alle Geräte an den Projektor an (Seite 12).
- 3** Drücken Sie die Taste **I/O**, um das Hauptgerät einzuschalten.
- 4** Schalten Sie die angeschlossenen Geräte ein.
- 5** Wählen Sie die Eingangsquelle aus.
Drücken Sie die INPUT-Taste am Projektor, um das Menü zum Umschalten des Eingangssignals auf dem Bildschirm anzuzeigen. Drücken Sie wiederholt die INPUT-Taste oder die Tasten **▲/▼**, um das zu projizierende Bild auszuwählen.
- 6** Schalten Sie die Ausgabe des Computers zum externen Anzeigegerät um, wenn Sie ein Computerbild projizieren.
Das Verfahren zum Umschalten der Ausgabe variiert abhängig vom Computertyp.

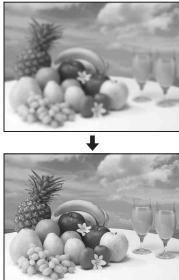
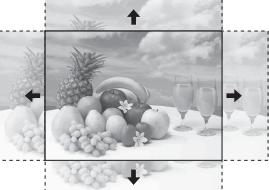
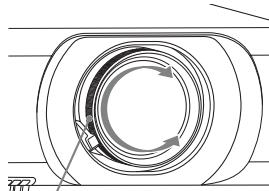
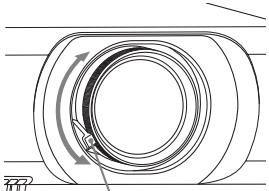
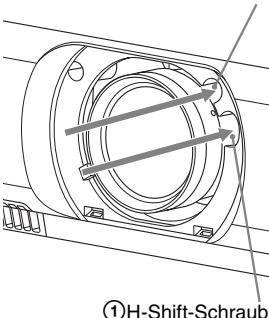
(Beispiel)

[Fn] + **[F7]**

Um Video und Audio über eine USB-Verbindung wiederzugeben, siehe „Wiedergeben von Video und Audio über eine USB-Verbindung“. Um die Präsentationsfunktion über das Netzwerk zu nutzen, siehe „Präsentationsfunktion über das Netzwerk“.

- 7 Stellen Sie Fokus, Größe und Position des projizierten Bildes ein (Seite 15).

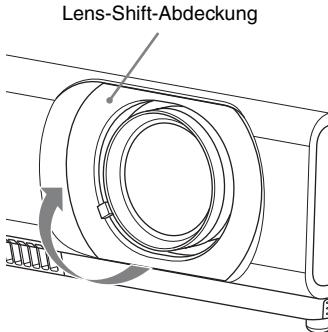
Einstellen des projizierten Bildes

Fokus	Größe (Zoom)	Position (Lens-Shift)
		
 Fokussierring	 Zoomhebel	 ①H-Shift-Schraube ②V-Shift-Schraube

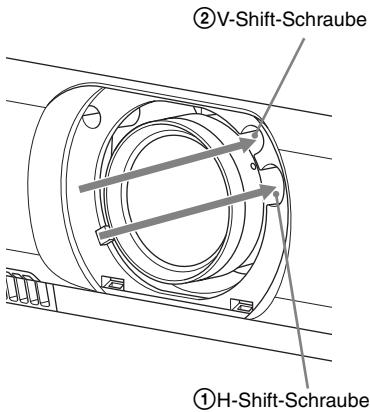
Anpassen der Neigung des Projektors durch den Lens-Shift

Sie können die Position des projizierten Bildes anpassen, indem Sie die Schrauben für den Lens-Shift drehen (V-Shift-Schraube und H-Shift-Schraube).

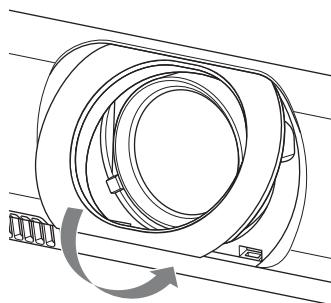
- 1 Heben Sie das untere Ende der Lens-Shift-Abdeckung mit dem Finger an, um sie zu entfernen.



- 2 Setzen Sie einen Kreuzschlitzschraubendreher zur Einstellung von rechts und links auf die ①H-Shift-Schraube im Inneren des Geräts auf bzw. zur Einstellung von oben und unten auf die ②V-Shift-Schraube, und drehen Sie sie. Achten Sie darauf, dass Sie nicht in das Objektiv blicken. Wenn diese Schrauben weitergedreht werden, kehrt der Lens-Shift zu seiner Ausgangsposition zurück. Stellen Sie die Schrauben ein, um den Lens-Shift auf die optimale Position einzustellen. Ausführliche Informationen zum Anpassungsbereich finden Sie unter „Lens-Shift-Bereich“.



- 3** Bringen Sie die Lens-Shift-Abdeckung wieder am Gerät an.



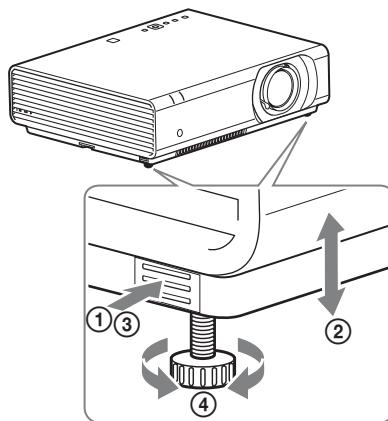
Einstellen der Neigung des Projektors mit dem Vorderer Fuß (einstellbar)

Sie können die Höhe des Projektors anpassen, indem Sie auf die Seitentaste des Geräts drücken.

Indem Sie über die vorderen Füße (einstellbar) die Neigung des Projektors ändern, können Sie die Position des projizierten Bildes anpassen.

So ändern Sie den Winkel

- 1** Drücken Sie auf die Fußeinstelltasten an der Seite des Geräts.
- 2** Halten Sie die Taste gedrückt und heben Sie das Hauptgerät bis auf den gewünschten Winkel an.
- 3** Lassen Sie die Fußeinstelltaste los.
- 4** Drehen Sie den rechten und linken vorderen Fuß (einstellbar) unterhalb des Geräts, um die Positionierung genau einzustellen.



Hinweise

- Achten Sie darauf, dass Sie sich beim Absenken des Projektors nicht die Finger einklemmen.
- Vermeiden Sie festes Drücken auf die Oberseite des Projektors bei ausgefahrenem Vorderer Fuß (einstellbar). Dies könnte eine Funktionsstörung verursachen.

Wechseln des Bildseitenverhältnisses des projizierten Bildes

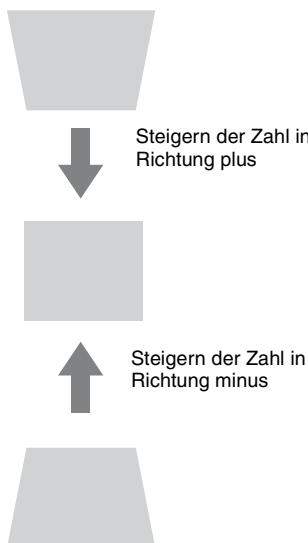
Drücken Sie ASPECT auf der Fernbedienung, um das Bildseitenverhältnis des projizierten Bildes zu ändern. Sie können auch die Einstellung von Seitenverhältnis im Bildschirm-Menü ändern.

Korrigieren der Trapezverzeichnung des projizierten Bildes (Trapezausgleichsfunktion)

Wenn das Bild trapezförmig erscheint, stellen Sie den Trapezausgleich manuell ein.

Wenn das projizierte Bild trapezförmig ist, verschmälern Sie die Ober- oder Unterseite

- 1 Drücken Sie auf der Fernbedienung einmal KEYSTONE oder wählen Sie „V Trapez“ im Menü ANFANGSWERTE.
- 2 Stellen Sie den Wert mit $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ ein. Je höher der Einstellwert, desto schmäler die obere Kante des projizierten Bildes. Je niedriger der Einstellwert, desto schmäler die untere Kante.

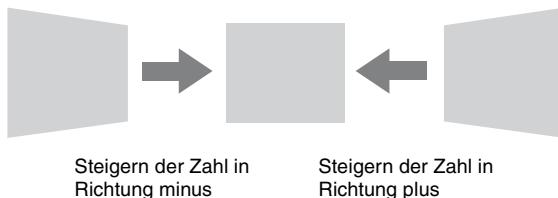


Drücken Sie die Taste RESET, um das projizierte Bild vor der Einstellung wiederherzustellen.

Wenn das projizierte Bild trapezförmig ist, verschmälern Sie die rechte oder linke Seite

- 1 Drücken Sie auf der Fernbedienung zweimal KEYSTONE oder wählen Sie „H Trapez“ im Menü ANFANGSWERTE.

- 2** Stellen Sie den Wert mit $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ ein. Je höher der Einstellwert, desto schmäler der rechte Teil des projizierten Bildes. Je niedriger der Einstellwert, desto schmäler der linke Bereich.



Drücken Sie die Taste RESET, um das projizierte Bild vor der Einstellung wiederherzustellen.

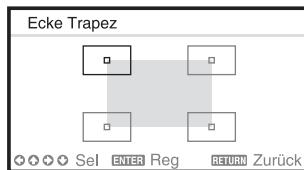
Hinweise

- Da es sich bei der Trapezausgleichsfunktion um eine elektronische Korrektur handelt, verschlechtert sich möglicherweise die Bildqualität.
- Abhängig von der mit der Lens-Shift-Funktion angepassten Position ändert sich das Bildseitenverhältnis des Bildes möglicherweise gegenüber dem Ausgangsbild oder das projizierte Bild ist möglicherweise durch die Trapezanpassung verzerrt.

Korrigieren der Bildverzerrung (Ecke Trapez-Funktion)

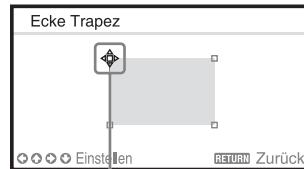
Sie können die Bildverzerrung durch die Ecke Trapez-Funktion korrigieren.

- 1 Drücken Sie dreimal KEYSTONE auf der Fernbedienung oder wählen Sie im Menü ANFANGSWERTE die Option „Ecke Trapez“ und wählen Sie „Anpassen“.
- 2 Die Anleitung wird angezeigt.



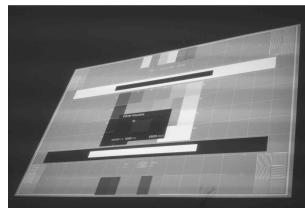
Die Ecken des zu korrigierenden Bildes

- 1 Verschieben Sie das \square mit $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$, um die zu korrigierende Ecke auszuwählen. Wenn Sie ENTER drücken, kehren Sie zur Cursoranzeige zurück.



Nehmen Sie die Einstellung mit diesem Cursor vor.

2 Verschieben Sie die Position der zu korrigierenden Ecke mit **↑/↓/←/→**.



3 Der Cursor wird ausgeblendet, wenn die Grenze des Einstellungsbereichs erreicht wurde.

Beispiel für die Cursoranzeige:



Sie können eine Anpassung in alle Richtungen vornehmen.



Sie können eine Anpassung nur nach links/rechts oder unten durchführen.

Drücken Sie die Taste RESET, um das projizierte Bild vor der Einstellung wiederherzustellen.

Anzeigen eines Musters

Sie können mit der Taste PATTERN auf der Fernbedienung ein Muster oder ein Gittermuster anzeigen, um das projizierte Bild anzupassen. Durch erneutes Drücken der Taste PATTERN können Sie das vorherige Bild wiederherstellen. Die Linien des Gittermusters können Sie als Hilfslinien verwenden, wenn Sie auf dem Whiteboard oder der Tafel ohne Computer Text schreiben oder Linien und Formen zeichnen.

Hinweis

Diese Taste steht nicht zur Verfügung, wenn „USB Typ B“ oder „Netzwerk“ als Eingang ausgewählt ist.

Automatisches Einstellen von Phase, Teilung und Lage des projizierten Bildes bei Signaleinspeisung von einem Computer (APA (Auto Pixel Alignment))

Drücken Sie die APA-Taste auf der Fernbedienung. Drücken Sie die Taste erneut, um die Anpassung während der Einstellung abzubrechen.

Sie können APA auch über das Menü Bildschirm einstellen. Wenn Intelligente APA im Menü Funktion auf „Ein“ gesetzt ist, wird die APA automatisch ausgeführt, wenn ein Signal eingespeist wird.

Ausschalten des Projektors

- 1 Drücken Sie die Taste **I/O** am Hauptgerät bzw. auf der Fernbedienung. Der Projektor wird heruntergefahren und ausgeschaltet. Wenn Sie innerhalb von 10 Sekunden die Taste **I/O** erneut drücken, wird das Herunterfahren abgebrochen.

Hinweis

Schalten Sie den Projektor nicht kurz nach dem Aufleuchten der Lampe aus. Andernfalls kann es zu einer Fehlfunktion der Lampe kommen (sie leuchtet nicht usw.).

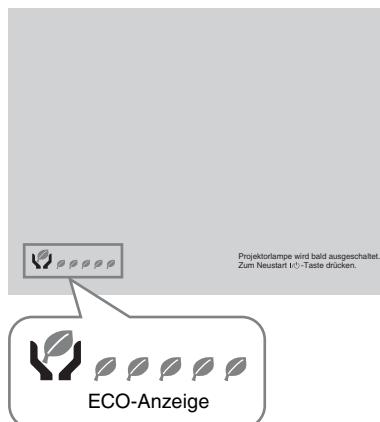
- 2 Ziehen Sie den Stecker des Netzkabels aus der Netzsteckdose.

So schalten Sie das Gerät ohne Anzeigen einer Bestätigungsmeldung aus

Halten Sie die Taste **I/O** am Gerät einige Sekunden lang gedrückt.

ECO-Anzeige

Diese Anzeige zeigt die aktuelle Effizienz der ECO-Funktion des Projektors an. (Ausführliche Informationen zur ECO-Funktion finden Sie unter „Taste ECO MODE“ und „ECO“.) Die Blattsymbole werden angezeigt, wenn der Projektor heruntergefahren wird. Die Anzahl der angezeigten Symbole variiert abhängig davon, wie viel Strom aufgrund der ECO-Funktion gespart wird.



Anzeigen

Die Anzeigen geben Aufschluss über den Status des Projektors und weisen auf Funktionsstörungen hin.

Wenn am Projektor Funktionsstörungen auftreten, lesen Sie zur Behebung des Problems in der folgenden Tabelle nach.

ON/STANDBY-Anzeige

Status	Bedeutung/Abhilfemaßnahmen
Leuchtet rot	Der Projektor befindet sich im Bereitschaftsmodus.
Blinkt grün	<ul style="list-style-type: none">• Wenn der Projektor eingeschaltet ist, ist der Projektor betriebsbereit.• Wenn der Projektor ausgeschaltet ist, kühlte die Lampe ab.
Leuchtet grün	Der Projektor ist eingeschaltet.
Leuchtet orange	Der Projektor befindet sich im Modus „Keine Eingabe (Lampe aus)“ oder Lautspr.-Einstlg ist auf „Immer ein“ eingestellt.
Blinkt rot	Am Projektor liegt eine Funktionsstörung vor. Die Ursache wird durch die Häufigkeit des Blinkens angegeben. Lesen Sie zur Behebung des Problems die folgenden Hinweise. Sollte die Störung bestehen bleiben, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal.
Blinkt zweimal	Die Temperatur im Inneren ist ungewöhnlich hoch. Überprüfen Sie Folgendes. <ul style="list-style-type: none">• Stellen Sie sicher, dass die Lüftungsöffnungen nicht blockiert sind.• Stellen Sie sicher, dass der Luftfilter nicht verschmutzt ist. (Seite 26)• Überprüfen Sie, ob die Option Montageposition im Menü Installation richtig eingestellt ist.
Blinkt sechsmal	Ziehen Sie den Stecker des Netzkabels aus der Netzsteckdose. Vergewissern Sie sich, dass die Anzeige ON/STANDBY nicht mehr leuchtet, stecken Sie dann das Netzkabel wieder in eine Netzsteckdose und schalten Sie den Projektor ein.
Blinkt eine andere Anzahl von Malen	Wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal.

LAMP/COVER -Anzeige

Status	Bedeutung/Abhilfemaßnahmen
Blinkt rot	Die Ursache wird durch die Häufigkeit des Blinkens angegeben. Lesen Sie zur Behebung des Problems die folgenden Hinweise.
Blinkt zweimal	Die Lampenabdeckung ist nicht sicher angebracht. (Seite 24)
Blinkt dreimal	Die Temperatur der Lampe ist ungewöhnlich hoch. Schalten Sie den Projektor aus, lassen Sie die Lampe abkühlen und schalten Sie ihn dann wieder ein. Wenn das gleiche Symptom erneut auftritt, schalten Sie den Projektor wieder aus und entfernen Sie die Lampe (Seite 24). Überprüfen Sie dann, ob die Lampe defekt ist. Wenn die Lampe nicht defekt ist, setzen Sie die Lampe wieder ein und schalten Sie den Projektor wieder ein. Wenn das Symptom erneut auftritt, ist möglicherweise die Lampe erschöpft. Tauschen Sie die Lampe in diesem Fall gegen eine neue aus (Seite 24). Wenn die Lampe defekt ist, tauschen Sie die Lampe nicht selbst aus. Wenden Sie sich an einen qualifizierten Sony-Kundendiensttechniker.

Austauschen der Lampe

Tauschen Sie die Lampe gegen eine neue aus, wenn auf dem projizierten Bild eine Meldung angezeigt wird.

Verwenden Sie die Projektorlampe LMP-C281/C250 (nicht mitgeliefert) als Ersatz.

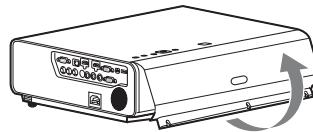
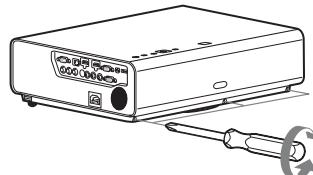
Vorsicht

- Die Lampe bleibt nach dem Ausschalten des Projektors noch heiß. **Falls Sie die Lampe berühren, können Sie sich die Finger verbrennen. Lassen Sie die Lampe nach dem Ausschalten des Projektors mindestens eine Stunde lang ausreichend abkühlen, bevor Sie sie austauschen.**
- Achten Sie darauf, dass nach dem Herausnehmen der Lampe kein metallener oder entzündlicher Gegenstand in den Lampensteckplatz gerät. Andernfalls besteht die Gefahr eines elektrischen Schlags oder Feuergefahr. Greifen Sie nicht mit den Händen in den Steckplatz.

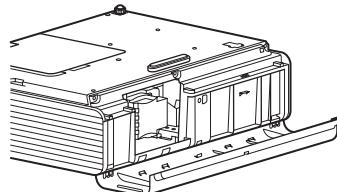
Hinweise

- **Wenn die Lampe zerbricht, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal. Tauschen Sie die Lampe nicht selbst aus.**
- Achten Sie beim Herausnehmen der Lampe darauf, dass Sie sie gerade herausziehen und dabei an der gekennzeichneten Position halten. Wenn Sie einen anderen Bereich der Lampe außer dem gekennzeichneten Bereich berühren, können Sie sich verbrennen oder verletzen. Wenn Sie die Lampe schräg aus dem Projektor herausziehen und diese dabei bricht, können sich die Bruchstücke verstreuern und Verletzungen verursachen.

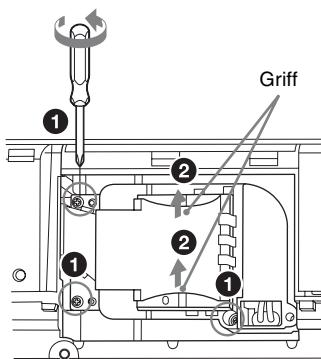
- 1 Schalten Sie den Projektor aus und trennen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose.
- 2 Wenn die Lampe ausreichend abgekühlt ist, öffnen Sie die Lampenabdeckung, indem Sie die 3 Schrauben lösen.



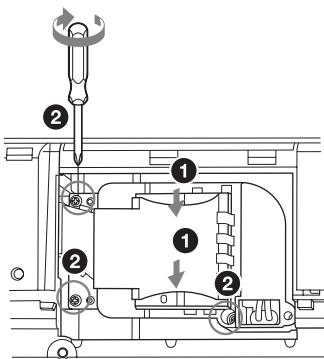
Sie können die Lampenabdeckung eine gewisse Zeit lang entfernen, wenn Sie das Gerät an der Decke montieren. Achten Sie darauf, dass die Lampenabdeckung nicht herunterfällt, da sie nicht fixiert ist. Üben Sie keinen Druck auf die Lampenabdeckung aus, während sie geöffnet ist.



- 3 Lösen Sie die 3 Schrauben an der Lampe (1) und ziehen Sie die Lampe dann am Griff (2) heraus.



- 4** Setzen Sie die neue Lampe bis zum Anschlag ein, so dass sie richtig sitzt (1). Ziehen Sie die 3 Schrauben (2) fest.



Hinweis

Bringen Sie die Lampe und die Lampenabdeckung vorschriftsmäßig wieder an. Andernfalls lässt sich der Projektor nicht einschalten.

- 5** Schließen Sie die Lampenabdeckung und ziehen Sie die 3 Schrauben fest.
- 6** Schließen Sie das Netzkabel an eine Netzsteckdose an und schalten Sie den Projektor ein.
- 7** Setzen Sie den Lampentimer zurück, damit zum nächsten Lampentausch eine Benachrichtigung angezeigt wird.
Wählen Sie „Lampentimer Rück“ im Menü EINSTELLUNG und drücken Sie dann die Taste ENTER. Wenn eine Meldung erscheint, wählen Sie „Ja“, um den Lampentimer zurückzusetzen.

Reinigen des Luftfilters

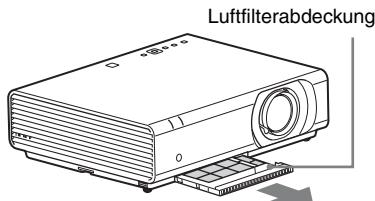
Wenn auf dem projizierten Bild eine Meldung erscheint, reinigen Sie den Luftfilter.

Falls der Luftfilter auch nach dem Reinigen nicht frei von Staub ist, tauschen Sie den Luftfilter gegen einen neuen aus. Um Einzelheiten über den neuen Luftfilter zu erfahren, konsultieren Sie bitte qualifiziertes Sony-Personal.

Vorsicht

Wenn Sie den Luftfilter nicht regelmäßig reinigen, kann sich Staub ansammeln und den Filter verstopfen. Als Folge davon erhöht sich möglicherweise die Temperatur im Inneren des Geräts und es besteht die Gefahr einer Fehlfunktion oder Feuergefahr.

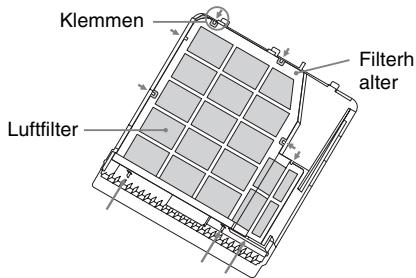
- 1 Schalten Sie den Projektor aus und trennen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose.
- 2 Ziehen Sie die Luftfilterabdeckung heraus.



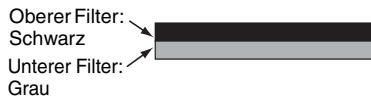
Hinweis

Vermeiden Sie ein Berühren des Lüfters im Inneren des Geräts, wenn Sie die Luftfilterabdeckung entfernen, während das Gerät eingeschaltet ist und das Netzkabel nicht von der Netzsteckdose getrennt wurde, da es andernfalls zu Verletzungen kommen kann.

- 3 Reinigen Sie den Luftfilter mit einem Staubsauger.
Entfernen Sie den Filterhalter, um den Luftfilter zu entfernen.



Der Luftfilter besteht aus zwei Filtern.



- 4 Bringen Sie die Luftfilterabdeckung am Gerät an.

Hinweis

Achten Sie darauf, die Luftfilterabdeckung fest anzubringen. Eine fehlerhafte Befestigung der Abdeckung kann zu einer Fehlfunktion führen.

Leggere attentamente questo manuale prima di utilizzare l'unità, e conservarlo per riferimenti futuri.

Quando si utilizza il prodotto, non utilizzarlo per scopi diversi da quelli descritti nel manuale di istruzioni.

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità.

Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

**AVVERTENZA
QUESTO APPARECCHIO DEVE ESSERE COLLEGATO A MASSA.**

Inserimento delle pile

Una batteria al litio (CR2025) è in dotazione con il telecomando RM-PJ8. Per evitare rischi di esplosione, utilizzare una batteria al litio (CR2025).

ATTENZIONE

- Pericolo di esplosione in caso di sostituzione incorretta della batteria. Sostituire la batteria con una uguale o equivalente seguendo le raccomandazioni del produttore.
- Smaltire la batteria o il prodotto in conformità con le normative vigenti nella regione o paese di utilizzo. Non smaltire la batteria o il prodotto in forni ad alta temperatura o nel fuoco. Non tagliare né frantumare meccanicamente la batteria. Questo potrebbe causarne l'esplosione o dar luogo a incendi. Non esporre la batteria a pressioni atmosferiche estremamente basse. Questo potrebbe causare esplosioni o perdite di gas o liquidi infiammabili.
- Non esporre la batteria ad elevate temperature, come ad esempio sotto luce solare diretta o in prossimità di fiamme per evitare che possa prendere fuoco,

esplodere o causare incendi. Non immergere né bagnare la batteria in acqua. Questo potrebbe causare scariche elettriche.

AVVERTENZA

Non ingerire la batteria: pericolo di ustione da sostanze chimiche.

- L'accessorio indicato di seguito, fornito con il prodotto, contiene una batteria a bottone. Se ingerita, la batteria a bottone potrebbe causare gravissime ustioni interne in sole due ore dall'ingestione, con pericolo di morte.
Telecomando
- Mantenere sempre le batterie, sia nuove che usate, lontano dalla portata dei bambini.
- Se il vano batteria non si chiude correttamente, interrompere l'utilizzo del prodotto e mantenerlo lontano dalla portata dei bambini.
- Nel caso in cui si sospetti che una batteria sia stata ingerita o sia stata inserita in una qualsiasi parte del corpo, richiedere immediata assistenza medica.



Questo simbolo ha lo scopo di segnalare all'utente la presenza di importanti istruzioni relative all'uso e alla manutenzione del prodotto nella documentazione che lo accompagna.

AVVERTENZA

Durante l'installazione dell'apparecchio, incorporare un dispositivo di scollegamento prontamente accessibile nel cablaggio fisso, oppure collegare la spina di alimentazione ad una presa di corrente facilmente accessibile vicina all'apparecchio. Qualora si verifichi un guasto durante il funzionamento dell'apparecchio, azionare il dispositivo di scollegamento in modo che interrompa il flusso di corrente oppure scollegare la spina di alimentazione.

ATTENZIONE

Informazioni sul connettore LAN

Per ragioni di sicurezza, non collegare il connettore per il cablaggio del dispositivo periferico che potrebbe avere una tensione eccessiva in questa porta.

AVVERTENZA

1 Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/spina con terminali di messa a terra approvati che siano conformi alle normative sulla sicurezza in vigore in ogni paese, se applicabili.

2 Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/spina confrmi alla rete elettrica (voltaggio, ampere).

In caso di domande relative all'uso del cavo di alimentazione/connettore per l'apparecchio/spina di cui sopra, rivolgersi al personale qualificato.

IMPORTANTE

La targhetta di identificazione dell'apparecchio è situata nella posizione indicata di seguito:

- Parte inferiore

Per i clienti in Europa, Australia e Nuova Zelanda

AVVERTENZA

Questo è un apparecchio compatibile con la classe A di CISPR 32 e come tale, in un ambiente residenziale, può causare interferenze radio.

Per i clienti in Europa

L'apparecchio non deve essere utilizzato in aree residenziali.

Precauzioni

Sicurezza

- Verificare che la tensione di funzionamento dell'unità corrisponda alla tensione della rete elettrica locale. Se è necessaria una regolazione della tensione, rivolgersi a personale Sony qualificato.
- Se dei liquidi o degli oggetti dovessero cadere nel mobile, scollegare l'unità e, prima di utilizzarla nuovamente, farla controllare da personale Sony qualificato.
- Se l'unità non sarà utilizzata per diversi giorni, scollegarla dalla presa di rete.
- Per scollegare il cavo, tirarlo fuori afferrando la spina. Non tirare mai direttamente il cavo.
- La presa di rete dovrebbe essere vicina all'unità e facilmente accessibile.
- Finché l'unità è collegata alla presa a muro, non è elettricamente isolata dall'alimentazione CA, anche se l'unità è stata spenta.
- Non guardare dentro l'obiettivo quando la lampada è accesa.
- Non avvicinare mani o oggetti alle prese di ventilazione: l'aria che ne fuoriesce è molto calda.
- Nel regolare l'altezza dell'unità, prestare attenzione a non pizzicare le dita nei piedini anteriori (regolabili). Non premere con forza la parte superiore dell'unità quando i piedini anteriori (regolabili) sono allungati.
- Non usare un cavo di prolunga di tensione nominale inferiore che potrebbe causare corti circuiti e infortuni.
- Nello spostare il proiettore installato sul pavimento, non pizzicare le dita fra l'unità e la superficie del pavimento.
- Non muovere il proiettore quando è acceso e quando il coperchio dell'unità è aperto.
- Non installare l'unità in una posizione prossima a sorgenti di calore quali radiatori o condotti di aria, oppure in un luogo esposto alla luce solare diretta, a polvere o umidità eccessiva, vibrazione meccanica o urti.

- Non montare mai il proiettore sul soffitto o spostarlo da soli. Rivolgersi a personale qualificato Sony (incaricato).
- Se i fori di aerazione sono ostruiti, il calore potrebbe accumularsi all'interno e causare incendi o danni all'unità. Per consentire un'adeguata circolazione dell'aria e impedire l'accumulo di calore all'interno, attenersi alle indicazioni riportate di seguito:
- Lasciare dello spazio attorno all'unità (pagina 5).



- Evitare di coprire i fori di aerazione (scarico/aspirazione).

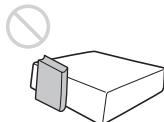


- Non collocare l'unità sull'imballaggio originale, su tessuti morbidi, carta, tappeti o frammenti di carta. I fori di aerazione potrebbero aspirare tali materiali.



IT

- Non mettere alcun oggetto davanti all'obiettivo affinché non oscuri la luce durante la proiezione. Il calore dovuto alla luce potrebbe danneggiare l'oggetto. Utilizzare il tasto della funzione di disattivazione dell'immagine per escludere l'immagine.



- Non utilizzare la barra di sicurezza, pensata per impedire il furto, al fine di trasportare o installare l'unità. Se l'unità viene sollevata o viene appesa per mezzo della barra di sicurezza, l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando eventualmente infortuni.



Per rivenditori

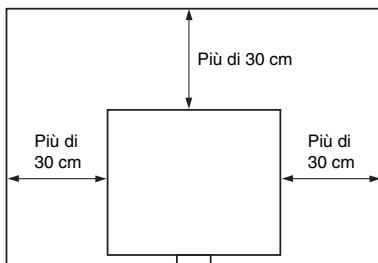
- Fissare saldamente il coperchio dell'unità per una installazione sul soffitto sicura.

Precauzioni di sicurezza per l'installazione dell'unità sul soffitto

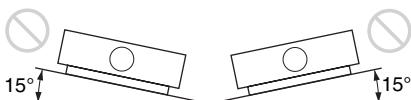
- Non montare mai il proiettore sul soffitto né spostarlo da soli. Per l'installazione rivolgersi a personale Sony qualificato (a pagamento).
- Se si installa l'unità sul soffitto, accertarsi di utilizzare un cavo di sicurezza, ecc., per impedire la caduta dell'unità. Affidare l'installazione a un installatore specializzato.

Informazioni sull'installazione

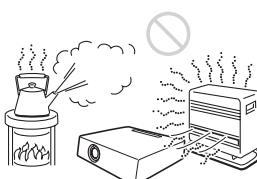
- Durante l'installazione dell'unità, lasciare uno spazio tra qualsiasi parete, ecc. e l'unità come illustrato.



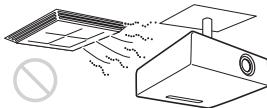
- Evitare di utilizzare l'unità se è inclinata di più di 15 gradi in orizzontale.



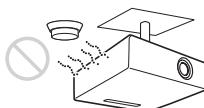
- Installare il proiettore sul pavimento o sul soffitto. Qualsiasi altra posizione di installazione causerebbe malfunzionamento, quale irregolarità dei colori o diminuzione della durata della lampada.
- Evitare di utilizzare l'unità in un ambiente in cui la temperatura o l'umidità è molto elevata o in cui la temperatura è molto bassa.



- Evitare di installare l'unità in un luogo su cui è diretta l'aria fredda o calda di un climatizzatore. L'installazione in una posizione di questo genere potrebbe provocare problemi di funzionamento dell'unità, dovuti alla condensazione dell'umidità o all'aumento della temperatura.



- Evitare di installare l'unità in prossimità di un sensore di calore o di fumo. L'installazione in tali posizioni può causare problemi di funzionamento del sensore.



- Non installare l'unità in un ambiente molto polveroso o estremamente fumoso. Ciò potrebbe intasare il filtro dell'aria, causando un malfunzionamento o guasto dell'unità.



- Quando si usa l'unità a un'altitudine di 1.500 m o superiore, impostare "Modo quota el." su "Inser." nel menu Installazione. Se non viene impostato questo modo quando l'unità è usata a quote elevate, potrebbero presentarsi effetti negativi, come la riduzione dell'affidabilità di alcuni componenti.
- Impostare correttamente "Modo installazione" sul menu Installazione per adeguarsi all'angolo di installazione. Continuare a utilizzare impostazioni non corrette potrebbe ridurre l'affidabilità del componente.

Pulizia dell'obiettivo e del telaio

- Collegare il cavo di alimentazione CA dalla presa CA prima della pulizia.
- Non sfregare l'unità con un panno non pulito, onde evitare di graffiarla.

- Se l'unità è esposta a materiali volatili, come gli insetticidi, o se rimane in contatto con un prodotto in gomma o resina di vinile per un periodo prolungato, l'unità potrebbe deteriorarsi e il rivestimento potrebbe staccarsi.

- Non toccare l'obiettivo a mani nude.
- Pulizia della superficie dell'obiettivo: Pulire delicatamente l'obiettivo con un panno morbido, ad esempio un panno per la pulizia degli occhiali. Rimuovere le macchie persistenti con un panno morbido leggermente inumidito con acqua. Non utilizzare solventi quali alcol, benzina o diluenti, detergenti alcalini, abrasivi o acidi, oppure panni per pulizia contenenti agenti chimici.

- Pulizia del telaio: Pulire delicatamente il telaio con un panno morbido. Rimuovere le macchie ostinate utilizzando un panno morbido leggermente inumidito con una soluzione detergente delicata e strizzato, quindi asciugare con un panno morbido asciutto. Non utilizzare solventi quali alcol, benzina o diluenti, detergenti alcalini, abrasivi o acidi, oppure panni per pulizia contenenti agenti chimici.

Illuminazione

Per ottenere l'immagine migliore, la parte anteriore dello schermo non dovrebbe essere esposta a illuminazione diretta o alla luce del sole.

Informazioni sulla dissipazione termica

La temperatura all'interno della scocca del proiettore potrebbe aumentare durante o immediatamente dopo l'uso, tuttavia non si tratta di un'anomalia di funzionamento.

Schermo

Se si utilizza uno schermo avente una superficie non uniforme, talvolta potrebbero apparire dei motivi a strisce in funzione della distanza fra lo schermo e l'unità o dell'ingrandimento dello zoom. Non si tratta di un malfunzionamento dell'unità.

Ventola

Il proiettore è munito di ventole interne per impedire l'innalzamento della temperatura interna, pertanto potrebbe produrre qualche rumore. È un risultato normale del processo di fabbricazione e non è indice di problemi di funzionamento. Tuttavia, in caso di rumori anomali è consigliabile rivolgersi a personale Sony qualificato.

Lampada

La lampada utilizzata come sorgente luminosa contiene mercurio ad alta pressione interna. Una lampada a mercurio ad alta pressione presenta le caratteristiche indicate di seguito:

- La luminosità della lampada diminuisce con il trascorrere del tempo.
- La lampada potrebbe rompersi, producendo un forte rumore, a seguito di urti, danni o deterioramenti causati dal trascorrere del tempo. La lampada può spegnersi e bruciarsi.
- La durata della lampada dipende dalle singole differenze e dalle condizioni di utilizzo di ciascuna lampada. Potrebbe pertanto rompersi o non illuminare correttamente anche prima del tempo di sostituzione specificato.
- Potrebbe inoltre rompersi dopo che è trascorso il tempo di sostituzione. Effettuare la sostituzione con una lampada nuova il prima possibile nel caso venga visualizzato un messaggio sull'immagine proiettata, anche se la lampada illumina tuttora normalmente.

Per il trasporto

Si tratta di apparecchiatura di precisione. Quando si trasporta l'unità, non sottoporla a urti o cadute. Potrebbe danneggiarsi.

Proiettore LCD

Il proiettore LCD è prodotto con una tecnologia di alta precisione. Tuttavia potrebbero essere visibili dei puntini neri e/o luminosi (rossi, blu o verdi) che appaiono in

modo permanente sul proiettore LCD. Questo è un risultato normale del processo di fabbricazione e non costituisce un guasto. Inoltre, usando più proiettori LCD per proiettare su uno schermo, anche se sono dello stesso modello, la risoluzione dei colori dei vari proiettori può cambiare in quanto il bilanciamento dei colori potrebbe essere impostato diversamente da un proiettore all'altro.

Informazioni sulla condensa

Se la temperatura dell'ambiente dove il proiettore installato cambia rapidamente, o se il proiettore viene improvvisamente spostato da una stanza fredda a una calda, è possibile che sul proiettore si formi condensa. Dato che la condensa può provocare malfunzionamenti, prestare attenzione alle regolazioni delle impostazioni di temperatura del condizionatore d'aria. Se si forma condensa, lasciare il proiettore acceso per circa due ore prima dell'uso.

Note sulla sicurezza

- SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO RISULTANTI DALLA MANCATA IMPLEMENTAZIONE DI MISURE DI PROTEZIONE ADEGUATE SUI DISPOSITIVI DI TRASMISSIONE, DA INEVITABILI DIFFUSIONI DI DATI RISULTANTI DALLE SPECIFICHE TECNICHE DELLA TRASMISSIONE O DA PROBLEMATICHE RELATIVE ALLA SICUREZZA DI QUALSIASI TIPO.
- In base all'ambiente operativo, terze parti non autorizzate alla rete potrebbero essere in grado di accedere all'unità. Quando si collega l'unità alla rete, accertarsi di confermare che la rete è efficacemente protetta.
- Il contenuto trasmesso può essere intercettato inconsapevolmente da terze parti non autorizzate che si trovano in prossimità dei segnali. Quando si utilizza la comunicazione LAN wireless, implementare misure di protezione per

proteggere il contenuto della comunicazione.

- Per garantire la protezione, quando si utilizza l'unità collegata alla rete, si consiglia di accedere alla finestra di controllo tramite un browser Web e di modificare le impostazioni della limitazione di accesso rispetto ai valori predefiniti (consultare "Utilizzo delle funzioni di rete" nelle Istruzioni d'uso). Si consiglia anche di modificare la password regolarmente.
- Non accedere ad altri siti con il browser Web durante o dopo la determinazione delle impostazioni. Poiché lo stato di accesso rimane nel browser Web, chiudere il browser una volta completate le impostazioni per impedire che terze parti non autorizzate possano utilizzare l'unità o eseguire programmi pericolosi.

- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

Non collocare questo prodotto nelle vicinanze di dispositivi medicali

Questo prodotto (accessori inclusi) contiene magneti che potrebbero interferire con pacemaker, valvole shunt programmabili per il trattamento dell'idrocefalo o altri dispositivi medicali. Non collocare questo prodotto nelle vicinanze di persone che fanno uso di tali dispositivi medicali. Consultare il proprio medico prima di usare questo prodotto se si fa uso di dispositivi medicali.

Note

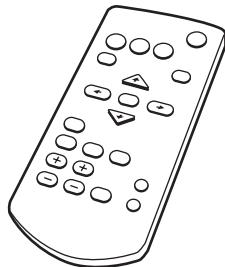
- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.

Verifica degli accessori in dotazione

Telecomando RM-PJ8 (1)

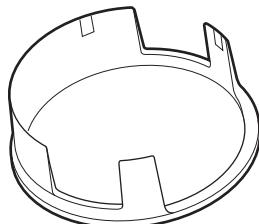
Batteria al litio (CR2025) (1)

La batteria è già installata. Prima di utilizzare il telecomando, rimuovere la pellicola di isolamento.



Cavo di alimentazione CA (1)

Cappuccio dell'obiettivo (1)



Guida rapida all'uso (questo manuale) (1)

Istruzioni d'uso (CD-ROM) (1)

Applicazione Projector Station for Network Presentation (CD-ROM) (1)

Uso del manuale su CD-ROM

Il manuale può essere letto esclusivamente su un computer su cui è installato Adobe Reader.

È possibile scaricare gratuitamente Adobe Reader dal sito web di Adobe.

1 Aprire il file index.html nel CD-ROM.

2 Selezionare e fare clic sul manuale che si desidera leggere.

Nota

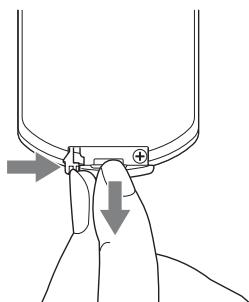
In caso di perdita o di danneggiamento del CD-ROM, è possibile acquistare uno nuovo da un rivenditore Sony o rivolgendosi all'assistenza Sony.

Installazione di Projector Station for Network Presentation

- 1 Chiudere tutte le applicazioni in esecuzione.
- 2 Inserire il CD-ROM in dotazione nell'unità CD-ROM del computer.
- 3 Aprire il CD-ROM ed eseguire il file eseguibile appropriato per il SO in uso.
Windows: Quando viene visualizzato il messaggio "Controllo account utente", fare clic su "Consenti" o "Sì".
- 4 Attenersi alle istruzioni a schermo per installare il software.

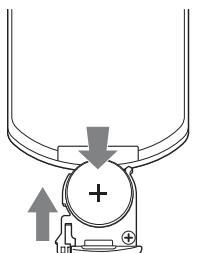
Installazione delle batterie

- 1 Estrarre lo scomparto della batteria al litio.
Tirare lo scomparto della batteria verso di sé mentre si rilascia il blocco.



2 Inserire una batteria al litio.

La batteria al litio deve essere posta nello scomparto con il segno più rivolto verso l'alto.

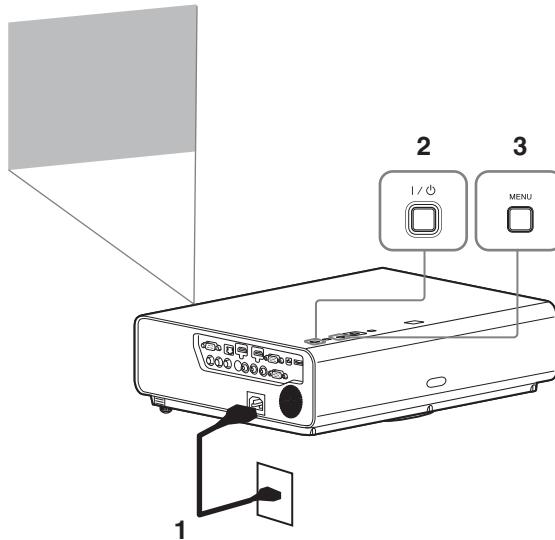


3 Chiudere lo scomparto della batteria al litio.

Selezione della lingua del menu

L'impostazione di fabbrica relativa alla lingua di visualizzazione di menu, messaggi e simili è l'inglese.

Per cambiare la lingua delle indicazioni a schermo, procedere come indicato di seguito:



1 Inserire il cavo di alimentazione CA in una presa a muro.

2 Accendere il proiettore.
Premere il tasto **I/O**.

3 Premere il tasto MENU per visualizzare il menu.
Se non è possibile visualizzare correttamente le indicazioni, regolare la messa a fuoco, la dimensione e la posizione dell'immagine proiettata (pagina 15).

- 4** Selezionare la lingua per i menu.
- ① Premere il tasto **▲** o **▼** per selezionare il menu Funzionamento (**■**), quindi premere il tasto ENTER.
- ② Premere il tasto **▲** o **▼** per selezionare “Language (**A**)”, quindi premere il tasto ENTER.

Operation	
	A Language English
	Menu Position Bottom Left
	Status On
	IR Receiver Front & Rear
	Security Lock Off
	Control Key Lock Off
	ENTER Set
	RETURN Back

③ Premere il tasto **▲/▼/◀/▶** per selezionare una lingua, quindi premere il tasto ENTER.

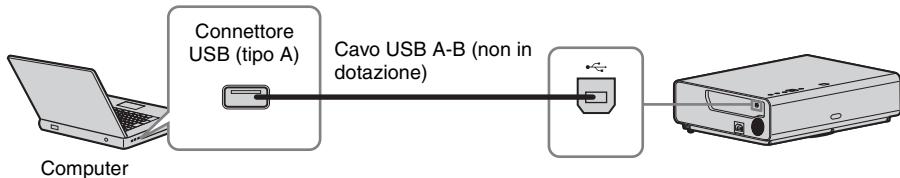
5 Premere il tasto MENU per chiudere la schermata di menu.

Collegamento del proiettore

Il proiettore può essere connesso a dispositivi esterni tramite un connettore di uscita RGB o HDMI. Inoltre, per connettere il proiettore a dispositivi esterni è possibile adottare i seguenti metodi:

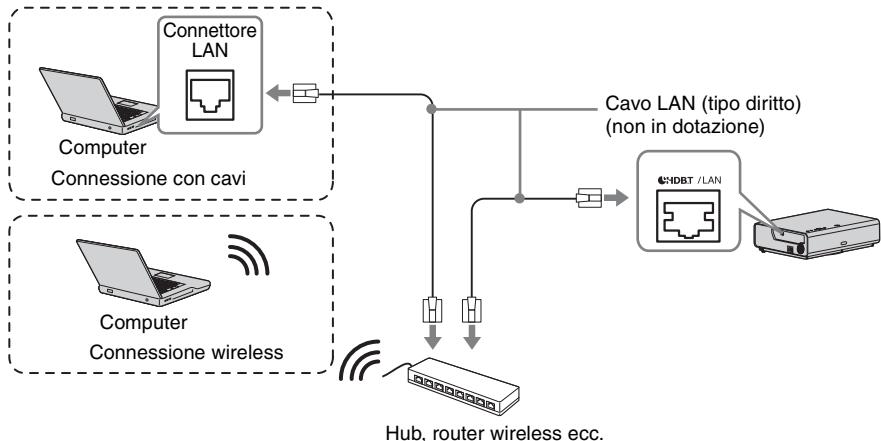
Connettore USB (tipo B) ()

Per il collegamento a un computer con un connettore USB (“Riproduzione di video e audio tramite la connessione USB”).



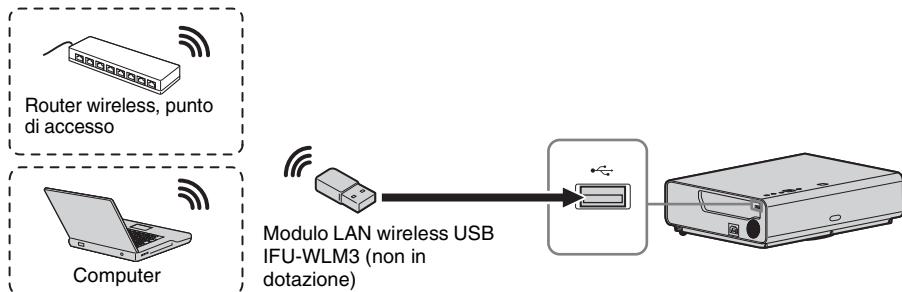
Connettore LAN

Per il collegamento con un computer tramite un hub o router (“Funzione di presentazione tramite rete”).



Connettore USB (tipo A) (↔)

Per il collegamento di un modulo LAN wireless USB IFU-WLM3 (non in dotazione) (“Funzione di presentazione tramite rete”).

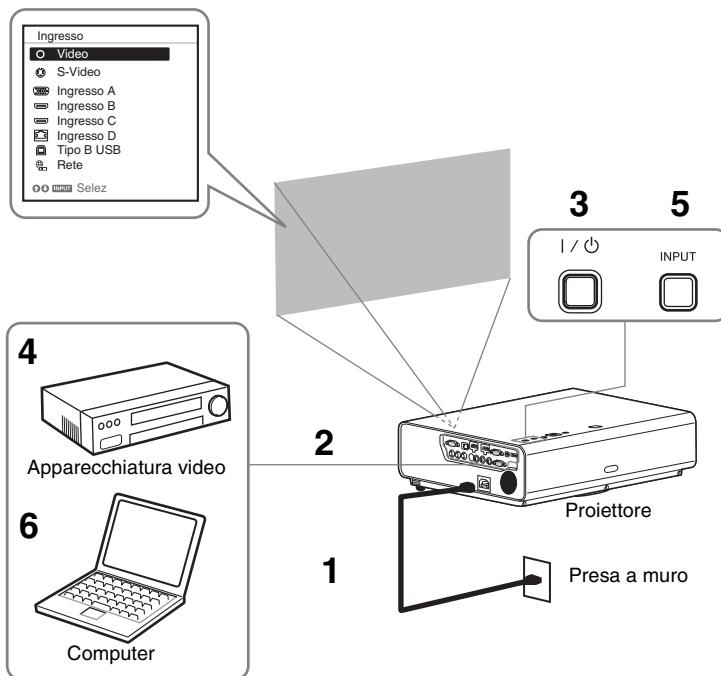


Note

- I moduli LAN wireless USB non specificati non funzionano.
- Quando si collega/scollega il modulo LAN wireless USB, accertarsi che il proiettore sia in Modo di attesa (Modo di attesa: “Basso”) o che il cavo di alimentazione CA sia scollegato dalla presa a muro.
- Per informazioni sulla connessione al punto di accesso, sull’accesso al browser Web e sull’immissione delle impostazioni per il punto di accesso da collegare. Per ulteriori informazioni, consultare “Impostazione della rete WLAN del proiettore”.
- Di seguito sono riportate le impostazioni predefinite per “P.to acc.(Man.)”.
SSID: VPL + indirizzo MAC della LAN
Metodo di sicurezza: WEP(64bit)
Password wireless: sony1

Proiezione dell'immagine

Le dimensioni dell'immagine proiettata dipendono dalla distanza tra il proiettore e lo schermo. Installare il proiettore in modo che l'immagine proiettata rientri nelle dimensioni dello schermo. Per i dettagli sulle distanze di proiezione e sulle dimensioni dell'immagine proiettata, vedere "Distanza di proiezione".



- 1** Inserire il cavo di alimentazione CA nella presa a muro.
- 2** Collegare tutte le apparecchiature al proiettore (pagina 12).
- 3** Premere il tasto **I/** per accendere l'unità.
- 4** Accendere l'apparecchiatura collegata.
- 5** Selezionare la sorgente d'ingresso.
Premere il tasto INPUT sul proiettore per visualizzare sullo schermo il menu di commutazione del segnale di ingresso. Premere più volte il tasto INPUT oppure premere il tasto **↔** per selezionare un'immagine da proiettare.
- 6** Per proiettare un'immagine proveniente da un computer, commutare l'uscita del computer sul monitor esterno.
Il metodo di commutazione dell'uscita varia in funzione del tipo di computer.

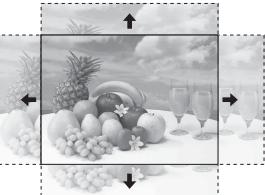
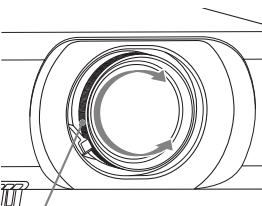
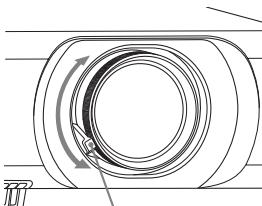
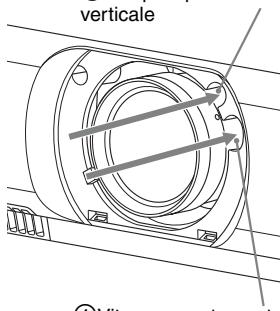
(Esempio)

[Fn] + [F7]

Per riprodurre video e audio tramite la connessione USB, vedere “Riproduzione di video e audio tramite la connessione USB”. Per utilizzare la Funzione di presentazione tramite rete, vedere “Funzione di presentazione tramite rete”.

- 7 Regolare la messa a fuoco, le dimensioni e la posizione dell’immagine proiettata (pagina 15).

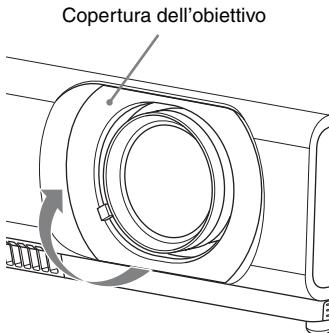
Regolazione dell’immagine proiettata

Messa a fuoco	Dimensione (zoom)	Posizione (spostamento obiettivo)
 ↓		
 Ghiera della messa a fuoco	 Leva dello zoom	 ② Vite per spostamento verticale ① Vite per spostamento orizzontale

Regolazione dell'inclinazione del proiettore tramite lo spostamento dell'obiettivo

È possibile regolare la posizione dell'immagine proiettata ruotando le viti di spostamento dell'obiettivo (Vite per spostamento verticale e vite per spostamento orizzontale).

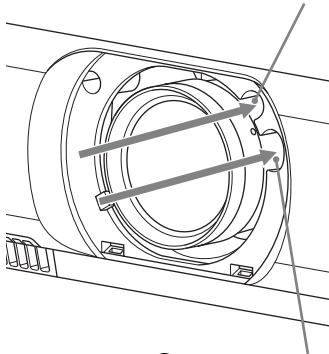
- 1 Sollevare con le dita l'estremità inferiore della copertura dell'obiettivo per rimuoverla.



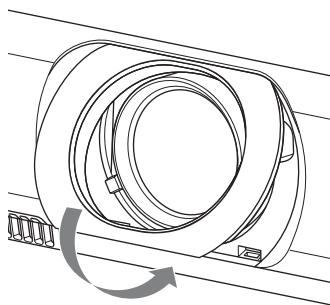
- 2 Inserire un cacciavite Philips nella ①vite per spostamento orizzontale all'interno dell'unità e ruotarla per regolare lo spostamento verso destra o sinistra e nella ②vite per spostamento verticale per regolare lo spostamento verso l'alto o il basso. Prestare attenzione a non guardare nell'obiettivo.

Ruotando continuamente queste viti, l'obiettivo tornerà nella posizione originale. Regolare le viti per impostare lo spostamento dell'obiettivo nella posizione ottimale. Per informazioni sull'intervallo di regolazione, vedere l'“Intervallo di spostamento dell'obiettivo”.

②Vite per spostamento verticale



- 3** Rimettere la copertura dell'obiettivo sull'unità.

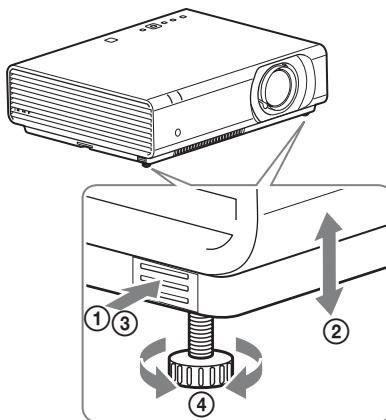


Regolazione dell'inclinazione del proiettore tramite i piedini anteriori (regolabili)

È possibile regolare l'altezza del proiettore premendo il pulsante laterale di questa unità. Modificando l'inclinazione del proiettore con i piedini anteriori (regolabili), è possibile regolare la posizione dell'immagine proiettata.

Come modificare l'angolo

- 1** Spingere i pulsanti di regolazione piedino sul fianco dell'unità.
- 2** Tenendo premuto il pulsante, posizionare l'unità principale con l'angolo desiderato.
- 3** Rilasciare i pulsanti di regolazione piedino.
- 4** Ruotare i piedini anteriori (regolabili) destro e sinistro sotto l'unità per impostare con precisione la posizione.



Note

- Prestare attenzione a non pizzicare le dita sotto il proiettore.
- Non premere con forza la parte superiore del proiettore quando i piedini anteriori (regolabili) sono allungati. Potrebbe causare un malfunzionamento.

Modifica del rapporto di formato dell'immagine proiettata

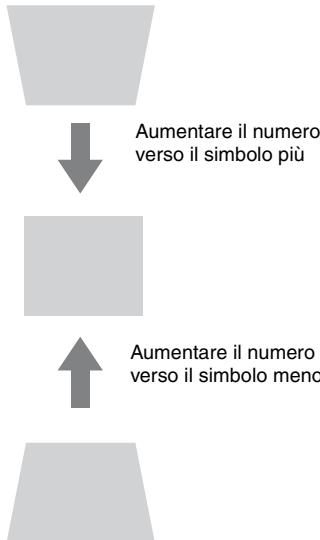
Premere ASPECT sul telecomando per modificare il rapporto di formato dell'immagine proiettata. L'impostazione può essere modificata anche in Formato nel menu Schermo.

Correzione della distorsione trapezoidale dell'immagine proiettata (funzione Trapezio)

Se l'immagine diventa trapezoidale, eseguire manualmente la regolazione Trapezio.

Quando l'immagine proiettata ha una forma trapezoidale e occorre restringere la parte superiore o inferiore

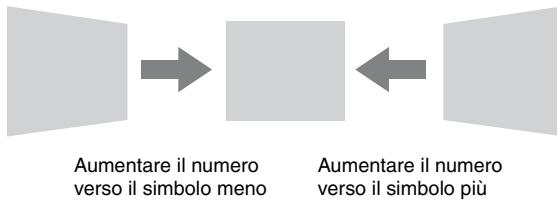
- 1 Premere una volta KEYSTONE sul telecomando o selezionare Trapezio V nel menu IMPOST. INSTALLAZIONE.
- 2 Utilizzare $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ per impostare il valore. Maggiore è l'impostazione, più stretta è la parte superiore dell'immagine proiettata. Minore è l'impostazione, più stretta è la parte inferiore.



Premere il tasto RESET per ripristinare l'immagine proiettata prima della regolazione.

Quando l'immagine proiettata ha una forma trapezoidale e occorre restringere la parte destra o sinistra

- 1 Premere due volte KEYSTONE sul telecomando o selezionare Trapezio O nel menu IMPOST. INSTALLAZIONE.
- 2 Utilizzare $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ per impostare il valore. Maggiore è l'impostazione, più stretta è la parte destra dell'immagine proiettata. Minore è l'impostazione, più stretta è la parte sinistra.



Premere il tasto RESET per ripristinare l'immagine proiettata prima della regolazione.

Note

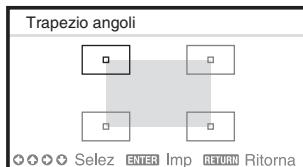
- Poiché la regolazione Trapezio è una correzione elettronica, l'immagine potrebbe risultare deteriorata.

- A seconda della posizione selezionata con la funzione di spostamento dell'obiettivo, il rapporto di formato dell'immagine può cambiare rispetto all'originale oppure l'immagine proiettata può apparire distorta con la regolazione Trapezio.

Correzione delle distorsioni dell'immagine (Funzione Trapezio angoli)

È possibile correggere le distorsioni dell'immagine tramite la funzione Trapezio angoli.

- 1 Premere tre volte KEYSTONE sul telecomando o selezionare “Trapezio angoli” nel menu IMPOST. INSTALLAZIONE, quindi selezionare “Regola”.
- 2 Viene visualizzata la guida.



Correzione degli angoli dell'immagine

- 1 Spostare □ utilizzando $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ fino a selezionare l'angolo che si desidera correggere. Premendo ENTER, si torna alla visualizzazione del cursore.



Effettuare la regolazione utilizzando questo cursore.

- 2 Regolare la posizione dell'angolo che si desidera correggere utilizzando $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$.



3 Il cursore sparirà se viene raggiunto il limite della gamma di regolazione.

Esempio di visualizzazione del cursore:



La regolazione è possibile in tutte le direzioni.



La regolazione è possibile solo verso sinistra/destra o verso il basso.

Premere il tasto RESET per ripristinare l'immagine proiettata prima della regolazione.

Visualizzazione di un motivo

Premendo il tasto PATTERN sul telecomando, è possibile visualizzare un motivo per regolare l'immagine proiettata o un motivo a griglia. Premere nuovamente il tasto PATTERN per ripristinare l'immagine precedente. È possibile utilizzare il motivo a griglia come guida per scrivere o per tracciare linee o forme sulla lavagna bianca o nera senza utilizzare un computer.

Nota

Questo tasto non può essere utilizzato se come ingresso è selezionato “Tipo B USB” o “Rete”.

Regolazione automatica della Fase, Del Passo e dello Spostamento dell'immagine proiettata durante l'ingresso di un segnale da un computer (APA (Allineamento pixel automatico))

Premere il tasto APA sul telecomando. Per annullare la regolazione durante l'impostazione, premerlo una seconda volta.

È anche possibile impostare APA nel menu Schermo. Se APA intelligente nel menu Funzione è impostato su “Inser.”, la funzione APA viene eseguita automaticamente quando si riceve un segnale in ingresso.

Spegnimento

1 Premere il tasto **I/Off** sull'unità o sul telecomando.

Il proiettore si spegne e l'alimentazione viene disattivata. Premendo nuovamente il tasto **I/Off** entro 10 secondi, lo spegnimento viene annullato.

Nota

Non spegnere il proiettore subito dopo l'accensione della lampada. In caso contrario potrebbe verificarsi un malfunzionamento della lampada (non si accende ecc.).

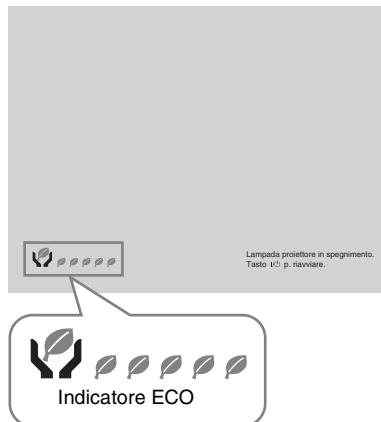
2 Collegare il cavo di alimentazione CA dalla presa a muro.

Spegnere senza che venga visualizzato il messaggio di conferma

Tenere premuto il tasto **I/Off** sull'unità per alcuni secondi.

Indicatore ECO

Questo indicatore mostra l'attuale efficacia della funzione ECO del proiettore. (Per informazioni sulla funzione ECO, vedere "Tasto ECO MODE" e "ECO".) Le icone a forma di foglia vengono visualizzate quando il proiettore si spegne. Il numero di icone a forma di foglia varia a seconda della quantità di energia risparmiata grazie all'intervento della funzione ECO.



S pie

Le spie consentono di verificare lo stato del proiettore segnalando eventuali anomalie di funzionamento.

Se il proiettore mostra uno stato anomalo, cercare di risolvere il problema in base alla seguente tabella.

S pia ON/STANDBY

Stato	Significato/Soluzione
Accesa, rossa	Il proiettore è nel Modo di attesa.
Lampeggiante, verde	<ul style="list-style-type: none">• Dopo l'accensione, il proiettore sarà pronto per essere utilizzato.• Dopo che il proiettore sarà stato spento, la lampada si raffredda.
Accesa, verde	Il proiettore è acceso.
Accesa, arancione	Il proiettore è in modalità No s. ingr. (Speg. lampada) oppure l'altoparlante è impostato su "Sempre inser.."
Lampeggiante, rossa	Il proiettore è in uno stato anomalo. I sintomi sono indicati dal numero di lampeggi. Cercare di risolvere il problema in base alle seguenti indicazioni. Se il problema persiste, rivolgersi a personale Sony qualificato.
Due lampeggi	La temperatura interna è insolitamente elevata. Controllare le voci sottostanti. <ul style="list-style-type: none">• Verificare che le prese di ventilazione non siano ostruite.• Verificare che il filtro dell'aria non sia ostruito. (pagina 26)• Verificare che l'opzione Modo installazione nel menu Installazione sia impostata correttamente.
Sei lampeggi	Scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa a muro. Dopo aver verificato che la spia ON/STANDBY si sia spenta, ricollegare il cavo di alimentazione a una presa a muro, quindi accendere il proiettore.
Altro numero di lampeggi	Consultare il personale Sony autorizzato.

Spia LAMP/COVER

Stato	Significato/Soluzione
Lampeggiante, rossa	I sintomi sono indicati dal numero di lampeggi. Cercare di risolvere il problema in base alle seguenti indicazioni.
Due lampeggi	Il pannello della lampada non è fissato saldamente. (pagina 24)
Tre lampeggi	<p>La temperatura della lampada è insolitamente elevata. Spegnere il proiettore e riaccenderlo dopo che la lampada si è raffreddata. Se si verifica ancora lo stesso problema, spegnere nuovamente il proiettore e rimuovere la lampada (pagina 24), quindi verificare che la lampada non sia danneggiata.</p> <p>Se la lampada non è danneggiata, fissare nuovamente la lampada e riaccendere il proiettore.</p> <p>Se il problema si verifica ancora, è possibile che la lampada sia esaurita. In questo caso, sostituire la lampada con una nuova (pagina 24).</p> <p>Se la lampada è danneggiata, non effettuare la sostituzione della lampada da soli. Rivolgersi a personale Sony qualificato.</p>

Sostituzione della lampada

Sostituire la lampada con una nuova se viene visualizzato un messaggio sull'immagine proiettata.

Per la sostituzione, utilizzare una lampada per proiettore LMP-C281/C250 (non in dotazione).

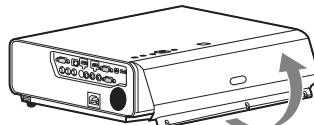
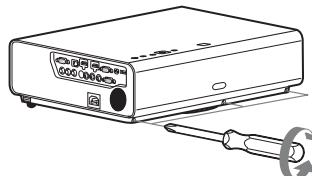
Attenzione

- La lampada resta calda dopo aver spento il proiettore. **Toccare la lampada, ci si potrebbe ustionare le dita. Quando si sostituisce la lampada, aspettare almeno un'ora dopo lo spegnimento del proiettore affinché si raffreddi a sufficienza.**
- Non consentire la penetrazione di oggetti metallici o infiammabili nell'alloggiamento della lampada dopo la rimozione di quest'ultima, per evitare scosse elettriche o incendi. Non inserire le mani nell'alloggiamento.

Note

- **Se la lampada si rompe, rivolgersi a personale Sony qualificato. Non sostituire personalmente la lampada.**
- Durante la rimozione della lampada, afferrarne il punto di presa e tirarla nella posizione prevista. Se si tocca una parte della lampada diversa dalla posizione prevista, si potrebbero riportare infortuni o ustioni. Se la lampada viene tirata mentre il proiettore è inclinato, in caso di rottura i frammenti potrebbero disperdersi, causando infortuni.

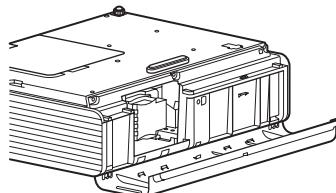
- 1 Spegnere il proiettore e scolare il cavo di alimentazione CA dalla presa di rete.
- 2 Quando la lampada si è raffreddata sufficientemente, aprire il pannello della lampada allentando 3 viti.



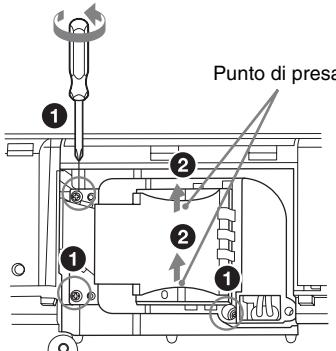
È possibile rimuovere il pannello della lampada per qualche istante se l'installazione è a soffitto.

Il pannello della lampada non è fissato, quindi prestare la dovuta attenzione per evitare che cada.

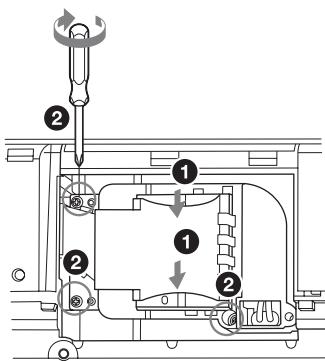
Non applicare pressione sul pannello della lampada durante l'apertura.



- 3 Allentare le 3 viti sulla lampada (1), quindi estrarre la lampada afferrando il punto di presa (2).



- 4** Inserire completamente la nuova lampada finché è saldamente in posizione (1). Serrare le 3 viti (2).



Nota

Montare saldamente la lampada e il relativo pannello come erano in origine. Diversamente non sarà possibile accendere il proiettore.

- 5** Chiudere il pannello della lampada e serrare le 3 viti.
- 6** Collegare il cavo di alimentazione CA a una presa a muro e accendere il proiettore.
- 7** Azzerare il timer della lampada per la notifica della successiva sostituzione. Selezionare “Reimp. timer lamp.” nel menu REGOLAZIONE, quindi premere il tasto ENTER. Quando viene visualizzato un messaggio, selezionare “Sì” per azzerare il timer della lampada.

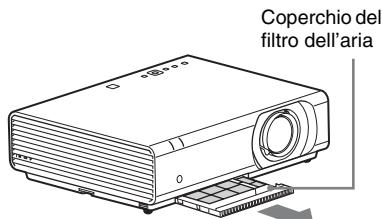
Pulizia del filtro dell'aria

Quando sull'immagine proiettata compare il messaggio per la pulizia del filtro dell'aria, procedere con la pulizia del filtro dell'aria. Se non è possibile togliere la polvere dal filtro dell'aria anche dopo la pulizia, sostituirlo con un filtro nuovo. Per i dettagli sul nuovo filtro dell'aria, rivolgersi al personale Sony qualificato.

Attenzione

Se si continua a utilizzare il proiettore dopo la comparsa del messaggio, la polvere potrebbe accumularsi, causandone l'ostruzione. Di conseguenza, la temperatura interna dell'unità potrebbe aumentare, comportando problemi di funzionamento o incendi.

- 1 Spegnere il proiettore e scolare il cavo di alimentazione CA dalla presa CA.
- 2 Togliere il coperchio del filtro dell'aria.

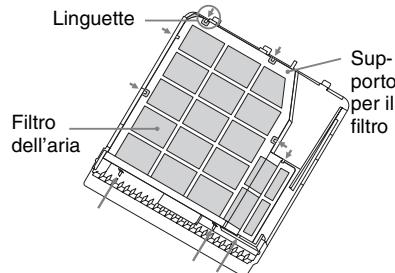


Nota

Se si rimuove il coperchio del filtro dell'aria mentre l'unità è accesa e il cavo di alimentazione CA non è stato estratto dalla presa CA, evitare di toccare la ventola all'interno dell'unità; in caso contrario potrebbero verificarsi lesioni.

- 3 Pulire il filtro dell'aria con un aspirapolvere.

Per rimuovere il filtro dell'aria, rimuovere prima il supporto per il filtro.



Il filtro dell'aria è costituito da 2 filtri.

Filtro superiore:
nero



Filtro inferiore:
grigio

- 4 Fissare il coperchio del filtro dell'aria sull'apparecchiatura.

Nota

Fissare saldamente il coperchio del filtro dell'aria. Un fissaggio non corretto del filtro dell'aria può causare problemi di funzionamento.

机型名称：数据投影机

使用产品前请仔细阅读本书，并请妥善保管。

警告

为减少火灾或电击危险，请勿让本设备受到雨淋或受潮。

为防止触电严禁拆开机壳，维修请咨询具备资格人士。

警告

此设备必须接地。

安装电池

RM-PJ8 遥控器附带一枚锂电池 (CR2025)。

为避免爆炸风险，请使用锂电池 (CR2025)。

注意

- 如果更换的电池不正确，就会有爆炸的危险。只更换同一类型或制造商推荐的电池型号。
- 丢弃电池或产品时，必须遵守相应地方或国家 / 地区的法律。请勿将电池或产品丢入火中或热烤箱中，也不要机械地挤压电池或切割电池。否则电池可能会爆炸或引起火灾。请勿将电池置于可能导致爆炸或易燃液体或气体泄漏的极低气压中。
- 请勿将电池放在如阳光直射下或火源附近等高温场所中。否则电池可能会点燃、爆炸或引起火灾。请勿将电池打湿或浸入水或海水中。否则可能导致触电。

警告

请勿吞咽电池，否则有化学烧伤危险

- 本产品随附的下列附件包含一个硬币 / 纽扣电池。如果吞下硬币 / 纽扣电池，在 2 小时内就可能导致严重的体内灼伤，并可能致人死亡。

遥控器

- 将新电池和用过的电池放置在远离儿童的地方。
- 如果电池盒无法完全关闭，请停止使用本产品并将其放置在远离儿童的地方。
- 如果您认为可能已吞下电池或电池已进入身体任何部位，请立即就医。



此符号旨在提醒用户，在设备随附的文献中提供了重要的操作和维护（维修）说明。

警告

在安装此设备时，要在固定布线中配置一个易于使用的断电设备，或者将电源插头与电气插座连接，此电气插座必须靠近该设备并且易于使用。

在操作设备时如果发生故障，可以切断断电设备的电源以断开设备电源，或者断开电源插头。

注意

LAN 接口注意事项

为安全起见，请勿将可能有过电压的外围设备配线用连接器连接到本端口上。

警告

1 请使用经过认可的电源线（3 芯电源线）/ 设备接口 / 带有接地点的插头，并且都要符合所在国家的安全法规。

2 请使用符合特定额定值（电压、电流）的电源线（3 芯电源线）/ 设备接口 / 插头。

如果在使用上述电源线 / 设备接口 / 插头时有任何疑问，请咨询合格的维修人员。

重要

设备铭牌位于本机下列位置。

- 底部

警告

本设备符合 CISPR 32 的 A 类标准。在住宅区中使用时本设备可能会造成无线电干扰。

使用前须知

安全须知

- 请检查本机的工作电压是否与当地的供电电压一致。如果需要电压适配器，请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
- 万一有液体或固体落入机壳内，请拔下本机的电源插头，并请 Sony 公司专业技术人员咨询检查后方可继续使用。
- 数日不使用本机时，请将本机的电源插头从墙上电源插座拔出。
- 拔电源线时，请手持插头将其拔出。切勿拉扯电线本身。
- 墙上电源插座应安装于设备附近使用方便的地方。
- 即使本机的电源已经关闭，只要其插头还连接在墙上电源插座上，本机便未脱离交流电源。
- 投影灯点亮时，请不要直视镜头。
- 请不要将手或物品放在通风孔附近，注意排出的空气较热。
- 当您调节本机的高度时，注意不要让前撑脚（可调节）夹到您的手指。不要在前撑脚（可调节）伸出的状态下用力按压投影机的顶部。
- 避免使用带低压限制的延长线，否则可能造成短路和人身事故。
- 在移动安装于地板上的投影机时，不要将手指卡入装置和地面之间。
- 投影机电源打开并且箱盖打开时，不要移动投影机。
- 不得将本机安装在靠近电暖炉或排气管等热源的位置，也不得放置于易受阳光直射、灰尘过多、潮湿、机械振动或冲击的位置。
- 切勿自己将投影机安装到天花板或者移动。务必咨询 Sony 公司专业技术人员（需收费）。
- 如果通风孔堵塞而造成内部热量蓄积，可能导致火灾或损坏本机。若要保持通风良好并防止内部热量蓄积，请遵守以下事项：

- 请在本设备周围留出空间（第 4 页）。



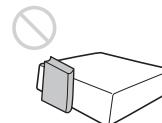
- 请避免使用物品遮盖通风孔（排气 / 进气）。



- 请勿将本机放置于出厂包装纸、软布、纸、垫子或纸片等物品表面上。通风孔可能会吸入这些物品。

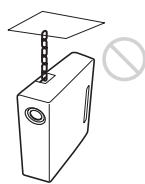


- 在投影期间请勿在镜头前放置可能会遮挡光线的物品。来自光线的热量可能会造成物品损坏。请使用画面消除功能停止投影。



CS

- 请勿将安全棒用于防止偷窃或安装本机。如果使用安全棒提起本机或悬挂本机，可能会造成本机掉落和损坏，并可能导致人员受伤。



致经销商

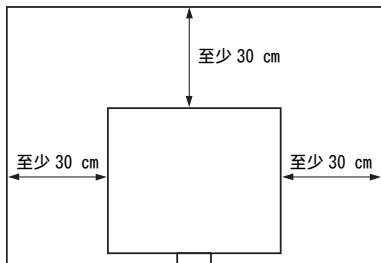
- 当安装至天花板时，务必牢牢固定箱盖。

在天花板上安装本机的安全注意事项

- 切勿自行将投影机安装在天花板上或移动投影机。请务必咨询 Sony 公司专业技术人员（收费）。
- 在天花板上安装本机时，请务必使用安全绳等，以免本机掉落。请将安装工作委托给有经验的承包商或安装人员。

安装须知

- 安装本机时，请在墙壁等与本机之间留出如图所示空间。



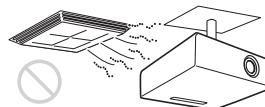
- 请避免在本机水平倾斜 15 度以上时使用本机。



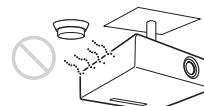
- 将投影机安装在地板上或天花板上。安装在其他位置会造成故障，如颜色不规则或缩短投影灯寿命。
- 请避免在温度或湿度非常高，或温度非常低的场所使用本机。



- 请避免将本机安装在受空调的冷暖风直接吹拂的地方。在这样的场所安装可能会由于湿气凝结或温度升高而导致本机故障。



- 避免将本机安装于温度或烟雾传感器附近。在这样的场所安装可能会导致传感器的误动作。



- 勿将本机安装在多尘或多烟雾的环境中。否则，空气滤网会被堵塞，并可能导致本机故障或损坏。



- 当在海拔 1500 米或更高的地区使用本机时，请将安装设定菜单中的“高海拔高度模式”设置为“开”。当在高海拔地区使用本机时，如果没有设定此模式，可能会产生不良的影响，诸如降低某些组件的可靠性。
- 根据安装角度正确设置安装设定菜单中的“安装位置”。继续使用错误的设定可能会影响组件的可靠性。

关于清洁镜头和机壳

- 清洁前务必断开交流电源线与交流电源插座的连接。
- 如果使用脏布擦拭本机，可能会刮伤机壳表面。
- 如果本机暴露于杀虫剂等挥发性物质中或本机长时间与橡胶或乙烯基树脂产品接触，本机的表面涂层会被破坏或脱落。
- 请勿用手触摸镜头。
- 关于清洁镜头表面：
 请用眼镜清洁布等软布轻轻擦拭镜头。使用稍微浸过水的软布可以擦除顽固的污渍。切勿使用酒精、苯或稀释剂等溶剂，或者酸性、碱性清洁剂或洗涤剂以及化学清洁布。
- 清洁机壳：
 使用软布轻轻擦拭机壳。使用稍微浸过中性清洁剂并拧干的软布可以擦掉顽固的污渍，然后使用柔软的干布进行擦拭。切勿使用酒精、苯或稀释剂等溶剂，或者酸性、碱性清洁剂或洗涤剂以及化学清洁布。

关于照明

为了获得最佳图像，不应该让屏幕的正面暴露在直射照明或阳光下。

关于散热

使用中或刚使用后，投影机机壳温度会升高，但这并非故障。

屏幕

当使用表面不平整的屏幕时，根据屏幕与本机之间的距离或变焦放大倍数的不同，极少数情况下可能会在屏幕上出现条纹图案。这并非本机的故障。

冷却扇

投影机内部装有冷却扇可以防止内部温度升高，但稍微有些噪声。这是制造过程的正常结果，并不表明出现故障。如果出现异常噪声，请向 Sony 专业人员咨询。

投影灯

用作光源的投影灯内含具有很高内压的汞。高压汞灯具有下列特性：

- 随着投影灯使用时间的增加，其亮度将会降低。
- 敲打投影灯可能会导致投影灯破损并伴有响声，随着投影灯使用时间的增加，投影灯会损坏或老化。投影灯可能会无法点亮并可能烧坏。
- 投影灯的寿命根据各投影灯的个体差异或使用条件而有所不同。因此，投影灯在到达指定的可使用时间之前就可能会破损或无法点亮。
- 投影灯也可能在超过了可使用时间才破损。如果投影图像上显示更换信息，即使投影灯仍可以正常点亮，也请尽快更换投影灯。

搬运

本机为精密设备。搬运本机时，请勿使本机受到撞击或掉落。否则可能会损坏本机。

关于废弃产品的处理

请不要将废弃的产品与一般生活垃圾一同弃置。正确处置废弃的产品有助于避免对环境和人类健康造成潜在的负面影响。具体的处理方法请遵循当地的规章制度。

关于 LCD 投影机

本 LCD 投影机采用高精密度技术制造。然而，可能会在 LCD 投影机的图像上持续显示微小的黑点和 / 或亮点（红色、蓝色或绿色）。这是制造过程的正常结果，不代表故障。

并且，当您使用多台 LCD 投影机投影在一个屏幕上时，即使是相同型号，投影机间的色彩再现可能会有不同，因为各个投影机的色彩平衡可能设置各异。

关于湿气凝结

如果投影机安装地的室温急剧变化，或如果突然将投影机从寒冷的地方搬到温暖的地方，投影机中可能会出现湿气凝结。由于湿气凝结可能会造成故障，所以在调节空调温度设定时请小心。如果出现湿气凝结，请让投影机保持开启状态约两小时后再使用。

安全说明

- SONY 不对任何因传输设备安全措施操作不当、传输规格导致不可避免的数据泄露或任何种类的安全问题造成的损坏负责。
- 视操作环境而定，网络上未经授权的第三方可能可以访问本装置。将本装置连接至网络时，必须确认网络有安全保护。
- 通信内容可能会在不知情的情况下被信号附近的第三方拦截。使用无线 LAN 通信时，请采取适当的安全措施以保护通信内容。
- 出于安全性考虑，使用本装置连接到网络时，强烈建议通过网络浏览器来访问控制窗口并更改访问限制设定的出厂默认值（请参阅使用说明书中的“使用网络功能”）。同时建议定期更改密码。
- 进行设定时或完成设定后，请勿在网络浏览器中浏览任何其他网站。由于登录状态保留在网络浏览器中，完成设定时请关闭网络浏览器，以防未经授权的第三方使用本装置或运行恶意程序。

请勿将本产品放在医疗设备附近

本产品（包括附件）带有磁铁，可能会干扰心脏起搏器、用于治疗脑积水的可编程分流阀或其他医疗设备。请勿将本产品放在使用上述医疗设备的人员附近。如果您在使用上述医疗设备，请在使用本产品前咨询医生。

注意

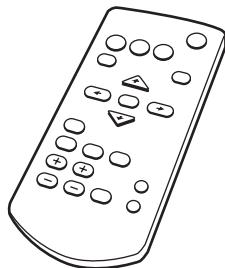
- 在使用前请始终确认本机运行正常。无论保修期内外或基于任何理由，SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的现有损失或预期利润损失，不作（包括但不限于）退货或赔偿。
- SONY 对本产品用户或第三方的任何索赔概不负责。
- SONY 对因任何情况导致终止或停止使用本机相关服务概不负责。

检查随机附件

RM-PJ8 遥控器 (1)

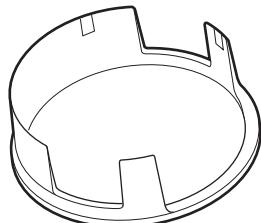
锂电池 (CR2025) (1)

已安装电池。使用遥控器前, 请撕下绝缘膜。



交流电源线 (1)

镜头盖 (1)



快速参考手册 (本手册) (1)

使用说明书 (CD-ROM) (1)

Projector Station for Network Presentation 网络演示安装软件 (CD-ROM) (1)

使用 CD-ROM 手册

可在安装了 Adobe Reader 的电脑上阅读手册。

可从 Adobe 网站免费下载 Adobe Reader。

1 打开 CD-ROM 中的 index.html 文件。

2 选择并单击您要读取的手册。

注意

如果您丢失或损坏 CD-ROM, 可从 Sony 经销商或 Sony 服务柜台购买新的。

安装 Projector Station for Network Presentation

1 关闭所有正在运行的应用程序。

2 将附带的 CD-ROM 插入电脑的 CD-ROM 驱动器。

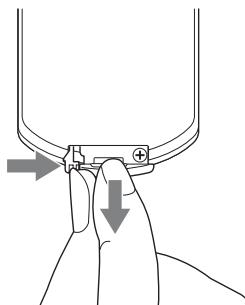
3 打开 CD-ROM, 根据操作系统, 运行相应的可执行文件。

Windows 时: 当显示信息“用户帐户控制”时, 单击“允许”或“是”。

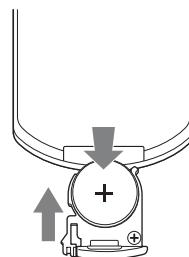
4 按照画面指示安装软件。

安装电池

1 拉出锂电池盒。
释放锁后拉出锂电池盒。



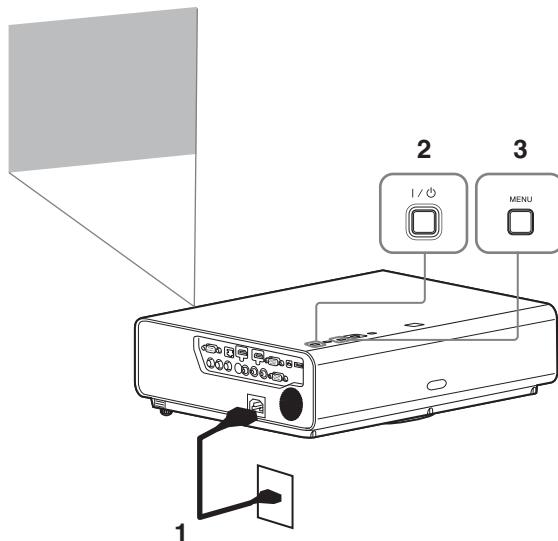
2 插入锂电池。
锂电池应正极朝上放入电池盒中。



3 关闭锂电池盒。

选择菜单语言

菜单、信息等显示语言的出厂设定为英文。
若要更改画面显示语言，请按以下步骤操作：



- 1 将交流电源线的插头插入电源插座。
- 2 打开投影机。
按 **I/Off** 键。
- 3 按 MENU 键显示菜单。
如果画面显示模糊，请调节投影图像的聚焦、尺寸和位置（第 12 页）。
- 4 选择菜单语言。
 - ① 按 **↑** 或 **↓** 键选择操作设定（**□**）菜单，然后按 ENTER 键。
 - ② 按 **↑** 或 **↓** 键选择“Language”（**A**），然后按 ENTER 键。

Operation		
	A Language	English
	Menu Position	Bottom Left
	Status	On
	IR Receiver	Front & Rear
	Security Lock	Off
	Control Key Lock	Off
	SEL	ENTER Set
		RETURN Back

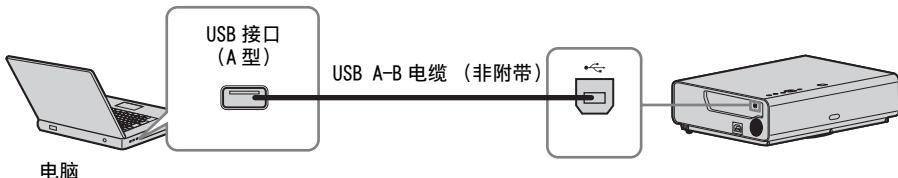
- 5 按 MENU 键关闭菜单画面。

连接投影机

可连接配有 RGB 输出接口和 HDMI 输出接口的外部设备。除此之外，也可以通过以下方法建立连接。

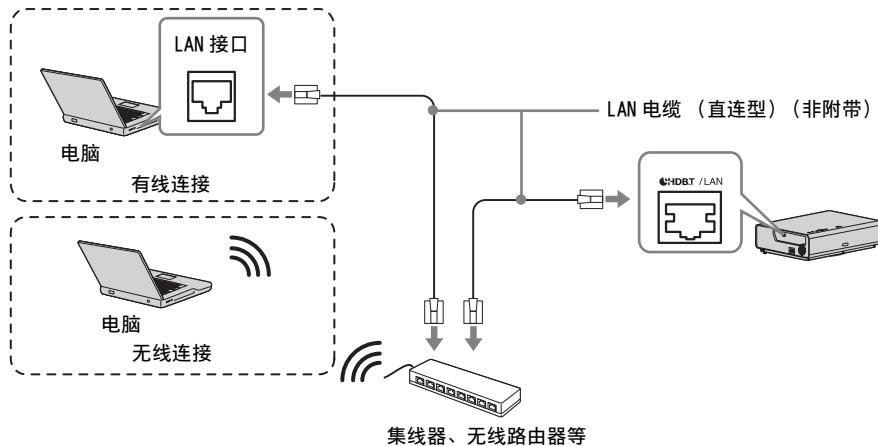
USB 接口（B 型）()

用于连接配有 USB 接口的电脑（“通过 USB 连接播放视频和音频”）。



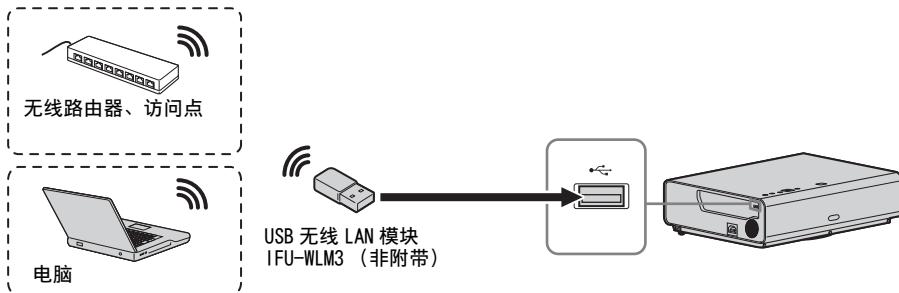
LAN 接口

用于通过集线器或路由器连接电脑（“网络发表功能”）。



USB 接口（A型）()

用于连接 USB 无线 LAN 模块 IFU-WLM3（非附带）（“网络发表功能”）。

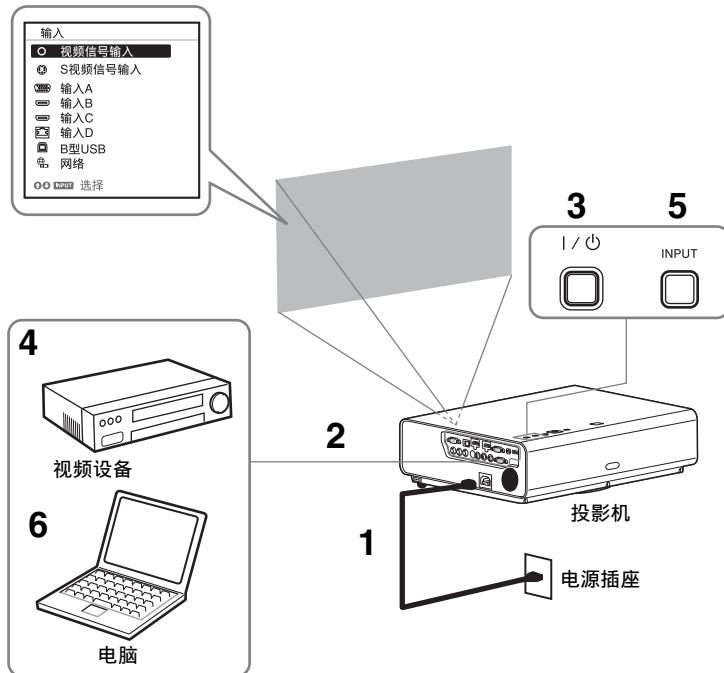


注意

- 非指定的 USB 无线 LAN 模块无效。
- 连接 / 断开 USB 无线 LAN 模块时，确保投影机处于待机模式（待机模式：“低位”），或拔掉电源插座中的交流电源线。
- 若要连接到访问点，请访问网络浏览器，并输入访问点连接的设定。详情请参阅“设定投影机的 WLAN 网络”。
- “访问点（手动）”的出厂默认设定如下。
SSID: VPL + LAN 的 MAC 地址
安全方式: WEP(64bit)
无线密码: sony1

投影图像

投影的图像大小视投影机与银幕之间的距离而定。安装投影机要使投影的图像符合银幕大小。有关投影距离与投影图像大小的详细说明，请参见“投影距离”。



- 1 将交流电源线的插头插入电源插座。
- 2 将所有设备连接至投影机（第 9 页）。
- 3 按 **I/待机** 键以打开本机。
- 4 打开连接的设备。
- 5 选择输入源。
按投影机上的 INPUT 键，在银幕上显示输入源切换菜单。反复按 INPUT 键或按 **↑/↓** 键选择要投影的图像。
- 6 投影电脑图像时，将电脑输出切换为外接显示器。
切换输出方法因电脑类型而异。

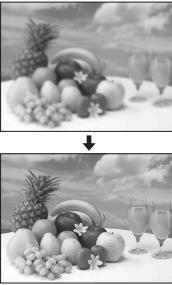
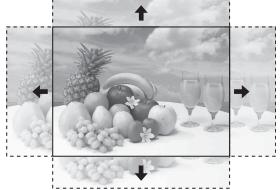
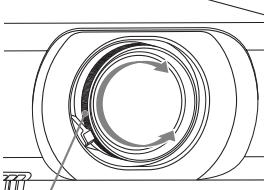
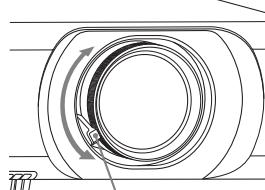
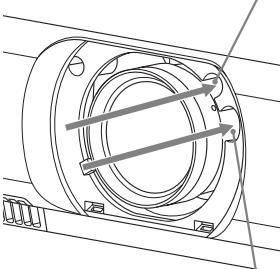
(例如)

[Fn] + **[F7]**

若要通过 USB 连接播放视频和音频，请参阅“通过 USB 连接播放视频和音频”。
若要通过网络使用发表功能，请参阅“网络发表功能”。

7 调节投影图像的聚焦、尺寸和位置（第 12 页）。

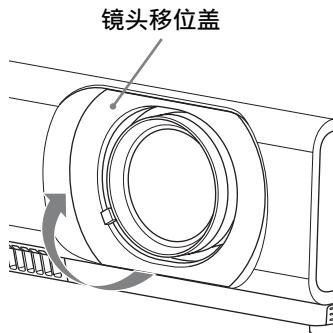
调节投影图像

聚焦	尺寸（缩放）	位置（镜头移位）
		
 聚焦环	 缩放控制杆	 ① 水平移位螺丝 ② 垂直移位螺丝

通过镜头移位来调节投影机的倾斜度

可以通过转动镜头移位螺丝来调节投影图像的位置（垂直移位螺丝和水平移位螺丝）。

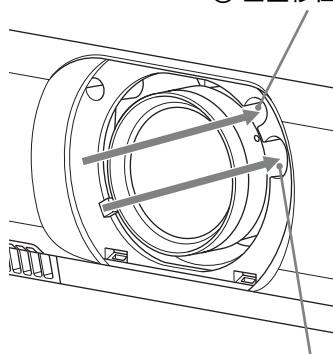
- 用手指向上抬起镜头移位盖的底侧，将其取下。



- 将十字型螺丝刀插入本机内部的①水平移位螺丝并转动以进行左右调节，插入②垂直移位螺丝并转动则可上下调节。切勿直视镜头。

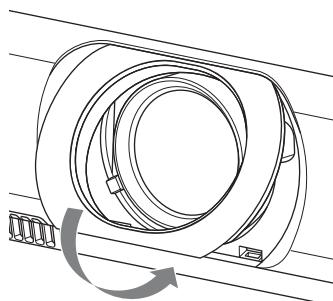
继续转动这些螺丝会使镜头移位返回原位。调节螺丝将镜头移位设定到理想位置。
有关调节范围的详细说明，请参见“镜头移位范围”。

② 垂直移位螺丝



① 水平移位螺丝

- 将镜头移位盖装回本机。



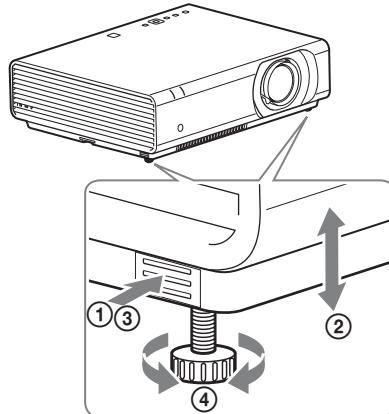
用前撑脚（可调节）调节投影机的倾斜度

可以通过按本机上的侧按钮调节投影机的高度。

通过使用前撑脚（可调节）改变摄影机的倾斜度，可调节投影图像的位置。

如何改变角度

- 1 按下本机侧面的撑脚调节按钮。
- 2 按住此按钮，将主机升高到所需角度。
- 3 松开撑脚调节按钮。
- 4 若要精确定位，请转动本机底部的左右前撑脚（可调节）。



注意

- 注意不要让投影机压到您的手指。
- 请不要在前撑脚（可调节）顶起状态下用力按压投影机的顶部。这可能会引起故障。

改变投影图像的纵横比

按遥控器上的 ASPECT 改变投影图像的纵横比。也可在屏幕设定菜单的纵横比中更改设定。

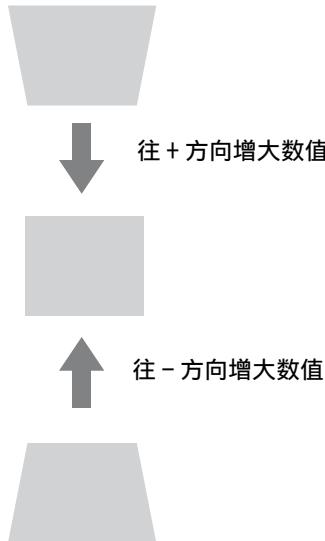
校正投影图像的梯形失真（梯形失真校正功能）

如果图像呈梯形，请手动设定梯形失真校正。

当投影的图像呈梯形（向上或向下形成锥角）时

1 按一下遥控器上的 KEYSTONE 或选择安装设定菜单中的垂直梯形校正。

2 使用 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ 设定数值。设定值越高，投影图像的上部越窄。设定值越低，底部越窄。

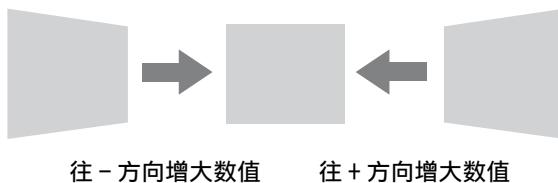


按下 RESET 键可使投影图像恢复为调节前的状态。

当投影的图像呈梯形（向右或向左形成形成锥角）时

1 按两下遥控器上的 KEYSTONE 或选择安装设定菜单中的水平梯形校正。

2 使用 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ 设定数值。设定值越高，投影图像的右部越窄。设定值越低，左部越窄。



按下 RESET 键可使投影图像恢复为调节前的状态。

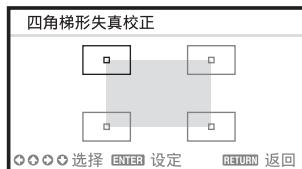
注意

- 由于梯形失真校正调节是电子修正，可能会发生图像质量下降。
- 视通过镜头位置功能调节的位置而定，图像的纵横比可能会与原始纵横比不同，或者投影的图像可能会由于梯形失真校正调节而失真。

校正图像失真（四角梯形失真校正功能）

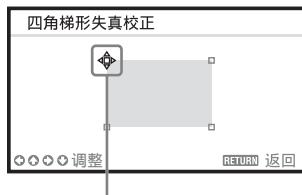
可以通过四角梯形失真校正功能校正图像失真。

- 1 按三下遥控器上的 KEYSTONE，或在安装设定菜单中选择“四角梯形失真校正”，然后选择“调节”。
- 2 显示指南。



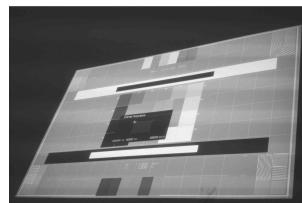
要修正的图像角

- 1 使用 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ 移动 \square 选择要修正的角。
如果按 ENTER，将返回光标显示。



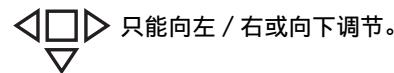
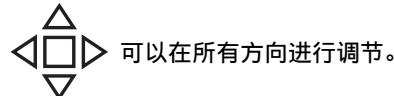
使用此光标调节。

- 2 使用 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ 调节要修正的角的位置。



- 3 如果到达调节范围极限，光标将消失。

光标显示示例：



按下 RESET 键可使投影图像恢复为调节前的状态。

显示图形

可以按遥控器上的 PATTERN 键显示一个用于调节投影图像的图形或一个网格图形。再次按 PATTERN 键可恢复为之前的图像。您可将网格图形作为参考在白板或黑板上书写文字或画线条和形状，而不使用电脑。

注意

当选择“B型 USB”或“网络”作为输入时，无法使用此按键。

当信号从电脑输入时，将自动调节投影图像的相位、位距和移位（APA（自动像素调整））

按遥控器上的 APA 键。在设定时再按一次即可取消调节。

也可以在屏幕设定菜单中设定 APA。如果功能设定菜单中的智能 APA 设定为“开”，在输入信号时会自动执行 APA。

关闭电源

1 按主机或遥控器上的 **I/⊕** 键。

投影机开始关机并关闭电源。如果在 10 秒钟内再次按下 **I/⊕** 键，则取消关机。

注意

请勿在投影灯点亮后立即关闭投影机。否则可能会导致投影灯故障（无法点亮等）。

2 拔掉电源插座中的交流电源线。

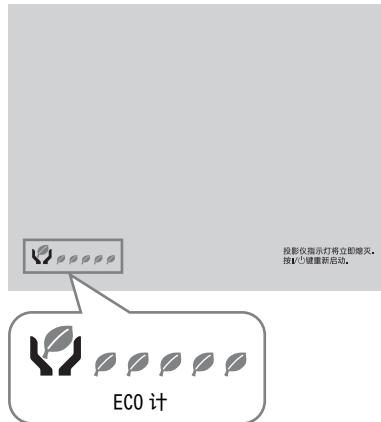
若要关机但不要显示确认信息

按住本机上的 **I/⊕** 键数秒钟。

ECO 计

此表显示投影机 ECO 功能的当前效能。（有关 ECO 功能的详细说明，请参阅“ECO MODE 键”和“ECO”。）

关闭投影机时，会显示叶子图标。显示的图标数量会因使用 ECO 功能节省的能量多少而异。



指示灯

指示灯能用于检查投影机的状态并通知您投影机运行异常。
如果投影机呈现异常状态，请依照下表查找问题。

ON/STANDBY 指示灯

状态	含义 / 解决方法
红色点亮	投影机处于待机模式。
绿色闪烁	<ul style="list-style-type: none">• 投影机电源接通后投影机准备操作。• 关闭投影机电源后，投影灯冷却。
绿色点亮	投影机电源开着。
橙色点亮	投影机处于无输入（投影灯关闭）或者当扬声器设置为“始终开”时。
红色闪烁	投影机处于异常状态。用闪烁次数表示症状。根据以下指导查找问题。如果重新出现此症状，请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
闪烁两次	内部温度异常升高。检查以下事项。 <ul style="list-style-type: none">• 检查通风孔是否堵塞。• 检查空气滤网是否阻塞。（第 22 页）• 检查安装设定菜单中的安装位置是否设定正确。
闪烁六次	拔掉电源插座中的交流电源线。确认 ON/STANDBY 指示灯熄灭后，重新将电源线插进电源插座，然后打开投影机。
其它闪烁次数	请向 Sony 公司专业技术人员咨询。

LAMP/COVER 指示灯

状态	含义 / 解决方法
红色闪烁	用闪烁次数表示症状。根据以下指导查找问题。
闪烁两次	投影灯盖未牢固安装。（第 20 页）
闪烁三次	投影灯温度异常升高。关闭投影机，并等投影灯冷却后再打开电源。如果此症状重新出现，则再次关闭投影机并取出投影灯（第 20 页），然后检查投影灯是否破损。 如果投影灯未破损，则装回投影灯并再次打开投影机电源。 如果此症状重新出现，则投影灯寿命可能已尽。在此情况下，请更换新的投影灯（第 20 页）。 如果投影灯破损，请勿自行更换投影灯。请向 Sony 公司专业技术人员咨询。

更换投影灯

如果投影的图像上显示信息，则更换新的投影灯。

使用 LMP-C281/C250 投影机灯泡（非附带）进行更换。

注意

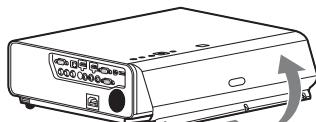
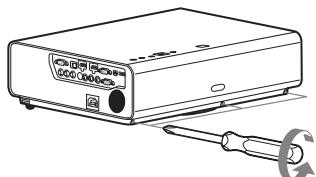
- 关闭投影机电源后，投影灯的温度仍然很高。如果触摸投影灯，手指可能会被烫伤。更换投影灯时，请在关闭投影机电源后至少等候 1 个小时让投影灯充分冷却。
- 请勿在取下投影灯后让金属或易燃物进入投影灯更换插槽，否则可能会导致触电或火灾。请勿将手放进插槽内。

注意

- 如果投影灯破损，请联系Sony公司专业技术人员。请勿自行更换投影灯。
- 取下投影灯时，请务必抓住指定位置并将其径直拉出。如果触碰指定位置以外的投影灯部分，则您可能会被烫伤或受伤。如果在投影机倾斜时拉出投影灯，万一投影灯损坏，碎片可能散落并导致人身伤害。

1 关闭投影机电源并从电源插座拔出交流电源线。

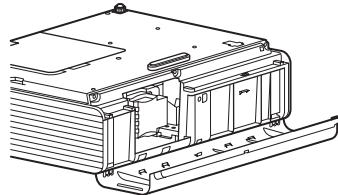
2 当投影灯已经充分冷却后，即可松开 3 个螺丝打开投影灯盖。



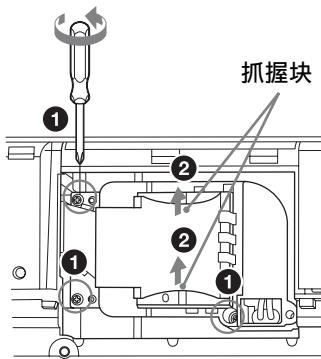
安装到天花板上时，可以取下投影灯盖一段时间。

注意防止投影灯盖因未固定而跌落。

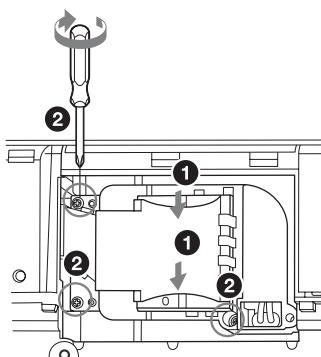
当投影灯盖处于打开状态时，请勿对
其用力。



- 3 松开投影灯上的 3 个螺丝（①），
然后握住投影灯抓握块将其拉出
（②）。



- 4 将新的投影灯完全插入，使其固定
到位（①）。拧紧 3 个螺丝
（②）。



注意

确保投影灯和投影灯盖按原样牢固安
装。否则将无法打开投影机电源。

- 5** 关闭投影灯盖并拧紧 3 个螺丝。
- 6** 将交流电源线连接至电源插座，然后打开投影机电源。
- 7** 重设有关下一次更换时间通知的投影灯操作时间。
选择操作设定菜单上的“重设投影灯操作时间”，然后按 ENTER 键。当出现信息时，请选择“是”重设投影灯操作时间。

清洁空气滤网

当出现清洁空气滤网的信息时，请清洁空气滤网。

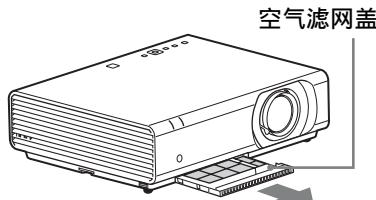
如果在清洁后仍然无法除掉空气滤网上
的灰尘，请更换新的空气滤网。有关新
的空气滤网的详情，请咨询公司专业技
术人员。

注意

如果在显示信息后仍继续使用投影机，
则灰尘可能会积聚从而造成堵塞。因
此，本机内部的温度可能会升高从而造
成故障或火灾。

1 关闭投影机电源并从交流电源插座
拔出交流电源线。

2 抽出空气滤网盖。

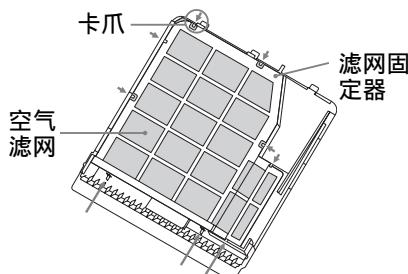


注意

如果在电源打开并且交流电源线未与
交流电源插座断开时拆下空气滤网
盖，请勿触摸本机内部的风扇，否则
可能会造成人身伤害。

3 用吸尘器清洁空气滤网。

取下滤网固定器以取下空气滤网。



空气滤网包含 2 个滤网。

上滤网：黑色



下滤网：灰色

4 将空气滤网盖安装至本机。

注意

确保牢固安装空气滤网盖。未正确安
装此盖可能会造成故障。

Проектор данных VPL-CH375/CH370/CH355/CH350

Внимательно прочтите настояще руководство перед началом эксплуатации аппарата и сохраните его для справки на будущее.

Используйте устройство только по назначению. Использование для других целей, не описанных в руководстве, запрещено.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Для снижения риска возгорания и поражения электрическим током не допускайте воздействия на аппарат влаги и сырости.

Чтобы исключить риск поражения электрическим током, не вскрывайте корпус.

Обслуживание аппарата должны выполнять только квалифицированные специалисты.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ ДАННОЕ УСТРОЙСТВО ДОЛЖНО БЫТЬ ЗАЗЕМЛЕНО.

Установка батареек

В комплект поставки пульта дистанционного управления RM-PJ8 входит одна литиевая батарейка (CR2025). Во избежание опасности взрыва используйте литиевую батарейку (CR2025).

ВНИМАНИЕ

- При неправильной замене элементов питания возникает опасность взрыва. Используйте для замены только идентичные или эквивалентные элементы питания, рекомендуемые изготовителем.
- При утилизации аккумулятора или изделия следует соблюдать законы соответствующей страны или соответствующего региона. Не утилизируйте аккумулятор или

изделие в огне или в горячей печи, не уничтожайте их механическим путем и не разрезайте аккумулятор. Он может взорваться или привести к пожару. Не подвергайте аккумулятор воздействию чрезвычайно низкого атмосферного давления, которое может привести к взрыву или утечке воспламеняющейся жидкости или воспламеняющегося газа.

- Не размещайте аккумулятор в местах с высокой температурой, например под воздействием прямых солнечных лучей или возле огня. Он может загореться, взорваться или привести к пожару. Не подвергайте аккумулятор воздействию воды. Это может привести к поражению электрическим током.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Не проглатывайте элементы питания, это может привести к химическому ожогу.

- Следующий аксессуар из комплекта поставки этого изделия содержит элемент питания таблеточного типа. Проглатывание элемента питания таблеточного типа может привести к внутренним ожогам в течение 2 часов и к летальному исходу.
- Пульт дистанционного управления
- Держите новые и использованные элементы питания вне досягаемости детей.
- Если отсек для элементов питания закрыт ненадлежащим образом, прекратите использование изделия и держите его вне досягаемости детей.
- Если вы считаете, что элементы питания могли быть проглочены или могли попасть внутрь организма каким-либо иным образом, немедленно обратитесь за медицинской помощью.



Этот символ предупреждает пользователя о наличии важных инструкций по эксплуатации и техническому обслуживанию в документации, входящей в комплект поставки устройства.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

При установке устройства используйте легкодоступный прерыватель питания с фиксированной проводкой или подключите провод питания к легкодоступной настенной розетке, расположенной рядом с устройством. Если в процессе эксплуатации блока возникнет неисправность, с помощью прерывателя отключите питание, или отсоедините провод питания.

ОСТОРОЖНО

Разъем LAN

В целях обеспечения безопасности не подключайте к этому порту соединительные разъемы электропроводки периферических устройств, которые, возможно, имеют чрезмерно высокое напряжение.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

1 Используйте разрешенные к применению шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку с заземляющими контактами, соответствующие действующим нормам техники безопасности каждой отдельной страны.

2 Используйте шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку, соответствующие допустимым номинальным характеристикам (напряжение, сила тока).

В случае вопросов относительно использования упомянутых выше шнура питания / разъема для подключения бытовых приборов / штепсельной вилки, пожалуйста, обращайтесь к квалифицированным специалистам по сервисному обслуживанию.

ВАЖНО

Информационная табличка расположена в следующем месте устройства.

- Внизу

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Это оборудование соответствует Классу А стандарта CISPR 32. В жилой зоне это оборудование может вызвать радиопомехи.

SONY

Сони Корпорейшн

1-7-1 Конан Минато-ку Токио, 108-0075 Япония

Сделано в Китае

Импортер на территории стран Таможенного союза
АО «Сони Электроникс», Россия,
123103, Москва, Карамышевский
проезд, 6

Это устройство является проектором для проецирования изображений с подключенного компьютера или видеоОборудования.

Организация, уполномоченная принимать претензии от пользователей на территории Казахстана:

АО «Сони Электроникс»
Представительство в Казахстане
050059 Алматы, улица Иванилова, д.
58

Дата изготовления указана на изделии и упаковке на этикетке со штрих-кодом в следующем формате:
YYYYMM, где MM - месяц, YYYY - год изготовления.

Если неисправность не удается устранить следуя данной инструкции – обратитесь в ближайший авторизованный SONY центр по ремонту и обслуживанию.

Реализацию осуществлять в соответствии с действующими требованиями законодательства. Отслужившее изделие утилизировать в соответствии с действующими требованиями законодательства.

RU

Меры предосторожности

Сведения о безопасности

- Убедитесь, что рабочее напряжение устройства идентично напряжению местной электросети. При необходимости адаптации напряжения обратитесь к квалифицированному персоналу компании Sony.
- В случае попадания внутрь корпуса устройства посторонних предметов или жидкостей отключите его от электрической сети и перед дальнейшим использованием передайте на проверку квалифицированному персоналу компании Sony.
- Если устройство не будет использоваться на протяжении нескольких дней, отключите его от электрической розетки.
- Для отсоединения шнура беритесь за штекер. Никогда не тяните за шнур.
- Устройство следует подключать к расположенной рядом электрической розетке, доступ к которой ничем не затруднен.
- Устройство остается подключенным к источнику питания переменного тока, пока оно подключено к электрической розетке, даже если само устройство выключено.
- Не смотрите в объектив, когда лампа светится.
- Не подносите руки или какие-либо предметы к вентиляционным отверстиям - из них выходит горячий воздух.
- Будьте осторожны во время регулировки высоты проектора при помощи передних ножек (регулируемых), чтобы не опустить проектор на пальцы. Не давите сильно на верхнюю панель проектора при выдвинутых передних ножках (регулируемых).

- Не используйте удлинитель в условиях низкого напряжения - это может вызвать короткое замыкание и привести к травмам.
- Будьте осторожны, чтобы не прищемить пальцы, передвигая проектор, установленный на полу.
- Не передвигайте включенный проектор, если снята крышка корпуса.
- Не устанавливайте проектор возле источников тепла, например батарей или трубопроводов горячего воздуха, а также в местах, не защищенных от прямых солнечных лучей, в условиях чрезмерной запыленности или влажности, механических вибраций или толчков.
- Самостоятельная установка проектора на потолке или его перемещение запрещается. Обязательно обратитесь к квалифицированному персоналу Sony (услуга платная).
- В случае блокировки вентиляционных отверстий внутренняя температура устройства повышается, что может стать причиной пожара или повреждения устройства. Выполните следующие действия, чтобы обеспечить необходимую циркуляцию воздуха и предотвратить повышение внутренней температуры устройства.
- Вокруг проектора должна обеспечиваться свободная циркуляция воздуха (стр. 5).



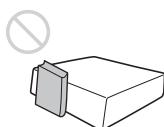
- Ничем не накрывайте вентиляционные отверстия (выходные/входные).



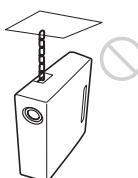
- Не подкладывайте под устройство упаковочный материал, мягкую ткань, коврики, листы или обрезки бумаги. Такие материалы могут попасть в вентиляционные отверстия.



- Не располагайте непосредственно перед линзой какие-либо предметы, которые могут загораживать свет во время проецирования. Излучаемое тепло может повредить предмет. Используйте функцию блокировки изображения, чтобы прервать отображение.



- При транспортировке или установке устройства не используйте защитную панель для предотвращения кражи устройства. Не поднимайте и не подвешивайте устройство за защитную панель - это может привести к падению и повреждению устройства, а также травмам.



Информация для дилеров

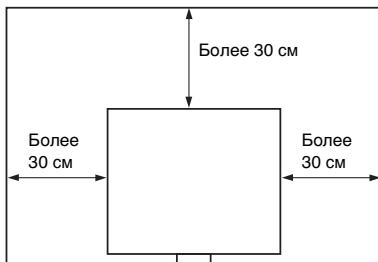
- При установке на потолок плотно закрывайте крышку корпуса.

Меры предосторожности при установке устройства на потолке

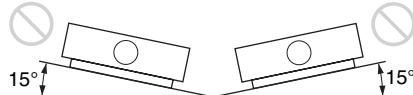
- Не пытайтесь установить проектор на потолке или переместить его самостоятельно. Обязательно проконсультируйтесь с квалифицированным персоналом компании Sony, компетентным в данном вопросе.
- Устанавливая устройство на потолке, обязательно используйте страховочный шнур или другие средства для предотвращения падения устройства. Доверьте установку опытному специалисту по монтажу.

Информация по установке

- Устанавливайте устройство на расстоянии от стен и других объектов, как показано на рисунке.



- Угол наклона проектора не должен превышать 15 градусов в горизонтальной плоскости.

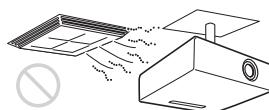


- Установите проектор на полу или потолке. Любые другие установки приводят к таким неполадкам, как искажение цветности или сокращение срока службы лампы.

- Не устанавливайте устройство в помещениях с повышенной температурой и влажностью, или пониженной температурой.



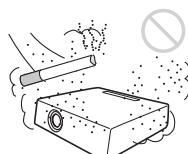
- Не устанавливайте устройство вблизи кондиционера, под прямым потоком холодного или теплого воздуха. Установка в таких местах может привести к неисправности устройства вследствие конденсации влаги или повышения температуры.



- Не устанавливайте устройство вблизи датчиков температуры или дыма. Это может стать причиной неисправности датчика.



- Не устанавливайте устройство в условиях крайней запыленности или задымленности. Воздушный фильтр может засориться, что приведет к неисправности устройства или его повреждению.



- В случае использования устройства на высоте от 1500 м устанавливайте для параметра “Режим выс.пол” значение “Вкл” в меню установки. Если при эксплуатации на значительной высоте не установить

данный режим, могут возникать нежелательные эффекты, такие как снижение надежности некоторых компонентов.

- Задайте необходимое значение для параметра “Полож. Устан.” в меню установки в соответствии с углом установки. Использование неправильных настроек может повлиять на надежность компонентов.

Очистка линзы и корпуса

- Перед очисткой отключите шнур питания переменного тока от электрической розетки.
- Не вытирайте устройство грязной тканью - это может привести к появлению царапин на корпусе.
- Длительный контакт с летучими веществами (например, средство от насекомых), а также изделиями из резины или винила может привести к изменению внешнего вида устройства и повреждению покрытия.
- Не касайтесь линзы голыми руками.
- Очистка поверхности линзы:
Аккуратно протрите линзу мягкой тканью, например тканью для очистки стекла. Загрязнение, которое не удастся устраниТЬ, можно очистить, слегка смочив ткань водой. Не используйте растворители, спирт, бензин или кислоту, щелочные и абразивные моющие средства или пропитанную ткань для очистки.
- Очистка корпуса:
Аккуратно очистите корпус мягкой тканью. Загрязнения, которые не удастся устраниТЬ, можно очистить, слегка смочив ткань слабым раствором моющего средства, предварительно отжав ее, а затем протерев корпус сухой мягкой тканью. Не используйте растворители, спирт, бензин или разбавитель, кислоту, щелочные и абразивные средства или пропитанную ткань для очистки.

Освещение

Для получения изображения хорошего качества необходимо, чтобы экран был защищен от прямого освещения или солнечного света.

О рассеивании тепла

Корпус проектора может нагреваться во время или сразу после использования, однако это не является неисправностью.

Экран

При использовании экрана с негладкой поверхностью на экране могут иногда появляться полосы, в зависимости от расстояния между экраном и устройством, а также значения приближения. Это не является неисправностью устройства.

Вентилятор

Проектор оснащен внутренним вентилятором, который служит для снижения внутренней температуры. Работа вентилятора может сопровождаться легким шумом. Этот эффект является нормальным результатом производственного процесса и не свидетельствует о неисправности. Однако, при высоком уровне шума следует обратиться к квалифицированному персоналу компании Sony.

Сведения о лампе

В проекторе в качестве источника света используется ртутная лампа высокого давления. Характеристики ртутной лампы высокого давления указаны ниже.

- Яркость лампы постепенно снижается в течение срока эксплуатации.

- Лампа может лопнуть с громким звуком в результате удара, повреждения или износа по истечении срока эксплуатации. Лампа может перестать светиться и перегореть.
- Срок службы лампы зависит от индивидуальных характеристик лампы или условий эксплуатации. По этой причине лампа может лопнуть или перегореть до указанного срока замены.
- Лампа также может лопнуть после истечения срока замены. Замените лампу проектора сразу после появления сообщения на проецируемом изображении, даже если лампа продолжает нормально работать.

Меры предосторожности при транспортировке

Данное устройство относится к точному оборудованию. При транспортировке берегите устройство от ударов или падения. Удары или падение могут повредить устройство.

Жидкокристаллический проектор

ЖК-проектор создан с использованием высокоточных технологий. Однако, на экране ЖК-проектора могут периодически появляться мелкие черные и/или яркие (красные, синие или зеленые) точки. Этот эффект является нормальным результатом производственного процесса и не свидетельствует о неисправности. Кроме того, при использовании для проецирования на один экран нескольких ЖК-проекторов, даже одной модели, цветопередача разных проекторов может отличаться, так как баланс цвета на них может быть настроен по-разному.

О конденсации

При быстром изменении температуры в помещении, в котором установлен проектор, или при быстром перемещении проектора из холодного в теплое место внутри него может образоваться конденсат. Так как конденсат может привести к неисправности, соблюдайте осторожность при изменении настроек температуры кондиционера. При образовании конденсата перед использованием проектора оставьте его включенным приблизительно на два часа.

Примечания о безопасности

- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВОЗНИКШИЙ ВСЛЕДСТВИЕ НЕСОБЛЮДЕНИЯ МЕР ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ ИСПОЛЬЗОВАНИИ УСТРОЙСТВ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, НЕИЗБЕЖНЫХ УТЕЧЕК ИНФОРМАЦИИ, СВЯЗАННЫХ СО СПЕЦИФИКАЦИЯМИ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, ИЛИ ПРОБЛЕМ БЕЗОПАСНОСТИ ЛЮБОГО РОДА.
- В зависимости от операционной среды возможен несанкционированный доступ посторонних лиц к устройству. При подключении устройства к сети убедитесь в том, что сеть надежно защищена.
- Передаваемое содержимое может быть непреднамеренно перехвачено третьими лицами, находящимися в зоне действия сигнала. Используя беспроводную локальную сеть, принимайте необходимые меры для обеспечения безопасности передачи содержимого.
- При использовании устройства, подключенного к сети, в целях безопасности рекомендуется

открыть окно управления с помощью веб-браузера и изменить заводские настройки по умолчанию для ограничения доступа (см. раздел “Использование сетевых функций” в документе “Использование сетевых функций”).

Кроме того, рекомендуется регулярно менять пароль.

- Во время установки настроек и после ее завершения не заходите на какие-либо веб-сайты через веб-браузер. Поскольку состояние входа сохраняется в браузере, по завершении настроек закройте веб-браузер, чтобы предотвратить несанкционированный доступ посторонних лиц к устройству и воздействие вредоносного программного обеспечения.

Не размещайте данное изделие вблизи медицинских устройств

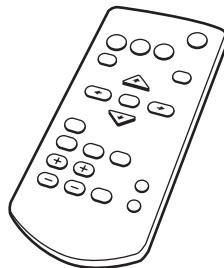
Данное изделие (включая аксессуары) оснащено магнитом(ами), который может влиять на работу кардиостимуляторов, программируемых шунтирующих клапанов для лечения гидроцефалии или других медицинских устройств. Не размещайте данное изделие вблизи лиц, пользующихся такими медицинскими устройствами. Проконсультируйтесь с врачом перед использованием данного изделия, если вы пользуетесь любым медицинским устройством.

Примечания

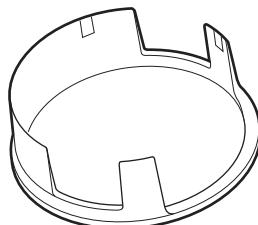
- Всегда проверяйте исправность устройства, прежде чем его использовать. КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВКЛЮЧАЯ, В ЧАСТНОСТИ, КОМПЕНСАЦИЮ ИЛИ ВОЗМЕЩЕНИЕ УБЫТКОВ В СВЯЗИ С УТРАТОЙ ИЛИ НЕДОПОЛУЧЕНИЕМ ПРИБЫЛЕЙ ИЗ-ЗА НЕРАБОТОСПОСОБНОСТИ ЭТОГО ОБОРУДОВАНИЯ, КАК НА ПРОТЯЖЕНИИ ГАРАНТИЙНОГО ПЕРИОДА, ТАК И ПОСЛЕ ИСТЕЧЕНИЯ ГАРАНТИЙНОГО СРОКА, А ТАКЖЕ ВСЛЕДСТВИЕ ЛЮБЫХ ИНЫХ ВОЗМОЖНЫХ ПРИЧИН.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕТЕНЗИИ ЛЮБОГО РОДА, ПРЕДЪЯВЛЕННЫЕ ПОЛЬЗОВАТЕЛЯМИ ЭТОГО ПРИБОРА ИЛИ ТРЕТЬИМИ ЛИЦАМИ.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕКРАЩЕНИЕ ИЛИ ПРИОСТАНОВКУ ПРЕДОСТАВЛЕНИЯ КАКИХ-ЛИБО УСЛУГ, СВЯЗАННЫХ С ЭТИМ ПРИБОРОМ, ВНЕ ЗАВИСИМОСТИ ОТ ОБСТОЯТЕЛЬСТВ.

Входящие в комплект принадлежности

Пульт дистанционного управления
RM-PJ8 (1)
Литиевая батарейка (CR2025) (1)
Батарейка предварительно
установлена. Перед использованием
пульта дистанционного управления
удалите изоляционную пленку.



Кабель питания переменного тока(1)
Крышка объектива (1)



Короткое справочное руководство
(данное руководство) (1)
Руководство по эксплуатации (на
диске CD-ROM) (1)
Приложение Projector Station for
Network Presentation (на диске CD-
ROM) (1)

Использование руководства на компакт-диске

Руководство можно открыть с
помощью компьютера, на котором
установлена программа Adobe
Reader.
Программу Adobe Reader можно
бесплатно скачать с веб-сайта Adobe.

- 1 Откройте файл index.html на
компакт-диске.
- 2 Выберите нужное руководство и
щелкните по нему.

Примечание

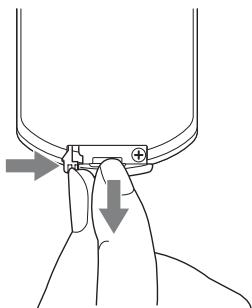
В случае утери или повреждения
компакт-диска новый диск можно
приобрести у ближайшего дилера Sony
или в сервисном центре Sony.

Установка приложения Projector Station for Network Presentation

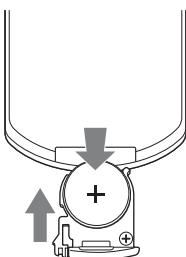
- 1 Закройте все запущенные
приложения.
- 2 Вставьте прилагаемый CD-ROM
в устройство чтения дисков CD-
ROM вашего компьютера.
- 3 Откройте CD-ROM и запустите
исполняемый файл,
соответствующий вашей ОС.
Windows: При появлении
сообщения “Контроль учетных
записей” щелкните “Разрешить”
или “Да”.
- 4 Чтобы выполнить установку
программного обеспечения,
следуйте указаниям на экране.

Установка батареек

- 1 Извлеките отсек для литиевой
батарейки.
Потяните отсек для батарейки на
себя, одновременно отпуская
блокировку.



- 2** Вставьте литиевую батарейку.
Литиевую батарейку следует
помещать в отсек
положительной стороной вверх.

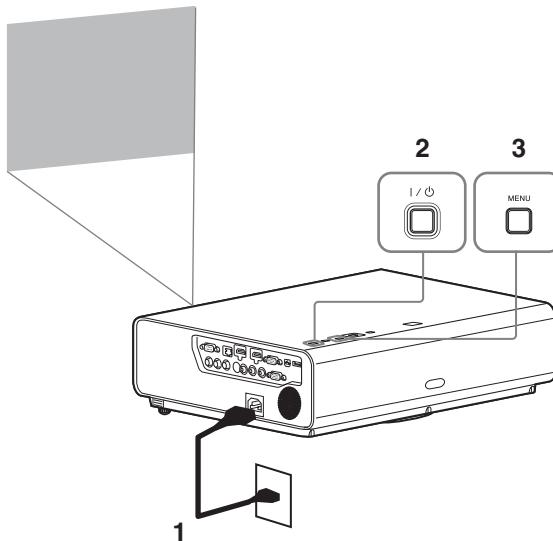


- 3** Закройте отсек для литиевой
батарейки.

Выбор языка меню

По умолчанию для отображаемых меню, сообщений и т. д. выбран английский язык.

Для изменения языка экрана выполните следующие действия:



- 1 Вставьте шнур питания переменного тока в розетку.
- 2 Включите проектор.
Нажмите клавишу I/\emptyset .
- 3 Нажмите клавишу MENU для отображения меню.
Если экран отображается нечетко, отрегулируйте фокус, размер и положение проектируемого изображения (стр. 16).
- 4 Выберите язык меню.
 - ① Нажмите клавишу \uparrow или \downarrow , чтобы выбрать меню Operation () , а затем нажмите клавишу ENTER.
 - ② Нажмите клавишу \uparrow или \downarrow , чтобы выбрать “Language ()”, а затем нажмите клавишу ENTER.

Operation		
	Language	English
	Menu Position	Bottom Left
	Status	On
	IR Receiver	Front & Rear
	Security Lock	Off
	Control Key Lock	Off
	ENTER Set	RETURN Back

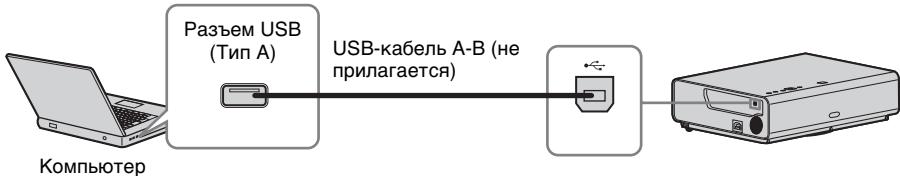
- ③ Нажмайте клавишу $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ для выбора языка, а затем нажмите ENTER.
- 5 Нажмите клавишу MENU, чтобы отключить экран меню.

Подключение проектора

Проектор можно соединить с внешними устройствами при помощи выходного разъема RGB или HDMI. Вы можете также использовать следующие методы для подключения проектора к указанным ниже устройствам.

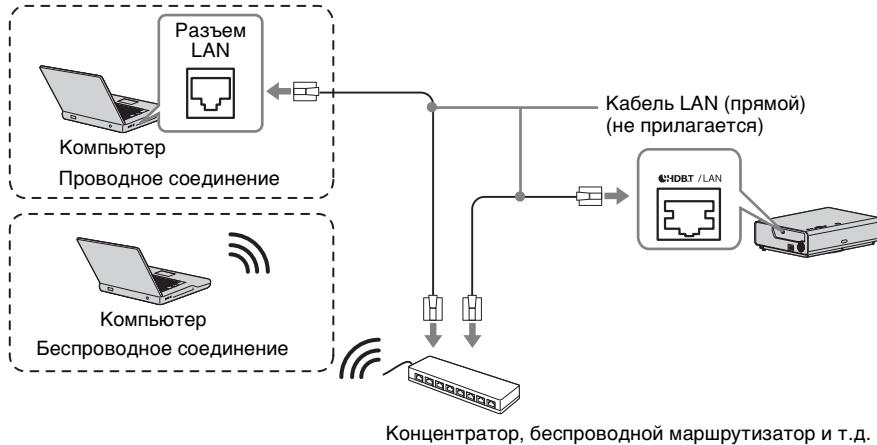
Разъем USB (Тип B) (↔)

Используется для подключения проектора к компьютеру с помощью разъема USB (см. раздел “Воспроизведение видео и звука через USB-подключение”).



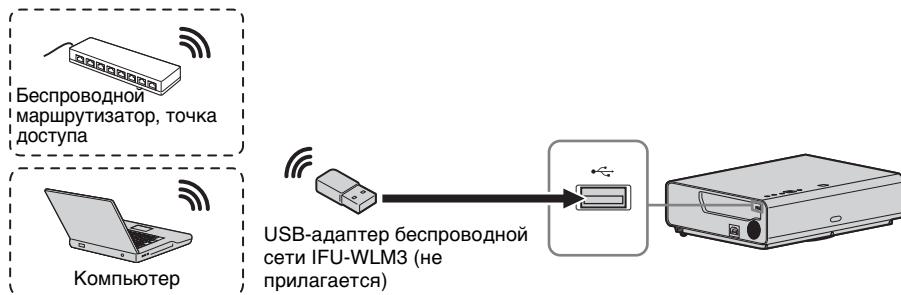
Разъем LAN

Для подключения к компьютеру через концентратор или маршрутизатор (“Функция презентации по сети”).



Разъем USB (Тип A) (•

Используется для подключения USB-адаптера беспроводной сети IFU-WLM3 (не прилагается) ("Функция презентации по сети").

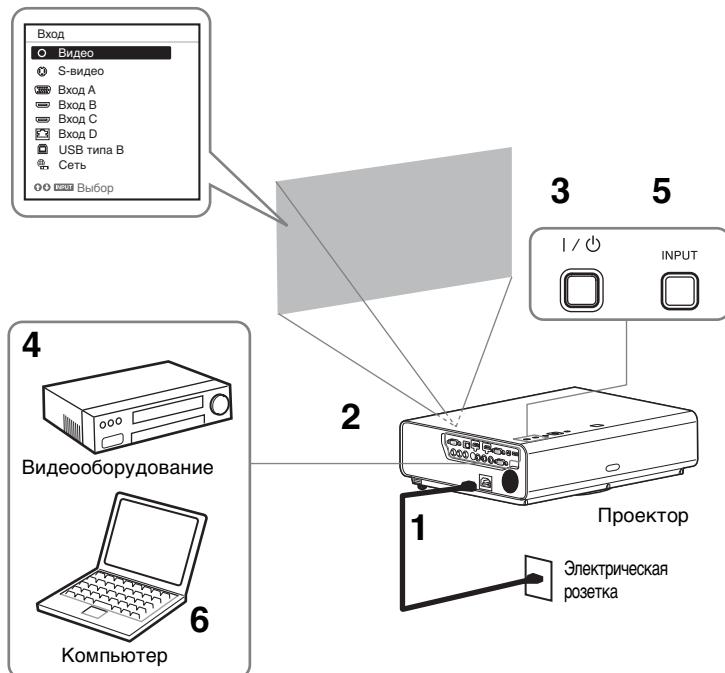


Примечания

- USB-адAPTERЫ беспроводной сети, не предназначенные для использования с данным проектором, работать не будут.
- При подключении или отключении USB-адAPTERА беспроводной сети убедитесь, что проектор находится в режиме ожидания (Режим ожидания: "Низкий") или кабель питания переменного тока отсоединен от розетки.
- Для подключения к точке доступа войдите в веб-браузер и введите параметры точки доступа для подключения. Подробности см. в разделе "Настройка сети WLAN проектора".
- Для режима "Т-ка дост. (руч.)" заданы следующие стандартные заводские настройки:
SSID: VPL + MAC-адрес для локальной сети
Метод безопасности: WEP(64bit)
Пароль для беспроводного подключения: sony1

Проектирование изображения

Размер проецируемого изображения зависит от расстояния между проектором и экраном. Устанавливайте проектор таким образом, чтобы проецируемое изображение соответствовало размерам экрана. Для получения дополнительной информации о расстояниях проецирования и размерах проецируемого изображения см. "Расстояние проецирования".



- 1 Подсоедините кабель питания переменного тока к электрической розетке.
- 2 Подключите все оборудование к проектору (стр. 13).
- 3 Нажмите клавишу **I/Ø** для включения устройства.
- 4 Включите подключенное оборудование.
- 5 Выберите источник входного сигнала.
Нажмите клавишу INPUT на проекторе, чтобы отобразить меню для переключения входного сигнала на экране. Нажмите клавишу INPUT или клавиши **▲/▼**, чтобы выбрать изображения для проецирования.

- 6** При проецировании изображения с компьютера переключите вывод сигнала компьютера на внешний дисплей.
Способ переключения вывода сигнала может отличаться в зависимости от типа компьютера.

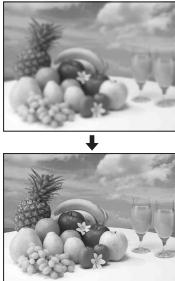
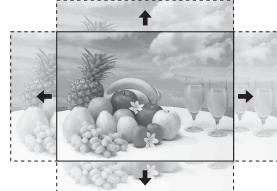
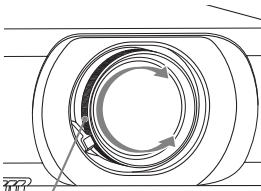
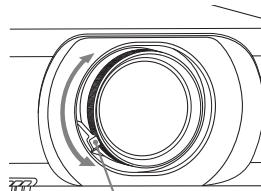
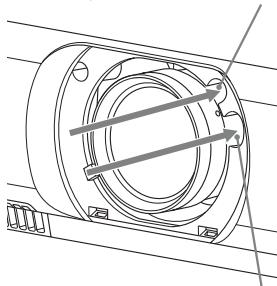
(Пример)



Для воспроизведения видео и звука с помощью USB-соединения см. раздел “Воспроизведение видео и звука через USB-соединение”. Подробнее о функции презентации по сети см. в разделе “Использование функции презентации по сети”.

- 7** Настройте фокусировку, размер и расположение проецируемого изображения (стр. 16).

Изменение проецируемого изображения

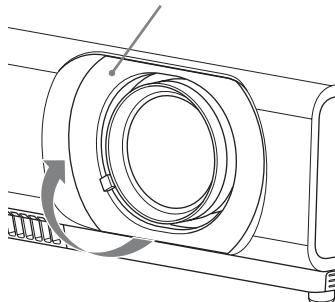
Фокусировка	Размер (Увеличение)	Положение (Сдвиг объектива)
		
 Кольцо фокусировки	 Рычаг изменения фокусного расстояния	 ① Винт настройки горизонтального сдвига ② Винт настройки вертикального сдвига

Регулировка наклона проектора с помощью сдвига объектива

Положение проецируемого изображения можно отрегулировать, вращая винты настройки сдвига объектива (винт настройки вертикального сдвига и винт настройки горизонтального сдвига).

- 1 Чтобы извлечь сдвигающуюся крышку объектива, приподнимите ее нижнюю часть пальцем.

Сдвигающаяся крышка объектива

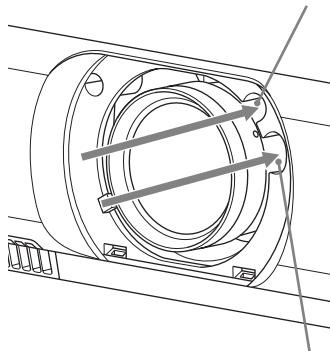


- 2 Вставьте отвертку Philips в прорезь винта настройки горизонтального сдвига ① внутри устройства и поворачивайте ее для регулировки сдвига вправо и влево. Либо вставьте ее в прорезь винта настройки вертикального сдвига ② для регулировки сдвига вверх и вниз. Будьте осторожны — не заглядывайте внутрь объектива.

Вращая эти винты, можно вернуть сдвиг объектива в исходное положение.

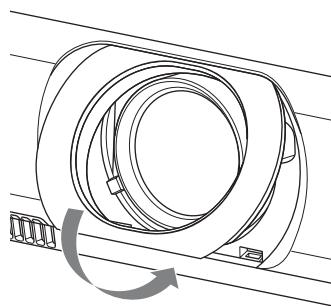
Вращайте винты для установки сдвига объектива в оптимальное положение. Для получения подробных сведений о диапазоне регулировки см. раздел “Диапазон сдвига объектива”.

② Винт настройки вертикального сдвига



① Винт настройки горизонтального сдвига

- 3** Установите сдвигающуюся крышку объектива на устройство.

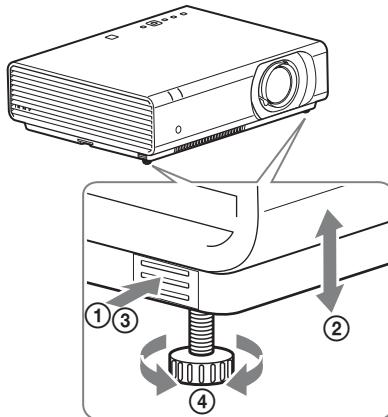


Регулировка наклона проектора с помощью передних ножек (регулируемых)

Высота проектора регулируется нажатием кнопки на боковой панели устройства. Изменяя наклон проектора с помощью передних ножек (регулируемых), можно отрегулировать положение проецируемого изображения.

Изменение угла

- 1** Нажмите кнопки регулировки высоты ножек на боковой панели устройства.
- 2** Удерживая кнопку в нажатом положении, поднимите основное устройство, установив его под нужным углом.
- 3** Отпустите кнопки регулировки высоты ножек.
- 4** Для точной настройки вращайте левую и правую передние ножки (регулируемые внизу устройства).



Примечания

- Будьте осторожны, чтобы ваши пальцы не попали в проектор.
- Не давите сильно на верхнюю панель проектора при выдвинутых передних ножках (регулируемых). Это может привести к неисправности.

Выбор форматного соотношения проецируемого изображения

Нажмите клавишу ASPECT на пульте дистанционного управления для выбора форматного соотношения проецируемого изображения. Настройку также можно изменить в разделе Формат меню Экран.

Корректировка трапецидальных искажений проецируемого изображения (функция трапецидальных искажений)

Если изображение станет трапецидальным, настройте функцию коррекции трапецидальных искажений вручную.

Если проецируемое изображение имеет трапециевидную форму, сужающуюся вверх или вниз

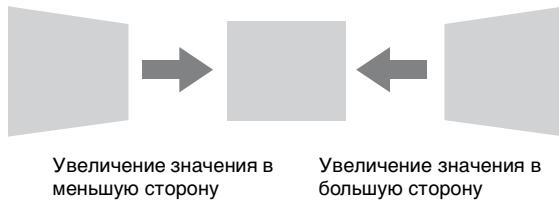
- 1 Нажмите кнопку KEYSTONE на пульте дистанционного управления или выберите Верт.трап.иск в меню МОНТАЖНАЯ УСТАНОВКА.
- 2 Используйте клавиши $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ для установки значения. Чем выше значение, тем уже верхняя часть проецируемого изображения. Чем ниже значение этого параметра, тем уже нижняя часть изображения.



Нажмите клавишу RESET, чтобы восстановить проецируемое изображение перед настройкой.

Если проецируемое изображение имеет трапециевидную форму, сужающуюся вправо или влево

- 1 Дважды нажмите кнопку KEYSTONE на пульте дистанционного управления или выберите Гор.трап.иск в меню МОНТАЖНАЯ УСТАНОВКА.
- 2 Используйте клавиши $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ для установки значения. Чем выше значение, тем уже правая часть проецируемого изображения. Чем ниже значение этого параметра, тем уже левая часть изображения.



Нажмите клавишу RESET, чтобы восстановить проецируемое изображение перед настройкой.

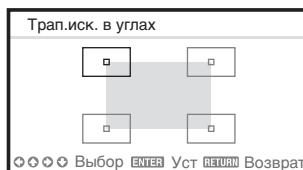
Примечания

- Поскольку коррекция трапециoidalного искажения является электронной коррекцией, ее использование может привести к снижению качества изображения.
- В зависимости от положения, отрегулированного с помощью функции сдвига объектива, соотношение сторон изображения может отличаться от соотношения сторон оригинального изображения или проецируемое изображение может быть деформировано из-за коррекции трапециoidalного искажения.

Корректировка искажения изображения (функция Трап.иск. в углах)

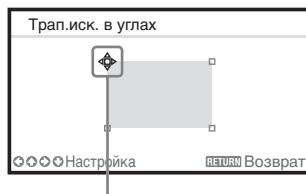
Искажение изображения можно исправить с помощью функции коррекции трапециoidalных искажений.

- 1 Трижды нажмите кнопку KEYSTONE на пульте дистанционного управления или выберите “Трап.иск. в углах” в меню МОНТАЖНАЯ УСТАНОВКА, а затем выберите “Настройка”.
- 2 Отобразится инструкция.



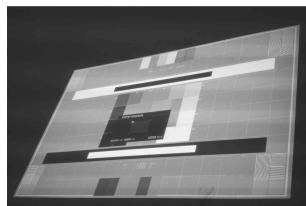
Корректировка углов изображения

- 1 Перемещайте с помощью **↑/↓/←/→** для выбора угла для корректировки. Если нажать кнопку ENTER, будет осуществлен возврат в режим изображения курсора.



Отрегулируйте с помощью этого курсора.

- 2 Корректировка углов производится с помощью **↑/↓/←/→**.



- 3 Если достигнут предел диапазона настройки, курсор исчезнет.

Пример отображения курсора:



Регулировка возможна во всех направлениях.



Можно выполнить регулировку только влево-вправо и вниз.

Нажмите клавишу RESET, чтобы восстановить проецируемое изображение перед настройкой.

Отображение шаблона

С помощью клавиши PATTERN на пульте дистанционного управления можно отобразить шаблон для настройки проецируемого изображения или координатную сетку. Нажмите клавишу PATTERN повторно, чтобы восстановить исходное изображение. Координатную сетку можно использовать в качестве ориентира для написания текста или рисования линий и форм на белой или черной доске без использования компьютера.

Примечание

Эта клавиша не может использоваться, если в качестве источника выбрано, “USB типа В” или “Сеть”.

Автоматическая регулировка настроек Фаза, Шаг и Сдвиг проецируемого изображения при получении сигнала с компьютера (APA (автоматическое выравнивание по пикселям))

Нажмите клавишу APA на пульте дистанционного управления. Для отмены регулировки во время установки нажмите клавишу еще раз.

Кроме того, функцию APA можно настроить в меню “Экран”. Если для параметра “APA выс.чект.” в меню “Функция” установлено значение “Вкл”, функция APA выполняется автоматически при подаче входящего сигнала.

Выключение питания

- 1 Нажмите клавишу  на основном устройстве или на пульте дистанционного управления.

Проектор начнет выключаться, после чего отключится питание. Если нажать клавишу  в течение 10 секунд, отключение будет отменено.

Примечание

Не выключайте проектор вскоре после включения лампы. Это может привести к неисправности лампы (лампа может не загораться и т.п.).

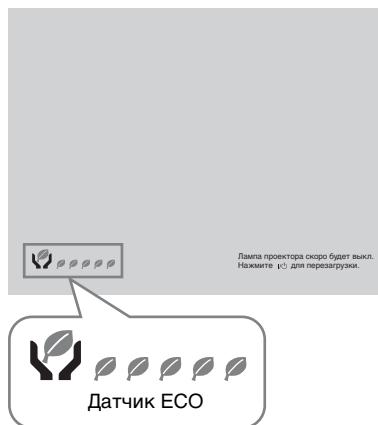
- 2 Отсоедините кабель питания переменного тока от электрической розетки.

Выключение без отображения сообщения с запросом на подтверждение

Нажмите и удерживайте нажатой клавишу  на устройстве в течение нескольких секунд.

Датчик ECO

Этот датчик показывает эффективность работы функции ECO проектора. (Подробнее о функции ECO см. в разделах “Клавиша ECO MODE” и “ECO”). При выключенном проекторе отображаются значки листьев. Чем больше листьев отображается, тем больше энергии экономится с помощью функции ECO.



Индикаторы

Индикаторы позволяют проверить состояние и выявить неисправности в работе проектора.

Если отображается ненормальное состояние проектора, выполните действия, указанные в следующей таблице.

Индикатор ON/STANDBY

Состояния	Пояснение/действия
Горит красным цветом	Проектор находится в режиме ожидания.
Мигает зеленым цветом	<ul style="list-style-type: none">Проектор готов к работе после включения.Лампа остывает после выключения проектора.
Горит зеленым цветом	Питание проектора включено.
Горит оранжевым цветом	На проекторе установлен режим Без сиг. вх. (Выкл. Лампы) или для “Устан. динамика” задано значение “Всегда вкл.”.
Мигает красным цветом	Ненормальное состояние проектора. Число миганий указывает на симптомы. Выполните поиск и устранение неисправности, используя приведенные ниже сведения. Если симптом появится снова, обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.
Мигает дважды	Необычно высокая внутренняя температура. Выполните следующие проверки. <ul style="list-style-type: none">Убедитесь в том, что вентиляционные отверстия не заблокированы.Убедитесь, что воздушный фильтр не засорен. (стр. 27)Проверьте, правильно ли задано значение параметра “Полож. Устан.” в меню Монтаж.
Мигает шесть раз	Отсоедините кабель питания переменного тока от настенной розетки. Убедившись в том, что индикатор ON/STANDBY погас, снова подсоедините кабель питания к настенной розетке и включите проектор.
Другое число миганий	Обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.

Индикатор LAMP/COVER

Состояния	Пояснение/действия
Мигает красным цветом	Число миганий указывает на симптомы. Выполните поиск и устранение неисправности, используя приведенные ниже сведения.
Мигает дважды	Крышка лампы установлена ненадежно. (стр. 25)
Мигает три раза	<p>Необычно высокая температура лампы. Выключите проектор и снова включите его после того, как лампа остынет. Если симптом появится снова, выключите проектор и снимите лампу (стр. 25), проверьте лампу на предмет повреждений.</p> <p>Если лампа не повреждена, установите ее и снова включите проектор.</p> <p>Если симптом появится снова, возможно, лампа перегорела. В этом случае установите новую лампу (стр. 25).</p> <p>Если лампа не повреждена, не пытайтесь заменить ее самостоятельно. Обратитесь к квалифицированному специалисту Sony.</p>

Замена лампы

Замените лампу проектора, если на проецируемом изображении появляется соответствующее сообщение.

Для замены используйте лампу для проекторов LMP-C281/C250 (не прилагается).

Осторожно

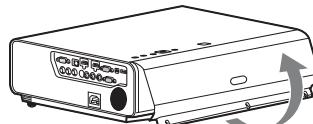
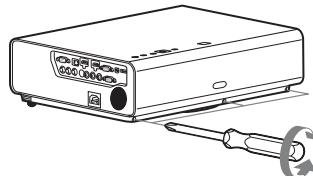
- Лампа остается горячей после выключения проектора. **Касание лампы может привести к ожогу пальцев. Перед заменой лампы подождите как минимум час после выключения проектора, чтобы дать лампе достаточно остыть.**
- После извлечения лампы не допускайте попадания металлических или воспламеняющихся предметов внутрь паза, служащего для замены лампы, в противном случае это может стать причиной возгорания или поражения электрическим током. Не кладите руки внутрь паза.

Примечания

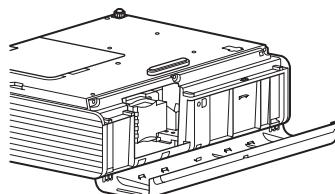
- Если лампа лопнула, обратитесь к квалифицированному персоналу Sony. Не заменяйте лампу самостоятельно.**
- При извлечении следует вынимать лампу прямо, удерживая за предназначенную для этого часть. Касание другой части лампы может привести к ожогу или травме. Если во время извлечения лампы, когда проектор находится под наклоном, лампа разобьется, разлетающиеся осколки могут привести к травме.

1 Выключите проектор и отсоедините кабель питания переменного тока от настенной розетки.

2 После того как лампа остынет, снимите крышку лампы, выкрутив 3 винта.



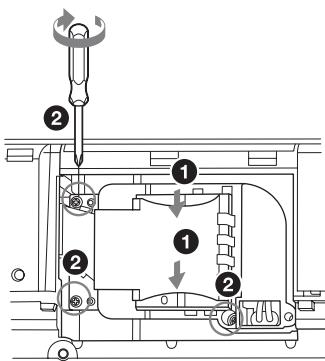
При установке на потолке можно ненадолго снять крышку лампы. Примите меры, чтобы предотвратить падение крышки лампы, если она не зафиксирована. Не нажмите на крышку лампы, когда она открыта.



3 Выкрутите 3 винта лампы (1), а затем потяните лампу за держатель (2), чтобы извлечь ее.



- 4** Вставьте новую лампу до упора, чтобы она надежно встала на место (**1**). Затяните 3 винта (**2**).



Примечание

Надежно установите лампу и крышку лампы так, как они были установлены до этого. Если этого не сделать, проектор не включится.

- 5** Закройте крышку лампы и затяните 3 винта.
- 6** Подключите кабель питания переменного тока к настенной розетке и включите проектор.
- 7** Сбросьте таймер лампы, чтобы сообщение о следующей замене лампы было выдано вовремя.
Выберите параметр “Сброс тайм.лампы” в разделе меню УСТАНОВКА НАБОРА и нажмите кнопку ENTER. При появлении сообщения выберите “Да”, чтобы сбросить значение таймера лампы.

Очистка воздушного фильтра

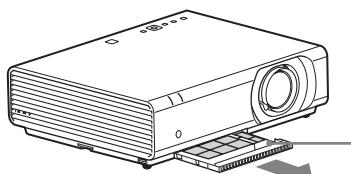
Если на проецируемом изображении появляется сообщение, очистите воздушный фильтр.
Если даже после очистки пыль из воздушного фильтра удалить не удается, замените воздушный фильтр новым. Для получения дополнительной информации о новом воздушном фильтре обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.

Осторожно

Если пренебречь очисткой воздушного фильтра после отображения сообщения, в нем может накопиться пыль, что приведет к засорению. В результате внутри устройства может повыситься температура, что может привести к неисправности или возгоранию.

- 1 Выключите проектор и отсоедините кабель питания переменного тока от розетки переменного тока.
- 2 Снимите крышку воздушного фильтра.

Крышка воздушного фильтра

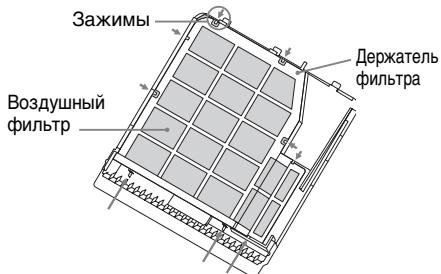


Примечание

Чтобы избежать травмирования, не прикасайтесь к вентилятору внутри устройства, если снята крышка воздушного фильтра, включено питание, а кабель питания переменного тока не отсоединен от электрической розетки.

- 3 Очистите воздушный фильтр пылесосом.

Для извлечения воздушного фильтра снимите держатель фильтра.



Воздушный фильтр состоит из 2 фильтров.

Верхний фильтр:



черный

Нижний фильтр:



серый

- 4 Установите крышку воздушного фильтра на устройство.

Примечание

Проверьте надежность закрытия крышки воздушного фильтра.

Неправильная фиксация крышки может привести к неисправности.

